

石黒忠愼関係文書目録

2021年3月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています

国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料室の所蔵資料」

(<http://rnavi.ndl.go.jp/kensei/>)

- 旧蔵者が「不円文庫」として仮整理しており、その「書簡」「書類」「日記」の区分にもとづき再整理した。
- 書簡の作成者、宛先は原則として資料より採った。
- 日本人の書簡は五十音順に配列した。なお差出人に名前のみが記載され、姓名の特定ができなかった書簡については、最後一括して配列した。
- 同綴や貼り合せの書簡の場合、差出人はすべて採録したが、書簡の名称は第一番目の差出人の名前に代表させた(○○○○ほか書簡)。
- 作成者が雅号で記されている場合、そのまま採録した。ただし、書簡の表題については本名(例：徳富猪一郎書簡)で記述した(赫山＝大山巖、箒庵＝高橋義雄、蘇峰＝徳富猪一郎、得庵＝鳥尾小弥太、幻庵＝野崎広太、蘭疇＝松本順、松籟＝三井八郎次郎、華精＝三井高保、松翁＝安田善次郎)。
- 外国人の書簡で欧米人はアルファベット順に配列し、中国人あるいは朝鮮人の書簡は差出人を日本語読みし、五十音順に配列した。
- 肩書きや駐在・駐屯地などの年代特定にかかわる情報は、できる限り採録した。
- 宛先は基本的に石黒忠憲であるが、石黒以外のものは「第三者間書簡」にまとめた。
- 作成年は、元号で記載した。なお、書簡の内容や封筒の消印から作成年を判断したものは、〔 〕で示した。
- 記述法は、毛筆を「墨書」、インクを「ペン」、鉛筆書きを「鉛筆」、印刷物を「印刷」と略記した。
- 不円文庫情報には、封筒(不円文庫で使用していたもの)と翻刻原稿の有無を記載した。
- 資料の劣化を防止するため、ホチキス・クリップ・輪ゴムはできるだけ限り除去した。なお、その情報は目録に明記していない。
- 画像の項目に「あり」と記載のある資料は、国立国会図書館デジタルコレクションに掲載している。

※本目録は、憲政資料室が市川智生(横浜国立大学国際社会科学部国際開発専攻博士課程)・白田拓郎(東洋大学大学院文学研究科史学専攻博士後期課程)に依頼して作成したものである。

石黒忠憲関係文書

- 書簡の部 (1~1570番)
 - 日本人書簡 (1~1499番)
 - 外国人書簡 (1500~1549番)
 - 第三者間書簡 (1550~1570番)
- 書類の部 (1571~1916)
 - 漢詩類 (1571~1649番)
 - 著述・函書 (1650~1774)
 - 個人・履歴 (1775~1799番)
 - 家政 (1800~1815番)
 - 雑資料 (1816~1847番)
 - 日記 (1848~1916番)

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
書簡の部 (1~15 70番)						
日本人書簡 (1~ 1499番)						
1	青木周蔵書簡	青木周蔵	石黒男爵殿	大正2年6月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
2	青木周蔵カ書簡	周蔵カ	况翁閣下	1月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
3	青木周蔵書簡	青木周蔵	石黒光醒	4月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
4	青地幾次郎書簡	湛海	半月庵尊台	4月3日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号4、137A、573、1107、1122、 1190、1201、1257は同綴。和敬会関係。 紐をはずし1点ごとに採録した。綴紐を同 封。	
5	青地幾次郎書簡	幾次郎	半月庵尊主	3月26・31日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 同綴	
6	青地幾次郎書簡	湛海	帰雲亭主公	10月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号6~7は同封。	
7	青地幾次郎書簡	湛海	帰雲亭主公	11月21日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号6~7は同封。	
8	青山胤通書簡	青山胤通	石黒先生	〔大正元〕年8 月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
9	青山胤通書簡	青山胤通	男爵石黒先生	5月22日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
10	青山胤通書簡	青山胤通	男爵石黒忠恵 様	8月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
11	青山胤通書簡	青山胤通	男爵石黒先生		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
12	赤坂の黒仏書簡	赤坂の黒仏	石黒先生		数量 1通 記述法 墨書 備考 番号12、157は同封。	
13	明石元二郎書簡	明石元二郎	石黒男爵閣下	〔大正2〕年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒上書き「朝鮮京城和城台」あり。	
14	赤塚輯書簡	赤塚輯	石黒様	7月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
15	赤塚輯書簡	輯	石黒様	7月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
16	赤塚輯書簡	輯	石黒様	10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
17	赤塚輯書簡	輯	牛込様	13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
18	秋月新太郎書簡	秋新	石黒男爵閣下	〔明治43〕年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号18と19は同封。年代は消印より推定。年賀状	
19	秋月新太郎書簡	秋月新太郎		28日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号18と19は同封。宛先は未記入。裏面に新聞記事「鳩山正四位夫人」が貼付。	
20	浅田信興書簡	浅田信興	石黒賢台	3月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
21	浅田徳衛書簡	徳衛	石黒賢台	2月9日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
22	浅田徳衛書簡	徳衛	石黒賢台	2月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
23	旭玉山書簡	旭玉山	男爵石黒先生	〔大正元〕年8月21日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。端裏に付箋「旭玉山」あり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
24	朝比奈知泉書簡	知泉	石黒大人	7月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
25	浅山郁次郎書簡	郁次郎	石黒国手	7月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
26	蘆原信之書簡	在岡山 蘆原信之	石黒男爵閣下	明治43年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
27	足立寛書簡	寛	男爵石黒閣下	〔明治30〕年10月2日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。明治30年に陸軍軍医総監を「円満辞職」。	
28	足立寛書簡	足立軍医正	石黒総監閣下	2月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
29	安達基平書簡	片貝 安達基平	東京 石黒先生	明治17年1月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号29と1769は同封。	
30	安達基平書簡	安達基平	石黒大先生	7月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
31	阿部貞次郎書簡	阿部貞次郎	石黒男爵閣下	3月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
32	雨宮敬次郎書簡	雨宮敬次郎	石黒様	9月14日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
33	荒川邦蔵書簡	邦蔵	石黒賢台	10月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
34	荒木力寅三郎書簡	寅三郎	石黒先生	1月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
35	荒木力寅三郎書簡	寅三郎	石黒子爵	3月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
36	有賀長雄書簡	長雄	石黒男爵閣下	12月19日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
37	有阪長章書簡	長章	半月庵宗近閣下	1月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
38	有阪長章書簡	長章	半月庵宗近閣下	6月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
39	有馬太郎書簡	有馬太郎	総監閣下	明治23年11月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 裏面「栄転祝賀」が貼付。	
40	有馬太郎書簡	有馬太郎	石黒軍医総監	明治36年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
41	有馬太郎書簡	有馬太郎	男爵石黒忠憲閣下	〔大正6〕年9月18日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
42	有馬太郎書簡	有馬太郎	石黒先生	大正12年2月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
43	有馬太郎書簡	有馬太郎	石黒軍医総監閣下	2月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
44	〔有馬太郎ほか10名明治28年年賀状〕	有馬太郎ほか10名	石黒忠憲	明治28年1月1日	数量 11通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
45	安藤正胤書簡	安藤正胤	陸軍医総監石黒忠憲	〔明治28〕年6月10日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。	
46	飯島茂書簡	茂	石黒閣下	〔明治30〕年10月14日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「円満辞職」につき。	
47	飯島茂書簡	陸軍三等軍医正 飯島茂	石黒男爵閣下	明治38年1月6日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
48	飯島茂書簡	在山東 出征第十八師団軍医部 飯島茂	男爵石黒忠憲閣下	大正3年11月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒上書き「軍事郵便(朱筆)」あり。	
49	飯島茂書簡	於漢城西方龍山 茂	石黒総監閣下	7月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
50	飯田清太書簡	飯田清太	石黒子爵閣下	〔大正10〕年5月10日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。大正10年の丹那トンネルの事故につき。端裏に「飯田清太」の付箋あり。	
51	井口省吾書簡	省吾	石黒霜台閣下	〔大正2〕年11月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。本郷房太郎次官の任期が大正2年5月7日～同3年4月17日。	
52	井口省吾書簡	豊橋二テ 井口省吾	石黒男爵閣下	5月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
53	池田有親書簡	〔池田有親〕		明治38年11月12日	数量 1通 記述法 ペン 備考 史料劣化につき取り扱い注意。宛先は未記入。	
54	池田有親書簡	池田有親	石黒忠恵殿	明治39年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
55	池田謙斎書簡	池田	石黒賢台	1月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「池田謙斎」あり。	
56	池田謙斎書簡	池田謙斎	石黒総監	3月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
57	伊崎良熙書簡	良熙	男爵石黒閣下	3月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
58	伊崎良熙書簡	良熙	男爵石黒閣下	10月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
59	石井邦猷書簡	邦猷	石黒賢台	3月24日	数量 1通 記述法 墨書	
60	石井邦猷書簡	石井邦猷	石黒忠恵様	4月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
61	石井邦猷書簡	邦猷	石黒老台	9月14日	数量 3通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
61-A	石井忠亮書簡	石井忠亮	石黒男爵	5月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
62	石井良斎書簡	石井良斎	石黒閣下・同令夫人	大正3年6月25日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 ペン 備考 石井豊作からの死亡通知が同封。	
63	石川良信ほか書簡	石川軍医正・林軍医鑑・松本軍医総監	石黒軍医正	〔明治9〕年4月31日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。台湾出兵につき。	
64	石黒久賀書簡	東京ニテ 石黒久賀	軍医総監博士 学士リットル・フォン・ローツベッキ 令夫人閣下		数量 1通 記述法 墨書 備考 陸軍省の用箋を使用。	
65	石黒忠憲書簡	医学所句読助教 石黒恆太郎	羽州米沢ヨリ 越後新潟迄右宿村問屋年寄衆中	明治元年2月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 戊辰 = 1868年。	
66	石黒忠憲書簡	石黒忠憲	小出老先生	明治33年12月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
67	石黒忠憲書簡	忠憲	伊東子爵閣下	明治35年12月20日	数量 1通 記述法 墨書	
68	石黒忠憲書簡	於東京 男爵 石黒忠憲	イー・ダブルユー・コール君	明治36年9月21日	数量 1通 記述法 墨書 備考 「石黒氏私用箋」を使用。	
69	石黒忠憲書簡	忠憲	長崎閣下	明治38年9月1日	数量 1通 記述法 墨書	
70	石黒忠憲書簡	日本赤十字社 社長 男爵石黒忠憲	男爵石黒忠憲 殿	大正9年8月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
71	石黒忠憲書簡	忠憲	長崎省吾様	大正9年7月26日	数量 1通 記述法 墨書	
72	石黒忠憲書簡	石黒忠憲	日本赤十字社 看護婦諸姉へ	昭和年	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年月日は空欄。	
73	石田真書簡	石田真	石黒医博閣下	1月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
74	石原秀男書簡	長寿の客舎にて秀男	石黒男爵様	3月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 とじはずれ。	
75	石原秀男書簡	石原秀男	石黒男爵殿	10月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 図表1点あり。	
76	石原秀男カ書簡	石原	石黒賢台	7月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
77	伊豆凡夫書簡	伊豆凡夫	石黒老台	12月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
78	伊丹書簡	伊丹	石黒様	2月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
79	一木喜徳郎書簡	一木喜徳郎	石黒老閣	〔大正9〕年7月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
80	一木喜徳郎書簡	喜徳郎	石黒男爵侍曹	3月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
81	一戸兵衛書簡	兵衛	石黒子爵	9月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「一戸兵衛」の付箋あり。	
82	伊東祐麿書簡	伊東祐麿	石黒鳳台	〔明治37〕年6月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
83	伊東祐麿書簡	伊東祐麿	石黒閣下	5月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
84	伊東祐麿書簡	伊東祐麿	石黒忠恵様	9月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
85	伊東祐麿書簡	伊東祐麿	男爵石黒忠恵殿	11月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
86	伊東祐亨書簡	伊東祐亨	男爵石黒忠恵殿	明治28年8月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
87	伊東祐亨書簡	祐亨	男爵石黒忠恵殿	〔明治35〕年3月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒上書き「軍令部 伊東祐亨」あり。	
88	伊東祐亨書簡	祐亨	石黒閣下	3月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
89	伊東祐亨書簡	祐亨	石黒男爵閣下	5月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
90	伊東祐亨書簡	祐亨	石黒忠恵殿	7月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
91	伊藤雋吉書簡	宗幽	况斎閣下	〔明治31〕年1月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒上書き「荏原郡北品川 伊藤雋吉」あり。	
92	伊藤雋吉書簡	宗幽	况斎閣下	7月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
93	伊藤雋吉書簡	宗幽	况翁閣下	11月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
94	伊東坦次郎書簡	赤十字病院二区八号一番室 伊東坦次郎	石黒閣下	11月	数量 1通 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
95	伊東方成書簡	伊東方成	男爵石黒総監殿	3月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号95、97は同封。	
96	伊東方成書簡	伊東方成	石黒忠恵様	8月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
97	伊東方成書簡	伊東方成	男爵石黒忠恵殿	12月15日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号95、97は同封。	
98	伊東巳代治書簡	巳代治	石黒貴爵閣下	〔大正12〕年3月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒上書き「東京市麹町区永田町一丁目十七番地 伯爵伊東巳代治」あり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
98-A	伊東巳代治書簡	巳代治	石黒総監殿	3月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
98-B	伊東巳代治書簡	巳代治	石黒総監殿	28日	数量 1通 記述法 墨書	
99	井上円了書簡	井上円了	石黒男爵殿	〔明治40〕年5月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
100	井上円了書簡	井上円了	男爵石黒先生	大正8年5月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 深井子之吉の名刺と「練武館入門者心得」が同封。	
101	井上円了書簡	井上円了	男爵石黒先生	2月11日	数量 1通 記述法 墨書	
102	井上馨書簡	八窓庵主	石黒忠恵殿	〔明治43〕年4月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
103	井上毅書簡	毅	石黒殿	6月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号103、104は同封。	
104	井上毅書簡	毅	石黒殿	9月28日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号103、104は同封。	
105	井上毅書簡	井上毅	石黒軍医総監殿	12月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
106	井上仁郎書簡	井上仁郎		1月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 後欠。宛先は不明。	
107	井上通泰書簡	井上通泰	况翁先生	1月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
108	井上通泰書簡	井上通泰	石黒先生	3月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
109	井上頼圀書簡	頼圀力	石黒先生	8月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
110	井上頼囃書簡	井上頼囃	石黒国手	9月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
111	茨木惟昭書簡	惟昭	石黒国手	〔明治30〕年9月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容から推定。「円満辞職」につき。	
112	茨木惟昭書簡	茨木惟昭	石黒総管殿	10月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
113	今井宗元書簡	今井宗元	石黒様	〔大正2〕年9月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
114	今井宗元書簡	今井宗元	石黒様	11月9日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号114、155、359、497、581、654、706、943、1138、1211、1217、1459は同綴。	
115	今橋知勝書簡	陸軍少将 今橋知勝	石黒軍医総監閣下	明治38年6月19日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
116	今村緝熙書簡	出征第二軍兵站監部にて今村緝熙	石黒忠憲閣下	〔明治38〕年2月11日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
117	井山文陽書簡	井山文陽	石黒先生	12月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
118	入江貫一書簡	入江貫一	石黒子爵閣下	6月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
119	岩崎嘉資書簡	在戦地 岩崎嘉資	男爵閣下	〔明治37〕年4月29日	数量 1通 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「軍事郵便」の押印あり。	
120	岩崎嘉資書簡	歩兵第一連隊第五中隊 岩崎嘉資	石黒男爵閣下	〔明治37〕年7月7日	数量 1通 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「軍事郵便」の押印あり。	
121	岩崎嘉資書簡	在広嶋 岩崎嘉資	石黒忠憲殿	〔明治37〕年12月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
122	岩佐純書簡	いわさ純	石黒先生	11月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
123	岩谷カ修書簡	修	石黒先生	5月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
124	上杉茂憲書簡	上杉茂憲	石黒忠憲殿	7月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
125	上田有沢書簡	上田有沢	石黒軍医総監閣下	6月25日	数量 1通 記述法 墨書	
126	上田有沢書簡	上田有沢	石黒盟兄	8月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
127	上原勇作書簡	第四軍 上原勇作	男爵石黒殿	〔明治38〕年3月18日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
128	上原勇作書簡	上原勇作	憲閣下	〔大正2〕年9月21日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒上書き「摂津国西之宮町字夙川 上原勇作」あり。	
129	上原勇作書簡	上原勇作	石黒様	6月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
130	宇佐川一正・賀古鶴所書簡	宇佐川一正・鶴所	石黒閣下	明治38年5・7月15・8日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
131	潮恵之輔書簡	恵之輔	石黒子爵閣下	1月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
132	内田周平書簡	内田周平	况斎石黒先生	3月5日	数量 4通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
133	内田貞書簡	内田貞	石黒况斎先生	8月31日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
134	内海忠勝書簡	忠勝	石黒男爵閣下	1月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
135	梅錦之丞書簡	梅錦之丞	石黒一等軍医 正殿	1月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
136	瓜生震書簡	瓜生震	况翁老台	1月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
137	瓜生震書簡	震	况翁老台	2月26日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号137、139、140、142は同封。	
138-A	瓜生震書簡	瓜生震	况翁老台	3月28日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号4、137-A、573、1107、112 2、1190、1201、1257は同綴。	
138	瓜生震書簡	震	况翁老台	6月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
139	瓜生震書簡	震	揚場町様閣下	6月12日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号137、139、140、142は同封。	
140	瓜生震書簡	震	况翁閣下	9月7日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号137、139、140、142は同封。	
141	瓜生震書簡	震	揚場町様御奥	9月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
142	瓜生震書簡	震	况翁老台	12月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号137、139、140、142は同封。	
143	瓜生震書簡	震	石黒男爵閣下	12月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
144	江木高遠書簡	江木高遠	石黒先生	10・3月29・2 5日	数量 3通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。ただし3通目は後欠。	
145	江原素六書簡	江原素六	男爵石黒忠恵 殿	9月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
146	遠藤常二郎書簡	遠藤常二郎	鼎の耳、金の 銃たる廢物老 台先生閣下	11月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
147	大井成元書簡	大井成元	石黒忠恵閣下	4月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
148	大内雄蔵書簡	大内雄蔵	况斎至座下	12月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
149	大浦兼武書簡	日英博覧会総裁 男爵大浦兼武	男爵石黒忠恵殿	明治42年9月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 前欠	
150	大久保利貞書簡	大久保利貞	石黒先生	3月24日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
151	大久保春野書簡	大久保春野	石黒閣下	〔明治30〕年10月4日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「円満辞職」につき。	
152	大久保春野書簡	春野	石黒賢台	4月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
153	大久保春野書簡	大久保春野	石黒老台	11月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
154	大久保北隠書簡	大久保北隠	况斎様	〔大正4〕年3月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
155	大久保北隠書簡	大久保北隠	石黒様	11月6日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号114、155、359、497、581、654、706、943、1138、1211、1217、1459は同綴。	
156	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎閣下	〔明治32〕年12月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は端裏「三十二年十二月卅日」より推定。	
157	大倉喜八郎書簡	大倉生	石黒様	〔明治44〕年12月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号12、157は同封。年代は消印より推定。	

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
158	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎老台	〔大正2〕年10月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に付箋「大倉喜八郎(3)」あり。	
159	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎老台	〔大正2〕年11月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に付箋「大倉喜八郎(4)」あり。	
160	大倉喜八郎書簡	会主 大倉鶴彦	男爵石黒忠恵様	大正3年3月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 感涙会関係。	
161	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎老台	〔大正4〕年3月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に付箋「大倉喜八郎(6)」あり。	
162	大倉喜八郎書簡	会主 大倉鶴彦	男爵石黒忠恵殿	大正4年3月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 印刷 備考 感涙会関係。	
163	大倉喜八郎書簡	大倉鶴彦	男爵石黒忠恵殿	大正5年3月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
164	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎老台	〔大正6〕年2月23日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。1917年2月に石黒が赤十字社の社長就任。端裏に付箋「大倉喜八郎(8)」あり。	
165	大倉喜八郎書簡	会主 大倉鶴彦	男爵石黒忠恵殿	大正8年3月	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 印刷 備考 感涙会関係。端裏に付箋「大倉喜八郎(18)」あり。	
166	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎老台	〔大正9〕年2月18日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に付箋「大倉喜八郎(5)」あり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
167	大倉喜八郎書簡	鶴彦	石黒子爵閣下	〔大正9〕年9月6日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容から推定。子爵陞爵につき。封筒に付箋「大倉喜八郎(2)」あり。	
168	大倉喜八郎書簡	会主 大倉鶴彦	子爵石黒忠恵閣下	大正10年3月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 印刷 備考 感涙会関係。端裏に付箋「大倉喜八郎(16)」あり。	
169	大倉喜八郎書簡	会主 大倉鶴彦	子爵石黒忠恵様	大正11年3月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 感涙会関係。	
170	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎大兄	1月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 裏面に付箋「大倉喜八郎(13)」あり。	
171	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎老台	3月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号171と182は同封。	
172	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎老台	3月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「大倉喜八郎(10)」あり。	
173	大倉喜八郎書簡	大倉鶴彦	石黒忠恵様	3月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
174	大倉喜八郎書簡	鶴彦	石黒老兄	3月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「大倉喜八郎(9)」あり。	
175	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎老台	4月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「大倉喜八郎(15)」あり。	
176	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎老台	4月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「大倉喜八郎(7)」あり。	
177	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎老台	11月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「大倉喜八郎(11)」あり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
178	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况翁閣下	12月20日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「大倉喜八郎(18)」あり。	
179	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎老台	12月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「大倉喜八郎(14)」あり。	
180	大倉喜八郎書簡	大倉喜八郎	男爵石黒忠恵殿	12月	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「大倉喜八郎(1)」あり。	
181	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎老兄	25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「大倉喜八郎(12)」あり。	
182	大倉喜八郎書簡	鶴彦	况斎老台		数量 1通 記述法 墨書 備考 番号171と182は同封。	
183	大蔵平三書簡	大蔵平三	石黒閣下	6月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
184	大阪医事会同社秋期懇親会幹事書簡	大阪医事会同社秋期懇親会幹事大野晩造ほか4名	〔石黒軍医監〕	明治16年10月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 幹事は大野晩造、和田玄治、山中篤衛、牛尾光碩、江藤俊吾の5名。	
185	大迫尚敏書簡	大迫尚敏	男爵石黒総監閣下	〔明治30〕年10月3日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容から推定。「円満辞職」につき。	
186	大迫尚敏書簡	大迫尚敏	子爵石黒忠恵閣下	〔大正9〕年9月28日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。子爵陞爵につき。端裏に付箋「大迫尚敏(2)」あり。	
187	大迫尚敏書簡	大迫尚敏	男爵石黒忠恵殿	5月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「五月十日着」(朱筆)あり。	
188	大迫尚敏書簡	大迫尚敏	石黒男爵閣下	9月21日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「大迫尚敏(1)」あり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
189	大里書簡	大里	况翁先生	10月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
190	大沢謙二書簡	大沢謙二	石黒先生	12月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
191	大島健一書簡	健一	石黒男爵閣下	〔明治39〕年9月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。児玉源太郎の死去(明治39年)	
192	大島健一書簡	大島健一	石黒子爵閣下	3月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「大島健一」と上書き。	
193	大島健一書簡	大島健一	石黒男爵閣下	12月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
194	大島久直書簡	久直	石黒閣下	3月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に大島久直、大山大臣、大迫少将、徳大寺内大臣ほか4名の上書きあり。	
195	大島義昌書簡	大島義昌	石黒閣下	〔明治27〕年8月6・20・21日	数量 4通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 同綴年代は内容より推定。牙城凱旋につき。	
196	大島義昌書簡	義昌	石黒閣下	〔明治28〕年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端に「在九連城大島少将年始状」と上書き。端裏に付箋「(2)大島義昌」あり。	
197	大島義昌書簡	義昌	石黒閣下	〔明治44〕年3月9日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。端裏に付箋「(1)大島義昌」あり。関東都督府民政署の封筒を使用。	
198	大島義昌書簡	義昌	石黒閣下	3月20日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「(3)大島義昌」あり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
199	大島義昌書簡	義昌	石黒男爵閣下	7月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
200	大谷光尊書簡	本願寺門跡 大谷光尊	石黒軍医総監 殿	明治28年10・1 1月23日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
201	太田正隆書簡	太田正隆	石黒様	3月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
202	太田正隆書簡	正隆	石黒賢台	10月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
203	大塚幸三郎書簡	大塚幸三郎	石黒忠憲様	11月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
204	大槻如電書簡	如電	况翁大人	〔大正3〕年1 月20日	数量 3通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。漢詩、短歌が同封。	
205	大槻如電書簡	如電	况翁大人	〔大正11〕年1 2月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 壬戌 = 1922年。端に「大槻如電」と上書きあり。	
206	大槻如電書簡	大槻如電			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 宛先は未記入。	
207	大鳥圭介書簡	大鳥圭介	石黒先生	5月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
208	大鳥圭介書簡	大鳥圭介	石黒閣下	6月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
209	大鳥圭介書簡	大鳥圭介	石黒先生	8月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
210	大鳥圭介書簡	於西京丸船 中 大鳥圭介	石黒老国手	9月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
211	大鳥圭介書簡	大鳥圭介	石黒男爵	10月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「大鳥圭介君」と上書きあり。	
212	大西亀次郎書簡	大西	况斎学兄	1月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 『帝国陸軍編成総覧』第一巻(281頁)参照。	
213	大沼涉書簡	涉	石黒賢台	1月22日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 番号213、1555は同封。	
214	大沼涉書簡	大沼涉	石黒忠憲様	2月26日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
215	大沼涉書簡	大沼涉	石黒軍医監	7月21日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
216	大沼涉書簡	大沼涉	石黒様	17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「陸軍少将大沼涉君」と上書き。	
217	大野孝七郎書簡	大野孝七郎	石黒忠憲様	〔明治19〕年10月27日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 破損。年代は消印より推定。	
218	大野松斎書簡	大野松斎	石黒様	3月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
219	大田美農里書簡	大田美農里	石黒忠憲様	6月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
220	大野誠書簡	大野誠	石黒老台	3月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
221	大庭景陽書簡	大庭景陽	况斎男爵閣下	〔明治35〕年2月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。貴族院議員勅選。	
222	大庭二郎カ書簡	二郎	石黒老台	12月12日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
223	大庭二郎カ書簡	二郎	石黒老台	18日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
224	大原宗敬書簡	満洲西小弧山 兵站司令部 大原宗敬	大本營 石黒 軍医総監閣下	2月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
225	大平周禎書簡	大平周禎	石黒先生	11月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
226	大森鐘一書簡	鐘一	石黒閣下	1月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
227	大森鐘一書簡	鐘一	石黒先生	1月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
228	大森鐘一書簡	鐘一	石黒老台	4月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
229	大山巖書簡	巖	石黒先生	〔明治25〕年1 0・2月7・2 1・20日	数量 3通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。年代は消印より推定。	
230	大山巖書簡	沼津ヨリ巖	石黒先生	〔明治30〕年1 2月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
231	大山巖書簡	巖	石黒老台	〔明治30〕年1 2月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
232	大山巖書簡	巖	石黒男爵殿	明治31年1・1 0月1・18日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
233	大山巖書簡	赫山老生	石黒老台	〔明治45〕年3 月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
234	大山巖書簡	赫山	石黒先生	1月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
235	大山巖書簡	巖	石黒老台	5月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
236	大山巖書簡	巖	石黒老台	5月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
237	大山巖書簡	大山	石黒老台	5月25日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
238	大山巖書簡	沼津二於テ巖	石黒男閣下	7月31日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
239	大山巖書簡	沼津 巖	石黒先生	8月13日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
240	大山巖書簡	沼津二於テ巖	石黒男爵殿	8月13日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
241	大山巖書簡	巖	石黒男爵殿	8・11月18・9日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
242	大山巖書簡	巖	石黒先生	9月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
243	大山巖書簡	巖	石黒先生	10月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
244	大山巖書簡	巖	石黒老台	31日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
245	大山捨松書簡	大山捨松	石黒男爵様	〔明治39〕年3月4日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
246	大野恒徳ほか書簡	大野恒徳 奥山玄仲 大野松雨	石黒忠恵様	3月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
247	岡市之助書簡	岡市之助	石黒男爵閣下	〔大正2〕年6月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
248	岡市之助書簡	市之助	石黒男爵閣下	4月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
249	岡市之助書簡	市之助	石黒閣下	11月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
250	岡謙蔵書簡	岡謙蔵	石黒様	11月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
251	岡崎維素書簡	淵沖	半月庵主	7月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
252	岡崎生三書簡	生三	石黒閣下	〔明治37〕年10月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号252と1792は同封。年代は内容より推定。	
253	岡崎生三書簡	生三	男爵石黒忠恵	〔明治42〕年11月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
254	岡崎生三書簡	於高崎旅舎 岡崎生三	石黒閣下	2月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 包紙(「中将岡崎生三手紙書記中」)あり。	
255	岡崎生三書簡	岡崎生三	石黒閣下	2月27日	数量 1通 記述法 墨書	
256	岡崎生三書簡	岡崎生三	石黒閣下	3月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
257	岡崎生三書簡	於鳳凰城 生三	石黒閣下	5月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
257-A	岡崎生三書簡	生三	石黒閣下	9月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
258	岡崎生三書簡	広島予備病院 二於テ 岡崎 生三	石黒閣下	12月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
259	岡崎生三書簡	生三	石黒閣下	10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
260	岡沢精書簡	精	石黒閣下	6月14日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
261	緒方惟準書簡	惟準	忠憲賢兄	3月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
262	緒方惟準書簡	緒方惟準	石黒総監殿	8月10日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
263	緒方惟準・芳江書簡	緒方惟準・同妻芳江	男爵石黒忠憲殿 同令夫人殿	4月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
264	岡田良平書簡	岡田良平	石黒男爵閣下	8月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
265	岡楯之助書簡	陸軍騎兵中尉 岡楯之助	石黒忠憲閣下	〔大正2〕年6月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は端裏書から推定。名簿2枚が添付。	
266	岡部長職書簡	長職	石黒先生	2月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
267	岡本兵四郎書簡	岡本兵四郎	石黒総監殿	8月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
268	岡本兵四郎書簡	岡本兵四郎	石黒軍医総監閣下	10月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
269	岡本兵四郎書簡	岡本兵四郎	石黒忠憲殿	11月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
270	小川玄節書簡	小川玄節	石黒老台	6月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
271	小川平吉書簡	小川平吉	石黒子爵閣下	〔大正9〕年10月2日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 第一回国勢調査(1920年)から年代を推定。端裏に付箋「(2)小川平吉」あり。	
272	小川平吉書簡	平吉	石黒子爵閣下	9月15日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「(1)小川平吉」あり。	
273	小川又次書簡	又次	石黒先生	明治29年2月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
274	小川又次書簡	小川陸軍中將	石黒忠憲殿	明治37年9月27日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
275	小川又次書簡	小川少將	石黒総管殿	2月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
276	小川又次書簡	又次	石黒先生	9月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
276-A	小川又次書簡	又次	石黒閣下	10月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
277	隠岐重節ほか書簡	隠岐重節、中野天心、遠藤周民、阪井重季	石黒閣下	2月7日	数量 5通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ	
278	萩野由之書簡	萩野由之	石黒男爵殿	12月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
279	沖原光孚書簡	沖原光孚	男爵石黒忠憲閣下	〔明治30〕年10月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容から推定。「円満辞職」につき。	
280	沖守固書簡	守固	石黒男爵閣下	〔大正元〕年8月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
281	沖守固書簡	守固	石黒賢台	3月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
282	沖守固書簡	沖老生	石黒男爵閣下	11月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
282-A	沖守固書簡	守固	石黒総監閣下	11月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
283	大給恒書簡	恒	石黒先生	2月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
284	大給恒書簡	恒	石黒兄閣下	3月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
285	大給恒書簡	恒	石黒先生	3月26日	数量 1通 記述法 墨書	
286	大給恒書簡	恒	石黒先生	6月3日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。ただし1通目は後欠。	
287	大給恒書簡	恒	石黒先生	7月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
288	大給恒書簡	恒	石黒先生	10月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
289	奥保鞏書簡	第二軍司令官 男爵 奥保鞏	男爵石黒忠恵殿	明治37年5月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
290	奥保鞏書簡	奥保鞏	男爵石黒忠恵殿	〔明治37〕年1月20日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
291	奥保鞏書簡	保鞏	石黒賢台	6月12日	数量 1通 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録14」が同封。	
292	奥保鞏書簡	保鞏	石黒老閣	7月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
293	奥義則書簡	奥義則	石黒老先生	9月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
294	尾崎三良書簡	尾崎三良	石黒男爵閣下	大正3年8月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
295	小山内建書簡	小山内建	軍医本部次官 陸軍医監 石黒忠恵殿	明治15年10月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「広島鎮台」の用箋を使用。	
296	小沢武雄書簡	南窓	况斎先生	2月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 河原弥三郎『憲法五十年史』(昭和13年)、30頁を参照。	
297	小沢武雄書簡	武雄	石黒閣下	11月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
298	小田耕岳書簡	出征第一軍後備歩兵第五旅団司令部付従軍僧 小田耕岳	石黒軍医惣監閣下	1月1日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。	
299	大谷喜久蔵書簡	大谷喜久蔵	石黒男爵閣下	大正8年7月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
300	小野敦善書簡	小野敦善	石黒閣下	明治33年6月7日	数量 3通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。「和况翁先生之玉顔」同封。	
301	小幡篤次郎書簡	小幡篤次郎	石黒賢台	6月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
302	香川敬三書簡	敬三	石黒様	〔明治28〕年1月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。有栖川宮熾仁の危篤につき。明治28年1月25日に死亡。	
303	香川敬三書簡	皇后宮大夫子爵 香川敬三	男爵石黒軍医総監殿	明治29年4月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
304	香川敬三書簡	敬三	石黒様	1月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
305	香川敬三書簡	皇后宮大夫香川敬三	陸軍軍医監石黒忠恵殿	1月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
306	香川敬三書簡	敬三	石黒様	1月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「香川敬三」あり。	
307	香川敬三書簡	敬三	石黒様	1月31日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
308	香川敬三書簡	敬三	石黒様	2月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
309	香川敬三書簡	敬三	石黒男爵閣下	2月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
310	香川敬三書簡	敬三	石黒様	4月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
311	香川敬三書簡	香川敬三	石黒様	5月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
312	香川敬三書簡	敬三	石黒惣監殿	5月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 ロシア皇太子の容体(大津事件カ)など	
313	香川敬三書簡	敬三	石黒男爵閣下	5月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
314	香川敬三書簡	敬三	石黒様	6月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
315	香川敬三書簡	敬三	石黒軍医総監殿	6月22日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
316	香川敬三書簡	敬三	石黒様	7月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
317	香川敬三書簡	敬三	石黒様	7月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
318	香川敬三書簡	敬三	石黒様	8月4日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
319	香川敬三書簡	敬三	石黒様	9月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
320	香川敬三書簡	敬三	石黒様	9月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
321	香川敬三書簡	敬三	石黒様	10月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
322	香川敬三書簡	敬三	石黒様	10月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
323	香川敬三書簡	香川敬三	石黒様	11月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
324	香川敬三書簡	敬三	石黒総監殿	12月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
325	香川桜男書簡	桜男	石黒忠恵閣下	明治37年7月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
326	柿内曾次郎書簡	曾次郎	石黒閣下	5月22日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「柿内曾次郎」あり。	
327	賀古鶴所書簡	鶴所	石黒男閣下	4月20日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
328	賀古鶴所書簡	賀古鶴所		31日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 後欠。宛先は未記入。	
329	笠原親寧ほか書簡	笠原親寧 木村軍医部長 木村辰次 山野新太郎 林軍医正 西郷軍医正 十倉高行 谷口謙	石黒忠恵恩師閣下	明治28年9月	数量 8通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
330	笠原光雄書簡	光雄	石黒男爵閣下	〔明治30〕年10月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「円満辞職」につき。	
330-A	笠原光雄書簡	光雄	石黒閣下	〔大正9〕年1月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 庚申=1920年。	
331	笠原光雄書簡	光雄	石黒子爵閣下	〔大正11〕年4月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「笠原光雄」と上書きあり。	
332	笠原光雄書簡	光雄	石黒様	2月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
333	笠原光雄書簡	光雄	石黒子爵閣下	12月2日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「笠原光雄」あり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
334	樫村清徳書簡	樫村清徳	石黒先生	9月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
335	梶山次大書簡	梶山次大	石黒忠恵閣下	明治28年8月31日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
336	片山国嘉書簡	片山国嘉	石黒忠恵様	10月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
337	松川敏胤書簡	松川敏胤	石黒軍医総監閣下	2月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
338	桂太郎書簡	太郎	石黒老台	明治27年12月31日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
339	桂太郎書簡	太郎	石黒老兄	〔明治30〕年9月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「円満辞職」につき。	
340	桂太郎書簡	太郎	石黒老台	〔明治39〕年10月23日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
341	桂太郎書簡	太郎	石黒老台	〔明治35〕年6月12日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。大橋図書館の開館(明治35年6月15日)	
342	桂太郎書簡	太郎	石黒老兄	1月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
343	桂太郎書簡	太郎	石黒老台	1月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
344	桂太郎書簡	太郎	石黒老兄	3月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
345	品川弥二郎書簡	やじ	石黒様	3月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
346	桂太郎書簡	太郎	石黒老台	4月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
347	桂太郎書簡	太郎	石黒総監	6月9日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
348	桂太郎書簡	太郎	石黒老台	7・10月3・14日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
349	桂太郎書簡	太郎	石黒老台	8月19・29日	数量 2通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
350	桂太郎書簡	太郎	石黒老台	8月25日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
351	桂太郎書簡	太郎	石黒老台	10月10日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
352	桂太郎書簡	太郎	石黒総監殿	10月26日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
353	加藤高明書簡	加藤高明	子爵石黒忠憲	〔大正9〕年9月20日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。陸爵につき。	
354	加藤弘之書簡	加藤鈴子・加藤弘之	石黒男爵・同夫人	明治33年5月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
355	加藤弘之書簡	加藤弘之	石黒男閣下	5月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
356	加藤弘之書簡	加藤弘之	石黒御二方	7月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
357	加藤弘之書簡	加藤弘之	石黒国手	9月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
358	加藤正義力書簡	正義	石黒男爵殿	3月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
359	加藤正義書簡	正義	石黒男爵閣下	6月30日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号114、155、359、497、581、654、706、943、1138、1211、1217、1459は同綴。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
360	加藤正義書簡	正義	况斎男爵閣下	11月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
360-A	金井之恭葉書	金井之恭	石黒男爵	〔明治39〕年5月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
361	金沢三右衛門書簡	蒼夫	牛籠様	12月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
362	金杉英五郎書簡	金杉生	况翁先生	明治44年12月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 辛亥=明治44年	
363	金杉英五郎書簡	金杉英五郎	石黒况斎仁先生	大正6年11月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
364	金子堅太郎書簡	金子堅太郎	Baron Ishiguro	明治37年6月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン 備考 年代は消印より推定。	
365	金子賢太郎書簡	賢太郎	石黒老台	7月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
366	金坂円カ書簡	金坂円カ	况斎先生	11月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
367	樺山資紀書簡	樺山資紀	石黒先生	3月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「樺山資紀」あり。	
368	蒲生重章書簡	蒲生重章	石黒君閣下	11月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
369	川上操六書簡	操六	石黒尊台	〔明治28〕年9月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。李鴻章の来日につき。	
370	川上操六書簡	操六	石黒老兄	2月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「川上操六」あり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
371	川上操六書簡	操六	石黒老台	2月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
372	川上操六書簡	操六	石黒賢兄	4・12月4日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
373	川上操六書簡	操六	石黒大兄	8月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
374	川上操六書簡	川上	石黒様	10月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
375	川上操六書簡	操六	石黒賢兄	12月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
376	川上操六書簡	操六	石黒賢兄	12月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
376-A	川崎祐名書簡	祐名	石黒賢台	5月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
376-B	川崎祐名書簡	祐名	石黒賢台	12月29日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
377	川路寛堂書簡	川路寛堂	石黒男爵殿	明治36年12月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
378	川路寛堂書簡	川路寛堂	石黒男爵殿	明治44年9月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
379	川路寛堂書簡	於備後福山西町 川路寛堂	石黒先生	10月18日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
380	川島欽次郎書簡	清国青泥窪兵站病院赤十字臨時第三救護班医員 川島欽次郎	男爵石黒忠憲	明治37年9月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 軍事郵便。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
381	河田景与書簡	河田景与	石黒先生	12月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 人名書上げ1枚が同封。井上泰通、大鳥圭介、河田景与、銀林綱男、大谷尊光ほか10名。	
382	川田剛書簡	剛	石黒男和尚	9月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
383	河西健次書簡	満州軍総司令部 河西軍医正	男爵石黒忠恵閣下	4月27日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。	
384	川村景明書簡	景明	石黒閣下	4月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「川村景明」あり。	
385	菊池篤忠書簡	菊池生	石黒総監閣下	〔明治37〕年1月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。金州攻撃など。	
386	菊池篤忠書簡	菊池	石黒男爵閣下	〔明治38〕年4月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。奉天開戦の準備など。	
387	菊池篤忠書簡	菊池篤忠	石黒忠恵殿	2月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
388	菊池篤忠書簡	陸軍々医監菊池篤忠	陸軍々医総監石黒忠恵閣下	10月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
389	キクチ軍医正電報	キクチグンイセイ	石黒軍医総監	明治23年11月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン	
390	菊池大麓書簡	大麓	石黒老台	7月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
391	木越安綱書簡	男爵木越安綱	男爵石黒忠恵閣下	明治40年9月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
392	岸宇吉書簡	岸宇吉	石黒忠恵様 石黒令夫人様	〔明治31〕年10月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。孝子の結婚につき。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
393	岸宇吉・三島億二郎書簡	岸宇吉・三島億二郎	石黒大国手	2月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
394	北垣国道書簡	国道	石黒賢台	7月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
395	北垣国道書簡	北垣国道	石黒賢台	10月12日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
396	北里柴三郎書簡	奉天 満鉄公所 北里柴三郎	男爵石黒忠憲殿	〔明治44〕年4月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 へん 備考 年代は消印より推定。	
397	北里柴三郎書簡	北里柴三郎	石黒野戦衛生長官殿	3月2日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「北里柴三郎」あり。	
398	北田仁高書簡	北田仁高	石黒忠憲様	9月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
399	北野元峰書簡	元峰	石黒男爵閣下	大正7年2・4月6・9日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
400	北野元峰書簡	元峰	石黒子爵台下	〔大正9〕年9月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。陸爵への祝辞。	
401	北野元峰書簡	静岡市瑞光寺内 北野元峰	石黒子爵閣下	〔大正10〕年10月11日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
402	北野元峰書簡	元峰	石黒子爵閣下	3月1日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
403	北野元峰書簡	元峰	石黒様	8月31日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「青松寺北野元峰和尚」と上書き。	
404	北野元峰書簡	元峰	石黒様	9月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
405	北野元峰書簡	元峰	石黒男爵閣下	11月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
406	北野元峰書簡	元峰	石黒子爵閣下	11月25日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
407	北村條雲書簡	第四軍兵站軍医部長 北村條雲	男爵石黒忠恵殿	〔明治38〕年1月3日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
408	鬼頭悌二郎書簡	在晩香坡 鬼頭悌二郎	石黒軍医総監	明治25年12月18日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 前欠	
409	木村達書簡	木村達	石黒閣下	大正元年12月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
410	木村達書簡	木村達	石黒閣下	1月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
411	肝付兼英書簡	伴鴻生	况斎賢台	5月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
412	行徳文卿書簡	行徳文卿	石黒大先生	9月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
413	清浦奎吾書簡	奎吾	石黒賢兄	〔明治25〕年4月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。ローマ会議の開催につき(万国赤十字会議；明治25年4月21日)。	
414	清浦奎吾書簡	奎吾	石黒老閣	大正2年6月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
415	清浦奎吾書簡	奎堂	石黒老兄	〔大正12〕年2月5・9日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号415、418、420は同封。年代は内容より推定。黒木為楨の死去(大正12年2月)。	
416	清浦奎吾書簡	清浦奎吾	石黒老台	2月19日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
417	清浦奎吾書簡	奎吾	石黒白馬將軍	6月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
418	清浦奎吾書簡	奎	况斎老兄	7月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号415、418、420は同封。	
419	清浦奎吾書簡	奎堂	况斎老兄	7月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
420	清浦奎吾書簡	奎堂	况斎老台	10月12日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号415、418、420は同封。	
421	清浦奎吾書簡	奎堂	况斎老兄	10月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「清浦奎吾」あり。	
422	清浦奎吾書簡	奎	石黒老兄	11月11日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
423	桐浏道斎書簡	桐浏道斎	石黒様	大正3年12月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
424	銀林綱男書簡	銀林綱男	石黒老兄	2月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
425	久我通久書簡	久我道久	石黒男爵閣下	7月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「九鬼隆一 橋本実梁」と上書きあり。	
426	九鬼隆一書簡	九鬼	石黒様	7月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
427	草刈義哉書簡	草刈義哉	石黒忠憲閣下	2月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
428	楠多敬太郎書簡	楠多敬太郎	石黒忠憲殿	大正10年7月10日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
429	倉田松涛書簡	倉田松涛	况斎老先生	2月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号429、430は同封。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
430	倉田松涛書簡	倉田松涛	况翁老閣下	5月15日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号429、430は同封。	
431	倉富勇三郎書簡	倉富勇三郎	石黒閣下	〔大正9〕年8月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
432	栗野慎一郎書簡	栗野慎一郎	石黒子爵閣下	〔大正9〕年9月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。陸爵につき。	
433	栗野慎一郎書簡	栗野慎一郎	石黒男爵	3月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
434	栗山善四郎書簡	栗山善四郎	石黒様	大正4年2月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
435	呉秀三書簡	呉秀三	石黒男爵	大正4年1月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「呉秀三」と上書き。	
436	黒井悌次郎書簡	於横須賀 黒井悌次郎	石黒男爵閣下	〔大正3〕年8月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
437	黒井悌次郎書簡	黒井悌次郎	石黒男爵閣下	8月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
438	黒井悌次郎書簡	黒井悌次郎	男爵石黒忠恵閣下	8月21日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「黒井悌次郎」あり。	
439	黒井悌次郎書簡	黒井悌次郎	石黒男爵閣下	11月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
440	黒井悌次郎書簡	黒井悌次郎	石黒男爵閣下	12月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
441	黒井悌次郎書簡	大連湾 黒井悌次郎	石黒長官殿	12月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
442	黒田久孝書簡	黒田久孝	石黒老台	10月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
443	桑田衡平葉書	衡平	石黒忠憲	〔明治38〕年7月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。番号443、1154、1838は「戦死者手紙」として一括。	
444	桑田衡平書簡	桑田衡平	石黒閣下	1月9日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
445	桑田衡平書簡	桑田衡平	石黒男爵閣下	3月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号445、448、449は同封。	
446	桑田衡平書簡	衡平	况翁石黒先生	3月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 前欠	
447	桑田衡平書簡	衡平	石黒先生	4月1日	数量 1通 記述法 墨書	
448	桑田衡平書簡	桑田衡平	石黒忠憲様	10月9日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号445、448、449は同封。	
449	桑田衡平書簡	衡平	况斎先生	10月13日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号445、448、449は同封。	
450	桑田衡平書簡	衡平	石黒况斎先生	12月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
451	桑田衡平書簡	桑田衡平	况斎石黒先生		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
452	桑田鉄県書簡	桑田鉄縣	况斎石黒の大人	5月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
453	小池正直書簡	正直	石黒公閣下	明治15年12月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
454	小池正直書簡	小池正直	石黒公閣下	明治22年4月16日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
455	小池正直書簡	小池正直	石黒総監閣下	明治28年1月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
456	小池正直書簡	小池正直	石黒忠憲公閣下	5月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 前欠	
457	小池正直書簡	小池正直	石黒忠憲公閣下	8月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
458	小泉正保ほか書簡	小泉正保、一戸兵衛、三須宗太郎 光尊 松翁ほか	石黒軍医総監閣下	3月17～8月25日	数量 6通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
459	小出栄書簡	栄	況斎先生	2月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
460	小出栄書簡	小出栄	石黒様	10月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
461	古宇田倣太郎書簡	古宇田倣太郎	石黒先生	8月10日	数量 1通 記述法 墨書	
462	児島惟謙書簡	惟謙	石黒老閣	4月22日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端に「児島惟謙」と上書き。	
463	小島政憲書簡	小島政憲	石黒忠憲閣下	2月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
464	児玉軍太ほか書簡	児玉軍太ほか	石黒閣下	12月19日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
465	後藤新平書簡	新平	石男爵	〔明治40〕年6月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 満鉄総裁時代のもの。	
466	後藤新平書簡	大連 後藤新平	男爵石黒忠憲	明治40年8月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
467	後藤新平書簡	後藤新平	石黒先生	〔明治41〕年1月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。端裏に「明治四十一年一月」と上書き。短歌、年始挨拶が同封。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
468	後藤新平書簡	新平	况翁先生	1月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「後藤新平君」と上書き。	
469	後藤新平書簡	新平	石男爵閣下	2月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
470	後藤新平書簡	後藤新平	石黒先生	5月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「後藤」と上書き。	
471	後藤新平書簡	新平	石黒先生	5月31日	数量 1通 記述法 墨書 備考 前欠	
472	後藤新平書簡	新平	石黒子爵閣下	7月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
473	後藤新平書簡	後藤新平	石黒先生	8月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 満鉄の封筒を使用。封筒には「大連後藤新平」と上書き。	
473-A	後藤新平書簡	新平	石黒先生	10月19日	数量 1通 記述法 墨書	
474	後藤新平書簡	新平	石黒子爵老人	12月11日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「後藤新平」あり。	
475	小中村清矩書簡	小中村清矩	石黒忠恵様	9月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
476	近衛篤磨書簡	公爵近衛篤磨	石黒総監殿	2月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 前欠。端裏に付箋「近衛篤磨」あり。	
477	近衛篤磨書簡	解備軍夫救護会々長 公爵近衛篤磨	石黒衛生長官殿	3月28日	数量 1通 記述法 墨書 備考 前欠	
478	小林和介書簡	小林和介	石黒忠恵	〔明治30〕年5月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。差出人自署の箇所に横浜正金銀行サンフランシスコ支店の押印あり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
479	小林権七郎書簡	小林権七郎	石黒忠徳様	明治18年12月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
480	小林三敬書簡	陸軍二等軍医 正 小林三敬	石黒先生	11月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 漢詩1枚が同封。	
481	小林重賢書簡	小林重賢	石黒総監閣下	2月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
482	小林雄太郎書簡	小林雄太郎	石黒先生	4月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
483	小林義直書簡	小林義直	石黒忠憲	〔明治23〕年10月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。軍医総監の就任祝い。	
484	小松宮彰仁親王書簡	彰仁		明治29年4月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 印刷 備考 宛先は未記入。	
485	小松原英太郎書簡	小松原英太郎	石黒男爵殿	7月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「御覧後直二御返却可被下 必他見無用」と上書き。	
486	小松原英太郎書簡	英太郎	石黒尊台	9月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
487	近藤常次郎書簡	近藤常次郎	況斎先生閣下	明治31年4月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 欄外に「在伯林近藤医学士の書簡 三十一年五月十八日達入」	
488	近藤常次郎書簡	常次郎	况翁先生	4月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
489	近藤常次郎書簡	常次郎	况斎先生	7月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
490	近藤常次郎書簡	常次郎	况翁先生	7月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
491	近藤常次郎書簡	近藤常次郎	况翁先生同御奥様	8月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
492	近藤常次郎書簡	常次郎	况翁大老夫子	12月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「近藤常次郎」と上書き。	
493	近藤廉平書簡	其日庵主	况翁男爵閣下	〔大正4〕年5月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
494	近藤廉平書簡	廉平	石黒老閣	〔大正9〕年3月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。枢密顧問官の就任につき。	
495	近藤廉平書簡	近藤廉平	石黒男爵閣下	1月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
496	近藤廉平書簡	廉平	况翁男爵閣下	4月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
497	近藤廉平書簡	廉平	石黒况翁男爵閣下	9月13日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号114、155、359、497、581、654、706、943、1138、1211、1217、1459は同綴。	
498	近藤廉平書簡	廉平	石黒貴閣	12月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
499	西郷山人書簡	西郷山人	石黒尊台	7月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
500	西郷従道書簡	西郷従道	石黒先生	8月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
501	税所篤力書簡	篤力	况翁雅奨力	2月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
502	税所篤力書簡	篤力	况斎老生	11月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
503	斉藤カ椎堂書簡	椎堂	多門荘主公	10月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
504	斎藤徳明書簡	斎藤徳明	石黒忠恵様	明治37年11月9日	数量 1綴 付属資料 封筒 記述法 墨書	
505	酒井嘉代太書簡	仙台予備病院 陸軍一等軍 医 酒井嘉代太	男爵石黒忠恵殿	〔明治38〕年1月6日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
506	阪井重季書簡	重季	忠恵様	〔明治30〕年10月11日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容から推定。「円満辞職」につき。	
507	阪井重季書簡	阪井重季	石黒先生	9月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
508	坂本重国書簡	重国	石黒先生	1月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
509	坂本重国書簡	重国	石黒大国手	8月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
510	相良憲太書簡	近衛歩兵第四連隊本部 陸軍歩兵大尉 相良憲太	石黒忠恵殿	明治38年1月3日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。色紙に貼り付け。	
511	相良憲太書簡	相良憲太	石黒忠恵殿	〔明治38〕年6月2日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
512	佐々木東洋書簡	佐々木東洋	石黒賢台	〔明治28〕年3月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。征清総統府に随行。下関で負傷した李鴻章の治療など。	
513	佐々木東洋書簡	佐々木東洋	男爵石黒閣下	大正4年1月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
514	佐々木東洋書簡	佐々木東洋	石黒忠恵様	大正6年1月15日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「佐々木東洋」あり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
515	佐々木東洋書簡	佐々木東洋	男爵石黒閣	大正7年3月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
516	佐々木東洋書簡	佐々木東洋	男爵石黒翁閣下	〔大正7〕年5月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年次は未記入。ただし、年代は内容より推定。池田謙斎の死去につき。	
517	佐々木東洋書簡	佐々木東洋	石黒閣下	6月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
518	佐々木東洋書簡	佐々木東洋	男爵石黒賢台	11月4日	数量 1通 記述法 墨書	
519	佐々木東洋書簡	佐々木東洋	石黒賢台	11月5日	数量 1通 記述法 墨書	
520	佐々木東洋書簡	佐々木東洋	石黒男爵閣下		数量 1通 記述法 墨書	
521	佐々木信綱書簡	佐々木信綱	石黒大人	〔明治38〕年5月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
522	佐々木信綱書簡	佐々木信綱	石黒大人		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 包紙1枚あり。	
523	佐々木信綱書簡	佐々木信綱	石黒先生		数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
524	佐多愛彦書簡	佐多愛彦	石黒大人		数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
525	佐藤悞書簡	第二軍司令部 陸軍歩兵中尉 佐藤悞	男爵石黒忠恵殿		数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。	
526	佐藤治書簡	佐藤治	大医石黒明公	7月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
527	佐藤勤也書簡	佐藤勤也	男爵石黒忠恵閣下	大正8年11月9日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 漢詩2枚同封。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
528	佐藤勤也書簡	勤也	石黒男爵閣下	大正8年12月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
529	左藤衡平書簡	左藤衡平	況斎石黒先生	5月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 包紙「桑田手紙」が同封。	
530	佐藤進書簡	佐藤進	男爵石黒忠恵様	〔明治30〕年9月30日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容から推定。明治30年に軍医総監を「円満辞職」。	
531	佐藤進書簡	佐藤進	男爵石黒忠恵殿	〔明治38〕年3月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 内容は松本順の授爵について。松本の男爵授与は1905年。	
532	佐藤進書簡	佐藤進	石黒長官殿	2月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 橋裏に付箋「佐藤進」あり。	
533	佐藤進書簡	進	男爵石黒忠恵殿	2月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
534	佐藤進書簡	佐藤進	男爵石黒忠恵殿	5月1日	数量 1通 記述法 墨書	
535	佐藤進書簡	進	況斎先生	12月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
536	佐藤正書簡	佐藤正	石黒軍医総監閣下	明治31年11月31日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
537	佐藤正書簡	佐藤正	石黒軍医総監殿	2月7日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
538	佐藤正書簡	佐藤正	石黒老台	4・11月30・1日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
539	佐藤正書簡	佐藤正	石黒閣下	5月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
540	佐藤正書簡	佐藤正	石黒閣下	6月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
541	佐藤正書簡	佐藤正	石黒軍医総監	7月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
542	佐藤正書簡	佐藤正	石黒閣下	8月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
543	佐藤正書簡	佐藤正	石黒閣下	8月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
544	佐藤正書簡	佐藤正	石黒閣下	9月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒上書き「陸軍少将佐藤正書状 先帝陛下御遺徳二付キ 必要文書」	
545	佐藤正書簡	佐藤正	石黒閣下	11月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
546	佐藤正書簡	佐藤正	石黒閣下	11月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
547	佐藤正書簡	佐藤正	石黒閣下 同 令夫人殿	12月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
548	佐藤恒丸書簡	京城衛戍病院 佐藤	石黒男爵閣下	〔明治43〕年7 月30日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
549	佐藤直次郎書簡	佐藤直次郎	石黒男爵閣下	6月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
550	佐野常民書簡	佐野常民	石黒忠恵殿	2月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
551	佐野常民書簡	常民	石黒老台	2月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
552	佐野常民書簡	常民	石黒賢台	3月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
553	佐野常民書簡	常民	石黒賢台	3月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 破損	
554	佐野常民書簡	常民	石黒賢台	4月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
555	佐野常民書簡	常民	石黒賢台	5月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
556	佐野常民書簡	常民	石黒賢台	5月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
557	佐野常民書簡	常民	石黒賢台	5月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
558	佐野常民書簡	常民	石黒賢台	5月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
559	佐野常民書簡	常民	石黒賢台	5月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
560	佐野常民書簡	佐野常民	石黒軍医監	5月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
561	佐野常民書簡	佐野常民	松平乗承・石黒忠憲	5月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
562	佐野常民書簡	常民	石黒賢台	5月23日	数量 1通 記述法 墨書	
563	佐野常民書簡	常民	石黒閣下	5月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
564	佐野常民書簡	常民	石黒様	9月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
565	佐野常民書簡	常民	石黒賢台	10月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
566	佐野常民書簡	常民	石黒賢台	10月22日	数量 1通 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
567	佐野常民書簡	常民	石黒総監殿	10月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「佐野常民」とあり。	
568	佐野常民書簡	常民	石黒老台	11月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
569	佐野哲太郎書簡	佐野中尉	男爵石黒忠恵閣下	〔明治24〕年9月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「支那昌黎鉄道守備隊 中尉佐野哲太郎」と上書き。	
570	沢田宣之書簡	鷹洲七十三翁	石黒忠恵様	大正3年10月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
571	三田葆光書簡	三田葆光	石黒大先生	3月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
572	三田葆光書簡	三田葆光	石黒先生	3月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
573	三田葆光書簡	三田	石黒様	3月5日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号4、137-A、573、1107、1122、1190、1201、1257は同綴。和敬会関係。	
574	三田葆光書簡	三田葆光	石黒先生	3月13日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
575	三田葆光書簡	三田葆光	石黒先生	5月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
576	三田葆光書簡	三田葆光	石黒先生	8月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
577	三田葆光書簡	葆光	况翁先生	12月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
578	三宮義胤書簡	義胤	男石黒	明治32年4月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
579	塩野金吾ほか陸軍軍医書簡	陸軍三等軍医 塩野金吾 陸軍三等軍医片寄三次郎 陸軍三等軍医 近藤重義ほか5名。	陸軍軍医総監 石黒忠恵閣下	明治23年11月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
580	志賀潔書簡	志賀潔	石黒男爵	〔大正元〕年10月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 明治天皇大喪(大正元年9月13日)について。ドイツ語新聞の切り抜きが添付。	
581	式守恒平書簡	式守恒平	石黒忠恵様	10月24日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号114、155、359、497、581、654、706、943、1138、1211、1217、1459は同綴。	
582	穴戸璣書簡	璣	石黒殿	3月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号582、583は同封。	
583	穴戸璣書簡	璣	石黒殿	4月13日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号582、583は同封。	
584	穴戸璣書簡	璣	石黒様	5月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
585	穴戸璣書簡	璣	石黒殿	5月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号585、586は同封。	
586	穴戸璣書簡	璣	石黒殿	8月29日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号585、586は同封。	
587	穴戸璣書簡	璣	石黒殿	11月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
588	穴戸璣書簡	璣	石黒殿	12月2日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
589	品川弥二郎書簡	品川弥二郎	石黒軍医監	〔明治20〕年5月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
590	信夫恕軒書簡	恕軒	况夫子	5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
591	信夫恕軒書簡	信夫粲	石黒先生		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
592	柴直言書簡	柴直言	石黒閣下	8月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
593	柴五郎書簡	在北京 柴五郎	石黒閣下	明治34年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
594	柴原和書簡	和	石黒男閣下	7月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
595	柴原和書簡	和	石黒男閣下	8月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
596	柴原和書簡	和	石黒賢台	11月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「柴原和」と上書き。	
597	渋沢栄一書簡	渋沢栄一	石黒男爵	4月12日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「(1)渋沢栄一」あり。	
598	渋沢栄一書簡	渋沢栄一	石黒先生	5月16日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
599	渋沢栄一書簡	渋沢栄一	石黒子爵	6月30日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「(3)渋沢栄一」あり。	
600	渋沢栄一書簡	渋沢栄一	石黒子爵閣下	8月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「渋沢」と上書き。	
601	渋沢栄一書簡	渋沢栄一	石黒男爵閣下	8月22・25日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒に「協調会へ恩賜の件 联合会病院慰問」と上書き。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
602	渋沢栄一書簡	渋沢栄一	石黒男爵閣下	8月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
603	渋沢栄一書簡	渋沢	石黒国手	9月16日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
604	渋沢栄一書簡	渋沢栄一	石黒男爵様	12月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏付箋「(2)渋沢栄一」あり。	
605	渋沢栄一書簡	渋沢栄一	石黒忠恵様	12月31日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
606	島地黙雷書簡	黙雷	石黒賢台	8月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
607	島田三郎書簡	嶋田三郎	石黒国手	2月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
608	島田三郎書簡	島田三郎	石黒先生	9月11日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿。 記述法 墨書	
609	嶋田張一書簡	征露第八師団第三十二連隊内 嶋田張一	石黒忠恵閣下	明治38年1月6日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。	
610	嶋田張一書簡	出征第八師団第三十二連隊	男爵石黒忠恵閣下	〔明治38〕年4月25日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は内容より推定。奉天会戦の勝利につき。手紙の作成者は張寅張。	
611	嶋田張一書簡	出征第八師団第三十二連隊 嶋田張一	男爵石黒忠恵閣下	〔明治38〕年5月1日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
612	島田泰夫書簡	島田泰夫	石黒忠恵殿	〔明治12〕年4月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「脚気病院第二報告」の上申につき(明治12年)。	
613	島村民衛書簡	大石橋駅 島村民衛	男爵石黒閣下	明治43年3月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
614	嶋本書簡	嶋本	石黒閣下	4月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
615	〔欠番〕→笠原光雄(330-A)					
616	下条正雄書簡	正雄	况翁老閣	3月3日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
617	下条正雄書簡	正雄	况翁老閣	7月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
618	下条正雄書簡	正雄	况翁男閣下	11月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
619	下条正雄書簡	正雄	况翁男老閣	11月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
620	下瀬謙太郎書簡	北京日本公使館 下瀬軍医正	男爵石黒忠恵閣下	〔明治43〕年10月20日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
621	釈宗演書簡	釈宗演	石黒忠徳男爵閣下	〔明治39〕年3月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
622	釈宗演書簡	釈宗演	况翁先生	1月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
623	釈宗演書簡	釈宗演	况翁老先生	1月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
624	釈宗演書簡	宗演	石黒况翁先生	5月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
625	釈宗演書簡	英京ロンドンニテ釈宗演	石黒况翁男爵閣下	6月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 新聞切抜き4枚添付。	
626	釈宗演書簡	釈宗演	石黒况翁	10月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
627	釈宗演書簡	釈宗演	石黒忠恵閣下	10月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
628	釈宗演書簡	宗演	石黒况翁		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
629	勝田四方蔵書簡	勝田四方蔵	軍医総監男爵 石黒忠憲閣下	〔明治30〕年1 0月4日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容から推定。「円満辞職」につ つき。	
630	荘野孝恭書簡	荘野孝恭	石黒况斎大先 生	2月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
631	白根専一書簡	専一	石黒様	〔明治30〕年9 月30日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容から推定。「円満辞職」につ つき。	
632	白根専一書簡	専一	石黒先生	明治31年2月3 日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
633	白根専一書簡	専一	石黒先生	6月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
634	白根専一書簡	専一	石黒老台	11月13日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
635	末松謙澄書簡	末松謙澄	野田石黒両男 爵閣下	13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
636	末松謙澄書簡	末松謙澄	石黒様	22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
637	菅春風書簡	菅春風	石黒忠憲先生	3月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
638	菅原如庵書簡	如庵	况斎大人	大正3年8月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 甲寅=大正3年。	
639	杉孫七郎書簡	孫七郎	石黒賢台	大正2年9月22 日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 癸丑=大正2年。年封筒上書き「石黒男 爵殿 広島県務中省三持参」とあり。	
640	杉村広太郎書簡	杉村太郎	石黒賢台	大正10年4月1 9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
641	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	石黒忠恵様	5月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
642	鈴木健蔵書簡	鈴木健蔵	石黒忠恵様	明治26年4月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
643	鈴木健蔵ほか書簡	鈴木健蔵・鈴木暢軒	陸軍軍医総監 石黒忠恵閣下	明治28年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「新潟県西蒲原郡粟生津村」と上書き。	
644	鈴木健蔵ほか書簡	鈴木暢軒・健蔵	石黒忠恵殿	明治28・29年12・3月17・9日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。丙申 = 明治29年。	
645	鈴木昌司書簡	鈴木昌司	石黒忠恵君	〔明治25〕年3月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
646	鈴木昌司書簡	鈴木昌司	石黒忠恵様	29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
647	鈴木荘介書簡	鈴木荘介	石黒男爵閣下	〔大正9〕年2月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。枢密顧問官(大正9年2月17日)就任への祝辞。	
648	鈴木荘介書簡	鈴木荘介	石黒男爵閣下	1月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
649	須知源次郎書簡	在巴里 須知源次郎	石黒男爵閣下	明治32年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 包紙に「常陸丸戦士 須知手紙」と上書き。	
650	瀬尾玄弘書簡	瀬尾玄弘	石黒忠恵様	大正5年12月28日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
651	瀬川昌耆書簡	瀬川昌耆	况翁男爵閣下	大正4年4月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒に「神田駿河台西紅梅町」と上書き。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
652	瀬川昌耆書簡	瀬川昌耆	石貴爵	大正6年1月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
653	瀬川昌耆書簡	瀬川昌耆	石男爵様	2月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
654	瀬川昌耆書簡	瀬川昌耆	况翁貴爵	12月25日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号114、155、359、497、581、654、706、943、1138、1211、1217、1459は同綴。	
655	関彪書簡	富士製紙株式会社社員 関彪	石黒男爵殿	明治34年5月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 漢詩2枚が同綴。	
656	関場不二彦書簡	関場不二彦	男爵石黒忠恵殿	大正9年1月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
656-A	関屋貞三郎書簡	貞三郎	石黒男爵閣下	3月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
657	関矢孫左衛門書簡	関矢孫左衛門	石黒仁先生	〔明治24〕年5月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。大津事件と三条実美の死去など。	
658	関矢孫左衛門書簡	関矢孫左衛門	石黒賢台	大正元年10月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「関矢」と上書き。	
659	関矢孫左衛門書簡	関矢孫左衛門	石黒様	大正3年2月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
660	関矢孫左衛門書簡	関矢孫左衛門	石黒男爵閣下	大正3年5月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
661	関矢孫左衛門書簡	関矢孫左衛門	石黒男爵閣下・同御令夫人様・同忠篤様・同ご婦人様	大正4年1月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「関矢」と上書き。	
662	関矢孫左衛門書簡	関矢孫左衛門	石黒男爵閣下	大正4年1月27日	数量 1通 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
663	関矢孫左衛門書簡	関矢孫左衛門	石黒男爵閣下	5月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
664	関矢孫左衛門書簡	関矢孫左衛門	石黒使君	7月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
665	関矢孫左衛門書簡	関矢孫左衛門	石黒男爵閣下	9月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
666	関矢孫左衛門書簡	関矢孫左衛門	石黒忠憲様	9月18日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
667	関矢孫左衛門書簡	関矢孫左衛門	石黒御老台下	10月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
668	関矢孫左衛門書簡	関矢孫左衛門	石黒賢台	10月21日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
669	銭なしの喜楽書簡	銭なしの喜楽	石黒大先生	8月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
670	千書簡	千	石黒况翁大人	大正11年12月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 千宗室カ	
671	千宗室書簡	千宗室	石黒男爵殿	11月14日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号671、675は同封。	
672	千宗室書簡	千宗室	石黒忠憲殿		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号672、673は同封。	
673	千宗室書簡	千宗室	石黒殿		数量 1通 記述法 墨書 備考 番号672、673は同封。	
674	千宗室書簡	千宗室	石黒老台		数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
675	千宗室書簡	千宗室	石黒况翁雅君		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号671、675は同封。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
676	仙波太郎書簡	仙波太郎	石黒大人	3月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
677	仙波太郎書簡	仙波太郎	石黒男爵	6月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
678	副島種臣書簡	副島種臣	石黒御惣管閣下	12月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「副島種臣君」と上書き。	
679	副島種臣書簡	種臣	石黒先生	12月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
680	副島中陰書簡	ちういん	石黒先生	7月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「副島中陰」と上書き。	
681	曾我祐準書簡	曾我祐準	石黒老台	大正12年10月12日	数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒には「伊東熱海 曾我祐準」と上書き。	
682	曾我祐準書簡	祐準	石黒老閣	大正12年11月20日	数量 1通 記述法 墨書	
683	曾我祐準書簡	祐準	石黒閣下	大正12年12月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒には「伊豆熱海字木嵐 曾我祐準」と上書き。	
684	曾我祐準書簡	曾我	石黒君	5月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
685	曾我祐準書簡	祐準	石黒老台	6月9日	数量 1通 記述法 墨書	
686	曾我祐準書簡	祐準	石黒先生	7月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
687	曾我祐準書簡	曾我	石黒殿	11・12月16・14日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
688	曾禰荒助書簡	荒助	石黒殿	4月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
689	高木兼寛書簡	高木兼寛	石黒閣下	明治45年6月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
690	高木兼寛書簡	高木兼寛	石黒老先生	3月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
691	高木兼寛書簡	高木兼寛	石黒忠恵殿	9月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
692	高木玄甫・玄了書簡	高木玄甫・玄了	石黒衛生長官閣下	〔明治28〕年3月12・24日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
693	高木友枝書簡	高木友枝	石黒男爵閣下	7月7日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
694	高崎五六書簡	高崎五六	石黒総監閣下	11月27・30日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
695	高崎正風書簡	高崎正風	石黒衛生長官	〔明治28〕年2月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。彰仁親王の参謀総長就任につき。	
696	高崎正風書簡	高崎正風	石黒忠恵様	5月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
697	高階雄徳力書簡	高階雄徳力	石黒先生	2月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
698	高島鞆之助書簡	鞆之助	石黒公	28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「高島中将」と上書き。	
699	高島鞆之助書簡	高嶋鞆之助	石黒大兄	29日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
700	高島平三郎書簡	高島平三郎	石黒男爵	11月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「高島平三郎」と上書き。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
701	高田善一書簡	高田善一	石黒総管閣下	2月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
702	高橋作衛書簡	高橋作衛	況斎先生	〔大正元〕年8月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
703	高橋竹之介書簡	高橋竹之介	石黒忠徳様	3月10日	数量 1通 付属資料 封筒、差出を大正元年と推定 記述法 墨書	
704	高橋義雄書簡	箒案	況斎先覚	〔大正4〕年3月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
705	高橋義雄書簡	箒案	況翁大雅	1月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
706	高橋義雄書簡	箒庵	石黒貴爵閣下	2月10日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号114、155、359、497、581、654、706、943、1138、1211、1217、1459は同綴。	
707	高橋義雄書簡	箒案	況翁大宗	2月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
708	高橋義雄書簡	箒案	石黒大人	12月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
709	高橋義雄書簡	義雄	石黒男爵閣下		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
710	高松凌雲書簡	高松凌雲	男爵石黒忠恵様	大正2年6月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
711	高平小五郎書簡	高平小五郎	石黒男爵殿	1月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
712	高村カ光太郎書簡	光太郎	石黒閣下	7月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
713	高村カ光太郎書簡	光太郎	石黒様		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
714	高谷恒太郎書簡	高谷恒太郎	况翁石黒先生	大正3年5月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒には「大阪市今橋二丁目 高谷恒太郎」と上書き。	
715	瀧谷琢宗書簡	瀧谷琢宗	石黒従五位殿	明治20年5月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
716	瀧谷琢宗書簡	瀧谷琢宗	石黒老先生	〔明治21〕年1月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
717	竹内正策書簡	竹内正策	石黒閣下	8月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号717、1420は同封。	
718	竹内正策書簡	竹内正策	石黒男爵閣下	11月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
719	竹内正策ほか書簡	竹内正策、友安治延、佐田広太郎、伊崎良熙	石黒忠恵閣下	3・11月25・30日	数量 4通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
720	竹城書簡	竹城	石黒先生	9月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
721	武谷水城書簡	陸軍一等軍医正 武谷水城	陸軍々医総監男爵石黒忠恵閣下	明治30年10月20日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
722	竹橋尚文書簡	竹橋尚文	男爵石黒閣下	〔明治30〕年10月3日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「円満辞職」につき。	
723	田代基徳書簡	基徳	石黒男爵殿	2月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
724	田代基徳書簡	田代基徳	石黒男爵殿	5月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
725	立花小一郎書簡	立花小一郎	石黒老先生	大正9年9月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「立花小一郎」あり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
726	立花種恭書簡	種恭	石黒先生	9月26日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
727	立見尚文書簡	立見尚文	石黒先生	〔明治38〕年3月22日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。奉天占領の祝詞へのお礼。	
728	立見尚文書簡	立見軍務局長	石黒軍医総監閣下	6月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
729	田中稻城書簡	稻城	石黒男爵殿	9月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「本邦図書館事業ノ創設者ナル文学士田中稻城君(帝国図書館長)」と上書き。	
730	田中義一書簡	義一	石黒閣下	25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
731	田中義一書簡	義一	石黒閣下	28日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「田中義一」あり。	
732	田中光顕書簡	田中光顕	況斎老閣	大正11年4月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
733	田中光顕書簡	田中光顕	石黒老先生	2月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
734	田中光顕書簡	光顕	石黒総監閣下	3月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
735	田中光顕書簡	田中光顕	石黒老先生	10月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
736	田中光顕書簡	田中光顕	石黒惣監閣下	12月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
737	田中弥太郎書簡	田中弥太郎	石黒男爵閣下	6月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
738	谷干城書簡	干城	石黒様	5月5日	数量 1通 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
739	谷干城書簡	干城	石黒忠憲	5月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 前欠	
740	谷干城書簡	谷干城	石黒様	6月18日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
741	谷干城書簡	谷干城	石黒忠憲殿	7月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
742	谷干城書簡	谷干城	石黒様	7月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
743	谷干城書簡	干城	石黒様	7月31日	数量 1通 記述法 墨書	
744	谷干城書簡	干城	石黒忠憲君	12月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
745	谷口謙書簡	陸軍一等軍医 谷口謙	陸軍々医監石 黒忠憲	〔明治19〕年1 1月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
746	谷口謙書簡	第一軍軍医部 谷口軍医監	石黒男爵閣下	明治38年1月6 日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。	
747	谷口謙書簡	謙	男爵石黒閣下	〔大正2〕年1 月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。文中の小池男爵 は小池正直カ 小池は大正2年に死去。	
748	谷口謙書簡	於安東県 謙	石黒男爵閣下	5月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
749	谷山隆英書簡	谷山隆英	石黒閣下	3月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
750	田部正壮書簡	田部正壮	石黒男爵閣下	明治38年3月8 日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
751	田村怡与造書簡	怡与造	石黒男爵殿	2月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
752	田村怡与造書簡	田村怡与造	石黒閣下	8月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「田村怡与造君」と上書き。	
753	田村寛一書簡	台中 寛一	石黒閣下野田閣下	明治30年年1月29日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
754	筑紫熊七書簡	筑紫熊七	石黒閣下	7月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「筑紫熊七」と上書き。	
755	長三州書簡	三洲生	石黒先生	3月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
756	長四郎三書簡	長四郎三	多聞山主閣下	7月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 『懐旧九十年』 附録4頁を参照。	
757	珍田捨巳書簡	珍田捨巳	石黒男爵殿	大正9年4月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン	
758	塚本勝嘉書簡	塚本勝嘉	石黒男爵	7月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「在北京塚本少将」と上書き。	
759	辻新次書簡	新次	石黒男爵閣下	10月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「辻新次」と上書き。	
760	土屋光春書簡	光春	石黒先生	〔明治37〕年3月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「土屋光春」あり。旅順口封鎖について。番号960、1057は同封。	
761	土屋光春書簡	光春	石黒総監閣下	〔明治38〕年3月31日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。奉天会戦の勝利などについて。	
762	土屋光春葉書	土屋光春	男爵石黒忠恵殿	〔大正2〕年4月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
763	土屋光春書簡	帝国軍人後援会副会長 男爵土屋光春	男爵石黒忠恵閣下	11月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
764	土屋光春書簡	光春	石黒先生	11月20日	数量 1通 記述法 鉛筆	
765	都筑馨六書簡	都筑馨六	石黒男爵殿	〔明治41〕年8月11日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。男爵叙任(明治41年)につき。	
766	都筑馨六書簡	都筑	石黒大人	〔大正9〕年7月31日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。子爵陞爵につき。	
767	都筑馨六書簡	都筑	石黒老台	〔大正11〕年2月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号767、768は同封。年代は内容より推定。山県有朋の死去(大正11年2月)。端裏に「都築馨六」と上書き。	
768	都筑馨六書簡	都筑	石太人	3月21日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号767、768は同封。端に「都筑馨六」と上書き。	
769	都筑馨六書簡	都筑	石黒老台	3月21日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「(1)都筑二通」あり。	
770	都築馨六書簡	都筑	石黒太人	7月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
771	都筑馨六書簡	都筑	石黒大人	8月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
772	都築馨六書簡	都筑	石黒子爵閣下	12月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
773	角田真平書簡	角田真平	石黒忠恵様	4月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
774	角田秀松書簡	角田秀松	石黒総監殿	1月30日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「角田秀松」あり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
775	角田秀松書簡	角田秀松	石黒惣監閣下	9月7日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
776	坪井正五郎書簡	坪井正五郎	石黒忠恵様	明治39年11月4日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に「坪井正五郎」と上書き。	
777	鶴田禎次郎書簡	於金州半島 陸軍二等軍 医 鶴田禎次郎	石黒閣下	7月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
778	銚成納力光書簡	銚成納力光	石黒国手	5月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
779	寺内正毅書簡	正毅	石黒閣下	〔明治30〕年10月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「円満辞職」につき。端裏に「石黒円満辞職」と上書き。	
780	寺内正毅書簡	正毅	石黒総監閣下	明治37年2月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
781	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵閣下	〔明治43〕年3月7日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。端裏に付箋「(2) 寺内正毅」あり。封筒に「朝鮮京城 寺内正毅」と上書き。	
782	寺内正毅書簡	正毅	石黒様	〔明治43〕年8月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。端裏に「日韓併合後 日韓併合」と上書き。封筒に「朝鮮京城 寺内正毅」と上書き。	
783	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵閣下	〔明治44〕年6月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「朝鮮京城 寺内正毅」と上書き。	
784	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵閣下	〔明治45〕年1月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「朝鮮京城 寺内正毅」と上書き。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
785	寺内正毅書簡	正毅	石黒男閣下	〔明治45〕年3月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「朝鮮京城 寺内正毅」と上書き。	
786	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵閣下	〔大正元〕年10月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「朝鮮京城 寺内正毅」と上書き。端裏に「大正四年 従 重遠云々 ほづみ行 桂公薨去」と上書き	
787	寺内正毅書簡	朝鮮京城 寺内正毅	石黒閣下	〔大正元〕年12月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「朝鮮京城 寺内正毅」と上書き。	
788	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵閣下	〔大正2〕年2月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。大正政変による第三次桂太郎内閣の辞職。	
789	寺内正毅書簡	正毅	石黒様	〔大正2〕年6月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「朝鮮京城南山 寺内正毅」と上書き。	
790	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵	〔大正2〕年11月10日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「朝鮮京城南山町官舎 寺内正毅」と上書き。端裏に付箋「(1)寺内正毅」あり。	
791	寺内正毅書簡	正毅	石黒閣下	〔大正3〕年6月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。第33回帝国議会(臨時)と石黒忠篤の欧米外遊はともに1914年6月のことである。外遊については日本農業研究所『石黒忠篤伝』(岩波書店、1969年)、142頁を参照。	
792	寺内正毅書簡	正毅	石黒男閣下	〔大正3〕年8月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。第一次世界大戦の勃発。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
793	寺内正毅書簡	正毅	石黒男閣下	〔大正4〕年3月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「朝鮮京城南山町 寺内正毅」と上書き。	
794	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵閣下	〔大正4〕年9月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「朝鮮京城南山町 寺内正毅」と上書き。	
795	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵閣下	〔大正5〕年2月9日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。端裏に付箋「(3) 寺内正毅」あり。封筒に「朝鮮京城南山町 寺内正毅」と上書き。	
796	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵閣下	〔大正5〕年4月28日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。端裏に付箋「(4) 寺内正毅」あり。封筒に「朝鮮京城 寺内正毅」と上書き。	
797	寺内正毅書簡	朝鮮京城 寺内正毅	石黒男爵閣下	〔大正5〕年5月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「朝鮮京城 寺内正毅」と上書き。	
798	寺内正毅書簡	寺内正毅	石黒男爵・同令夫人	〔大正5〕年12月2日	数量 1通 記述法 墨書 備考 795と同じ内容。端裏に「寺内伯謝恩会」と上書き。	
799	寺内正毅書簡	寺内正毅	石黒男爵・同令夫人	〔大正5〕年12月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。大山巖国葬につき会を延期。	
800	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵閣下	〔大正8〕年3月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「従大磯 寺内正毅」と上書き。	
801	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵閣下	1月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
802	寺内正毅書簡	正毅	石黒様	2月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
803	寺内正毅書簡	正毅	石黒閣下	3月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
804	寺内正毅書簡	正毅	石黒様	3月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「大山元帥」「寺内伯」「桂公爵」ほか3名の人名が上書き。	
805	寺内正毅書簡	正毅	石黒様	4月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
806	寺内正毅書簡	正毅	石黒閣下	5月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
807	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵閣下	6月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
808	寺内正毅書簡	寺内正毅	石黒殿	8月18日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
809	寺内正毅書簡	正毅	石黒閣下	9月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
810	寺内正毅書簡	正毅	石黒様	9月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
811	〔欠番〕→小川又次(276-A)					
812	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵	10月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
813	寺内正毅書簡	正毅	石黒男閣下	10月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
814	〔欠番〕→沖守固(282-A)					
815	寺内正毅書簡	正毅	石黒男爵閣下	11月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
816	寺内正毅書簡	正毅	况翁老台	10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
817	寺内正毅書簡	正毅	石黒閣下	15日	数量 1通 記述法 墨書	
818	田健治郎書簡	健治郎	况翁老先生	大正3年3月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒に「麻布区本村町五〇 田健次郎」と上書き。	
819	田健治郎書簡	健	石黒爵閣		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 裏面に「田健次郎」と上書き。	
820	土居通予書簡	通予	男爵石黒尊台	3月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
821	東儀季芳カ書簡	焦老人カ	况斎先生	12月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 包紙に「東儀手紙」と上書き。	
822	東郷平八郎電報	トウゴウ レンゴウカンタイ シレイテウカン	イシグロチウヂョウ	明治37年5月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 電報 備考 裏面は表面の訳文あり。	
823	遠田澄庵書簡	遠田澄	忠恵先生	4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
824	土岐頼徳書簡	土岐軍医部長	石黒衛生長官閣下	10月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
825	土岐頼徳書簡	清国金州城土岐軍医監	石黒総監殿	12月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
826	徳川家達書簡	家達	石黒男爵殿	明治35年12月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
827	徳川家達書簡	家達	石黒男爵	大正3年5月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
828	徳川家達書簡	東照宮三百年祭記念会 総裁徳川家達	男爵石黒忠恵殿	大正8年5月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
829	徳川家達書簡	家達	石黒子爵閣下	大正9年9月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
830	徳川国順書簡	徳川国順	石黒子爵閣下	〔大正9〕年9月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。子爵陞爵につき。端裏に付箋「徳川国順」あり。	
831	徳川達孝書簡	日本弘道会長 徳川達孝	石黒忠憲殿	〔大正元〕年10月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
832	徳川実枝子書簡	徳川実枝子	男爵石黒忠憲様	9月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
833	徳川頼倫書簡	徳川頼倫	石黒忠憲殿	12月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
834	徳富猪一郎書簡	伯林二於テ 徳富生	Baron Ishiguro	〔明治29〕年9月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン 備考 年代は内容より推定。宛先は封筒の表書きを採録。	
835	徳富猪一郎書簡	蘇峰生		〔明治30〕年9月尽日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「円満辞職」につき。宛先は未記入。	
836	徳富猪一郎書簡	徳富猪一郎	况斎先生	〔明治35〕年1月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。貴族院議員に勅選。漢詩1枚あり。	
837	徳富猪一郎書簡	猪一郎	况斎先生	大正元年9月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
838	徳富猪一郎書簡	猪	石黒閣下	大正3年3月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒に「東京日吉町国民新聞社 徳富猪一郎」と上書き。番号838、846は同封。	
839	徳富猪一郎書簡	猪一郎	况斎先生	大正6年2月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
840	徳富猪一郎書簡	猪一郎	况斎老先生	大正8年5月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
841	徳富猪一郎書簡	猪一郎	况斎老閣下	大正8年11月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
842	徳富猪一郎書簡	猪一郎	况斎老先生	大正9年5月18日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に「(1)」と上書き。また付箋「徳富猪一郎 二通」あり。	
843	徳富猪一郎書簡	猪一郎	况斎老先生	大正9年10月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「(2)徳富猪一郎(2)」と上書き。	
844	徳富猪一郎書簡	猪一郎	况斎先生	大正11年3月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「徳富」と上書き。	
845	徳富猪一郎書簡	猪一郎	况斎老閣	大正12年3月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「徳富」と上書き。	
846	徳富猪一郎書簡	猪一郎	石黒閣下	8月20日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号838、846は同封。	
847	徳富猪一郎書簡	蘇峰生	况斎老先生	10月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
848	徳富猪一郎書簡	猪一郎	况斎老先生		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
849	戸塚正一書簡	戸塚正一	石黒先生	11月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
850	富岡鉄斎書簡	富岡鉄斎	石黒男爵君	9月2日	数量 1通 記述法 墨書 備考 宛先は封筒の表書きを採録。	
851	外山正一書簡	外山正一	男爵石黒忠恵殿	11月15日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
852	外山正一書簡	正一	石黒賢兄	12月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「外山正一」と上書き。	
853	豊辺新作書簡	豊辺大佐	石黒閣下	明治37年11月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「陸軍恤兵部調製」封紙を利用。地図(遼陽付近における部隊配置)が同封。	
854	豊辺新作書簡	豊辺新作	石黒男爵閣下	5月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
855	豊辺新作ほか書簡	豊辺新作・鈴木莊兵・伊豆凡夫	陸軍々医総監男爵石黒忠恵閣下	明治39年1月1～8月13日日	数量 3通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
856	鳥尾小弥太書簡	得庵	石黒国手	5月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「鳥尾小弥太 得庵」と上書き。	
857	中泉正書簡	中泉正	石黒閣下	明治31年10月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
858	中泉正書簡	中泉正	石黒閣下	2月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
859	長岡外史書簡	長岡外史	石黒忠恵殿	〔明治45〕年4月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
860	長岡護美書簡	長岡護美	石黒忠恵殿	1月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
861	長岡護美書簡	長岡護美	石黒賢台	10月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「子爵長岡護美君」と上書き。	
862	中川十全書簡	中川十全	石黒男爵閣下	〔明治30〕年1月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
863	中川十全書簡	中川十全	男爵石黒忠恵閣下		数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。消印は判読できない。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
864	仲木之植書簡	仲木之植	石黒軍医総監閣下	〔明治30〕年10月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「円満辞職」につき。	
865	永坂周二書簡	永坂周二	况翁大先生	12月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
866	中島謹蔵書簡	中島謹蔵	従四位勳三等陸軍軍医総監 石黒忠恵先生	明治23年10月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
867	中嶋俊子書簡	中嶋俊子	石黒先生	9・11月20・23日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
868	仲小路廉書簡	仲小路廉	况翁様	〔明治45〕年5月9日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
869	仲小路廉書簡	仲小路廉	石黒老台	9月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
870	長瀬時衡書簡	時衡	况斎大先生	〔明治30〕年10月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容から推定。「円満辞職」につき。	
871	長瀬時衡書簡	長瀬時衡	石黒先生	明治甲子年4月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
872	中西正樹書簡	中西正樹	石黒大人	1月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
873	中野幸太郎書簡	在満州盛京府安東県 従軍記者 中野幸太郎	石黒忠恵様	〔明治38〕年10月	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
874	永松東海書簡	永松東海	石黒閣下	3月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
875	中上川彦次郎書簡	中上川彦次郎	石黒忠恵様	明治14年5月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 前欠	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
876	中村覚書簡	広島市猫屋町歩兵第二旅団司令部 陸軍少将 中村覚	男爵石黒忠恵閣下	〔明治37〕年3月21日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
877	中村覚書簡	第三軍第一師団歩兵第二旅団司令部 陸軍中将 中村覚	男爵石黒忠恵閣下	〔明治37〕年7月3日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
878	中村覚書簡	中村覚	石黒忠恵閣下	1月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
879	中村覚書簡	中村覚	石黒男爵閣下	2月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 石黒宛上原勇作書簡(断簡)が貼り合せ。	
880	中村元雄書簡	中村元雄	石黒忠恵殿	1月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「中村元雄」と上書き。	
881	中村雄太郎書簡	中村雄太郎	石黒閣下	7月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
882	中目斎書簡	中目斎	石黒忠恵様	明治34年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
883	中目斎書簡	中目斎	石黒先生	大正元年12月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
884	中目斎書簡	中目斎	况斎石黒大先生	〔大正10〕年10月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
885	中目斎書簡	中目斎	况斎大先生	1月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
886	中目斎書簡	中目斎	石黒大先生閣下御奥様	3月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
887	中目斎書簡	中目斎	况翁大先生閣下	3月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
888	中目斎書簡	斎	半月庵不円大先生	4月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
889	中目斎書簡	中目斎	况斎大先生	5月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
890	中目斎書簡	中目斎	况斎大先生	12月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
891	長屋重名書簡	長屋重名	石黒况翁先生	3月12日	数量 1通 付属資料 封筒、明治33年とあり。 記述法 墨書	
892	中山寛六郎書簡	中山寛六郎	石黒老先生	3月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「会計検査官 中山寛六郎」と上書き。	
893	永山武四郎書簡	永山武四郎	石黒忠憲	1月13日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
894	長与専斎書簡	専斎	石黒賢台	1月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
895	長与専斎書簡	専斎	石黒賢台	1月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
896	長与専斎書簡	専斎	石黒賢台	2月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「長与専斎」あり。	
897	長与専斎書簡	専斎	石黒賢台	3月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 脚気病院(明治11~15年)の設置につき。	
898	長与専斎書簡	専斎	石黒賢台	3月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
899	長与専斎書簡	専斎	石黒賢台	4月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
900	長与専斎書簡	専斎	石黒賢台	8月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
901	鍋島栄子書簡	栄子	石黒様	〔大正4〕年4月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
902	鍋島幹書簡	鍋島幹	石黒賢台	2月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
903	南摩綱紀書簡	南摩綱紀	石黒先生	6月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
904	西周書簡	西周	石黒先生	3月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 松下芳男『徵兵令制定史』のコピー添付。	
905	西寛二郎書簡	於旅順口 西寛二郎	石黒老台	〔明治34〕年1月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。旅順港攻撃	
906	西寛二郎書簡	寛二郎	石黒様	2月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
907	西寛二郎書簡	西寛二郎	石黒軍医監	6月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「中将西寛二郎」と上書き。	
908	西寛二郎書簡	寛二郎	石黒老台	12月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「西寛二郎君」と上書き。	
909	西寛二郎ほか書簡	為道・春野・寛二郎・歩兵第12連隊長 谷山隆英・井口省吾	石黒賢台	明治37年5・12月15・23日	数量 5通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 貼り合せ。包紙あり。「卅八九年遼東半島戦線ヨリ」と上書き。伊豆凡夫、後藤新平、股野琢ほか4名の名前あり。	
910	西島助義書簡	満州沙凜堡 助義	石黒閣下	明治38年10月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
911	西牟田豊親書簡	西牟田豊親	石黒忠憲殿	〔明治28〕年8月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
912	西村虎四郎書簡	虎四郎	石黒忠恵様	3月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
913	西脇新兵衛書簡	西脇新兵衛	石黒忠恵様	1月29日	数量 1通 記述法 墨書 備考 端に「西新兵衛」と上書き。	
914	西脇悌二郎書簡	西脇悌二郎	石黒忠恵・西脇国三郎様	〔明治25〕年6月25日	数量 1通 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
915	西脇悌二郎書簡	在志加古ニテ西脇悌二郎	石黒忠恵・西脇国三郎様	〔明治26〕年1月7日	数量 1通 記述法 ペン	
916	西脇悌二郎書簡	在米国ボストン市ニテ西脇悌二郎	石黒忠恵先生	明治29年2月24日	数量 1通 記述法 ペン	
917	西脇悌二郎書簡	悌二郎	石黒忠恵様	明治29年11月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン 備考 西脇新次郎より悌次(マ)郎宛書簡が同封	
918	西脇悌二郎書簡	米国ボストンニテ西脇悌二郎	石黒忠恵先生	明治30年1月1日	数量 1通 記述法 ペン	
919	西脇悌二郎書簡	英領晚香波ニテ西脇悌二郎	石黒忠恵様	9月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
920	根津嘉一郎書簡	嘉一郎	石黒况翁	5月4日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号920～922は同封。	
921	根津嘉一郎書簡	根津嘉一郎	石黒忠恵閣下	5月12日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号920～922は同封。	
922	根津嘉一郎書簡	根津嘉一郎	石黒忠恵様	12月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号920～922は同封。	
923	能久平書簡	能久平	石黒忠恵様	8月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
924	乃木希典書簡	希典	石黒仁兄	〔明治25〕年6月7日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
925	乃木希典書簡	希典	石黒仁兄	明治32年11月3日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に「4」と上書き。	
926	乃木希典書簡	乃木希典	石黒賢台	〔明治38〕年1月12日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。端裏に「(3)」と上書き。「乃木將軍手紙 軍銃取調書」が同封。	
927	乃木希典書簡	赤坂 乃木希典	石黒賢兄	〔明治43〕年8月6日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。端裏に「(2)」と上書き。	
928	乃木希典書簡	希典	石黒男爵閣下	6月24日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に「(1)」と上書き。	
929	乃木希典書簡	乃木希典	石黒大仁兄	10月11日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に「6」と上書き。	
930	乃木希典書簡	希典	石黒兄	24日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に「5」と上書き。	
931	野口小蕉書簡	野口小蕉	石黒様	3月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
932	野口親書簡	野口親	石黒先生	〔明治31〕年1月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。明治31年小野塚喜平次に孝子が嫁ぐ。	
933	野口英世書簡	野口英世	男爵石黒忠恵先生	大正4年11月29日	数量 1通 記述法 墨書 備考 The Rockefeller Insititute for Medical Researchの封筒を使用。	
934	野口英世書簡	於静養地 野口英世	石黒男爵閣下	大正6年8月19日	数量 1通 記述法 ペン	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
935	野口英世書簡	米国紐育市 野口英世	東京日本赤十字社 男爵石黒社長閣下	〔大正6〕年8月21日	数量 1冊 記述法 ペン 備考 The Rockefeller Insititute for Medical Research, Courses of Instracution、絵葉書4枚が同封。/封筒に付箋「赤十字社ヨリ送附 外国ヨリ到着差上候御留守なれば止置きとの事」あり。/包紙「在米野口英世 手紙」あり。年代は消印より推定。	
936	野口英世書簡	野口英世	石黒男爵閣下	大正8年4月28日	数量 1通 記述法 ペン 備考 付箋「野口英世博士書簡」あり。	
937	野崎広太書簡	野崎	石黒様	3月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
938	野崎広太書簡	広太	况翁男	5月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
939	野崎広太書簡	幻庵	况翁男	6月17日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号939、940、942は同封。	
940	野崎広太書簡	幻庵	况翁男	8月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号939、940、942は同封。	
941	野崎広太書簡	広太	况翁御侍曹	9月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
942	野崎広太書簡	幻庵	况翁男	10月3日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号939、940、942は同封。	
943	野崎広太書簡	幻庵	石黒男爵	11月21日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号114、155、359、497、581、654、706、943、1138、1211、1217、1459は同綴。	
944	野田豁通書簡	豁通	石黒閣下	8月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
945	野田宥勝書簡	野田宥勝	石黒様	〔大正10〕年5月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 差出人の肩書は「西巢鴨宗教大学社会室」とある。	

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
946	野津道貫書簡	陸軍大将伯爵 野津道貫	男爵石黒忠恵殿	明治38年3月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
947	野村素介書簡	野邨素	石黒忠恵様	4月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
948	野村靖書簡	靖	石黒老兄	4月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「野村内務大臣」と上書き。	
949	芳賀栄次郎書簡	栄次郎	石黒閣下閣下	5月3日	数量 1通 記述法 墨書	
950	橋本雅邦書簡	橋本雅邦	石黒忠恵様	1月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
951	橋本実梁書簡	実梁	石黒先生	3月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
952	橋本実梁書簡	実梁	石黒先生	4月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
953	橋本実梁書簡	実梁	石黒殿	5月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
954	橋本実梁書簡	実梁	石黒先生	5月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
955	橋本実梁書簡	実梁	石黒君	9月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
956	橋本実梁書簡	実梁	石黒先生	10月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
957	橋本実梁書簡	実梁	石黒君	11月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
958	橋本綱常書簡	橋本綱常	石黒総監閣下	1月18日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「(1)橋本綱常(二通)」あり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
959	橋本綱常書簡	綱常	石黒先生	1月19・20日	数量 2通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 貼り合せ。付箋「橋本(2)」あり。	
960	橋本綱常書簡	綱常	石黒先生	5月20日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
961	橋本綱常書簡	綱常	石黒貴台	8月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
962	橋本綱常書簡	綱常	石黒貴台	11月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
963	橋本綱常書簡	綱常	石黒先生	11月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
964	橋本綱常書簡	綱常	石黒先生	12月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
965	長谷川畏三郎書簡	備前国邑久郡 鶴海村四百九十番住 馳川 愛三郎改名 長谷川畏三郎	東京陸軍内御 医正 石黒忠 恵様	明治13年3月2 5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
966	長谷川泰書簡	長谷川	石黒况斎先生	2月22日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に「長谷川」と上書き。付箋「長谷川」あり。	
967	長谷川泰書簡	長谷川泰	石黒男爵閣下	3月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
968	長谷川泰書簡	長谷川泰	石黒况斎先生	6月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
969	長谷川泰書簡	長谷川泰	石黒况斎先生	8月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
970	長谷川泰書簡	長谷川泰	石黒况斎先生	10月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
971	長谷川好道書簡	長谷川好道	石黒男爵閣下	〔明治30〕年10月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「円満辞職」につき。	
972	長谷川好道書簡	長谷川好道	石黒男爵閣下	〔明治37〕年9月13日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
973	長谷川好道書簡	好道	石黒賢台	9月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「陸軍大将」と上書き。	
974	長谷場純孝書簡	純孝	石黒男爵	〔大正元〕年8月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
975	長谷場純孝書簡	純孝	石黒老台・野田老台閣下	2月19日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に「長谷村純孝」の付箋あり。長谷場純孝の誤り。	
976	長谷場純孝書簡	純孝	石黒老台	10月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
977	波多野央書簡	波多野央	石黒大先生	4月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
978	波多野央書簡	波多野央	石黒先生	12月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
979	花岡真節書簡	花岡真節	石黒先生	9月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
980	花房直三郎書簡	花房直三郎	石黒男爵閣下	2月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
981	花房義質書簡	義質	石黒大兄	〔明治30〕年7・9月3・29日	数量 2通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「円満辞職」につき。	
982	花房義質書簡	花房義質	石黒賢台	3月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
983	花房義質書簡	義質	石黒男爵閣下	4月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
984	花房義質書簡	義質	石黒大人	10月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
985	花房義質書簡	義質	石黒様	7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
986	馬場命英書簡	歩兵大佐 馬場命英	石総監閣下	3月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「歩兵大佐 馬場命英？」あり。	
987	馬場命英書簡	少将馬場命英	石総監閣下		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
988	浜尾新書簡	新	石黒男爵閣下	3月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
989	浜尾新書簡	新	石黒男閣下	3月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
990	浜尾新書簡	新	石黒男爵閣下	5月6日	数量 1通 付属資料 封筒、後藤新平としている。 記述法 墨書	
991	浜尾新書簡	新	石黒国手	5月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
992	〔欠番〕→後藤新平(473-A)					
993	浜尾新書簡	新	池田・石黒・三宅		数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
994	早川鉄治力書簡	早川鉄治力	石黒子爵閣下	7月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
995	早川恭太郎書簡	遼東守備隊海城兵站病院長 早川恭太郎	石黒男爵閣下	〔明治38〕年1月	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。番号995、1146は台紙に貼り付け。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
996	林董書簡	在倫敦 林董	陸軍軍医總監 男爵 石黒忠 恵殿	明治37年6月1 5日	数量 1通 記述法 ペン	
997	林董書簡	林董	石黒忠恵様	〔明治38〕年4 月9日	数量 1通 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
998	林董書簡	林董	石黒国手	〔明治38〕年6 月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
999	林董書簡	林董	石黒老台	〔明治42〕年4 月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1000	林紀書簡	紀	忠恵賢兄	7月3日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1001	林洞海書簡	洞海	忠恵先生	3月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1002	林曄礼書簡	於金州舎密力 病院第二野戦 病院付 陸軍 二等軍医 林 曄礼	野戦衛生長官 石黒忠恵殿	明治28年2月4 日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1003	原田一道書簡	原田一道	石黒先生	4月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「要用書状」と上書き。	
1004	東久世通禧書簡	竹亭	况翁尊台	〔明治44〕年2 月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1004、1012は同封。年代は消印 より推定。	
1005	東久世通禧書簡	竹亭	况翁老生	4月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1005、1007は同封。	
1006	東久世通禧書簡	古帆	况翁尊台	5月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1007	東久世通禧書簡	竹亭	况翁閣下	8・10月4・20 日	数量 2通 記述法 墨書 備考 番号1005、1007は同封。貼り合せ。	

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1008	東久世通禧書簡	竹亭	石黒先生	8月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1009	東久世通禧書簡	竹亭	况翁尊台	9月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1009、1010は同封。	
1010	東久世通禧書簡	竹亭	况翁閣下	10月7日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1009、1010は同封。	
1011	東久世通禧書簡	竹亭	石黒様	10月12日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1004、1012は同封。	
1012	東久世通禧書簡	古帆	况翁貴下	12月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1013	土方久元書簡	宮内大臣子 爵 土方久元	陸軍軍医総 監 石黒忠恵 殿	明治28年2月6 日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1014	土方久元書簡	久元	石黒老台	明治38年4月2 6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1015	土方久元書簡	土方久元	石黒賢台	1月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1016	土方久元書簡	久元	石黒賢台	2月15日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1017	土方久元書簡	土方久元	石黒賢台	9月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 破損。	
1018	土方久元書簡	久元	石黒殿	10月28日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1019	土方久元書簡	久元	石黒賢台	12月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1020	土方久元書簡	久元	石黒賢台	12月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1021	比志島義輝書簡	比志島義輝	石黒忠恵様	〔明治28〕年1月15日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。北白川宮の死去。	
1022	比志島義輝書簡	比志島義輝	石黒忠恵閣下	〔明治38〕年9月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。	
1023	比志島義輝書簡	比志島義輝	男爵石黒忠恵殿	6月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1024	比志島義輝書簡	義輝	男爵石黒忠恵殿	10月21日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1025	肥田浜五郎書簡	肥田浜五郎	石黒忠恵様	7月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1025、1026は同封。	
1026	肥田浜五郎書簡	肥田浜五郎	石黒忠恵様	12月12日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1025、1026は同封。	
1027	平井保平書簡	出征第一臨時築城団班長 陸軍工兵少佐 平井保平	石黒忠恵閣下	明治38年1月1日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。色紙に貼り付け。510に同封。	
1028	平野好徳書簡	好徳	石黒様	1月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「平野好徳」と上書き。	
1029	平山成信書簡	成信	石黒子爵閣下	2月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「平山男内信」と上書き。	
1030	平山成信書簡	成信	石黒男爵閣下	3月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1031	平山成信書簡	成信	石黒男爵閣下	7月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1032	弘田親厚書簡	弘田親厚	石黒総監閣下	6月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1033	広幡忠隆書簡	広幡忠隆	石黒野戦衛生長官殿	3月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1034	福井菊三郎書簡	福井菊三郎	石黒忠憲殿	〔大正3〕年7月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1035	福沢諭吉書簡	諭吉	石黒様	明治24年6月16日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1036	福沢諭吉書簡	諭吉	石黒様	明治28年3月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1037	福沢諭吉書簡	諭吉	石黒様	明治28年3月26日	数量 1通 記述法 墨書	
1038	福島安正書簡	安正	石黒大人	〔明治24〕年1月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン 備考 年代は消印より推定。	
1039	福島安正書簡	安正	石黒大人	明治24年4月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン	
1040	福島安正書簡	北京儀鸞殿 福島安正	石黒大人	〔明治34〕年1月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1041	福島安正書簡	北京儀鸞殿 福島安正	男爵石黒大人	〔明治34〕年4月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1042	福島安正書簡	満洲軍 福島安正	男爵石黒忠憲	〔明治37〕年10月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。軍事郵便。	
1043	福島安正葉書	安正	石黒大人	〔明治38〕年3月25日	数量 1通 記述法 ペン 備考 年代は内容より推定。奉天会戦の勝利を伝える。軍事郵便。	
1044	福島安正書簡	安正	石黒大人	大正3年9月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 関東都督府の用箋を使用。裏面に「(福カ)島安正大将」と上書き。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1045	福島安正葉書	安正	石黒大人	8月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン 備考 軍事郵便。日露戦時に書かれたものカ	
1046	福島安正書簡	安正	石黒男閣下	9月23日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1047	福島安正書簡	安正	石黒大人	10月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1048	福島安正書簡	安正	石黒大人	10月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1049	福島安正書簡	安正	石黒大人	12月31日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1050	福地源一郎書簡	源一郎	石黒先生	5月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1051	福地源一郎書簡	福地源一郎	石黒老台	5月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1052	福地源一郎書簡	源一郎	石黒男爵閣下	5月27日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1053	福地源一郎書簡	源一郎	石黒老先生	5月29日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1054	福地源一郎書簡	源一郎	况斎老台	9月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1055	福原豊功書簡	豊功	石黒閣下	23日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1056	福原豊功書簡	福原	石黒様		数量 1通 付属資料 封筒。不円文庫の封筒には差出人が「福原実」とあるが、書翰からその名前を推定できず。 記述法 墨書	
1057	福原豊功書簡	豊功	石黒閣下		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号960、1057は同封。端裏に付箋「福原豊助」あり。「豊功」の誤りカ	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1058	藤井茂太書簡	北満州 藤井茂太	石黒忠恵殿	〔明治37〕年5月18日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
1059	富士川游書簡	富士川游	石黒老先生	5月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1060	藤浪鑑書簡	藤浪鑑	石黒先生	明治33年3月10日	数量 1通 記述法 墨書	
1061	藤浪鑑書簡	藤浪鑑	男爵石黒先生	大正9年1月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1062	藤浪鑑書簡	藤浪鑑	石黒先生	6月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「藤浪」と上書き。	
1063	藤浪鑑書簡	藤浪鑑	石黒先生	8月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「藤浪鑑」と上書き。	
1064	藤林広蔵書簡	藤林広蔵	石黒男爵	〔大正2〕年6月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定した。	
1065	藤原銀次郎書簡	藤原銀次郎	石黒子爵閣下	1月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1066	船越衛書簡	船越衛	石黒忠恵先生		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1067	日置黙仙書簡	日置黙仙	石黒男爵閣下	明治39年7月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1068	日置黙仙書簡	静岡市富永医院二テ 日置黙仙	男爵石黒閣下	〔明治39〕年7月29日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1069	日置黙仙書簡	日置黙仙	男爵石黒忠恵	大正元年9月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1070	日置黙仙書簡	日置黙仙	石黒男爵閣下	4月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1071	日置黙仙書簡	日置黙仙	石黒男爵閣下	4月19日	数量 1通 記述法 墨書	
1072	穆堂来光書簡	穆堂来光	石黒况斎男爵閣下	大正8年	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1073	星潤次郎書簡	出征第八師団衛生予備員長 陸軍三等軍医正 星潤次郎	男爵石黒忠憲殿	明治37年12月29日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。	
1074	星野葆光書簡	葆光	石黒閣下	3月13日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 第二師団の師団病院に配属(『帝国陸軍編成総覧』第一巻、214頁を参照)。	
1075	星一書簡	星一	石黒子爵閣下	昭和4年10月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 タイプ	
1076	穂積重遠書簡	重遠	石黒御老台	〔明治30〕年10月17日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「円満辞職」につき。	
1077	穂積陳重書簡	陳重	石黒老閣下	〔大正9〕年2月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。枢密顧問官の就任につき。	
1078	穂積陳重書簡	陳重	况斎老台	8月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1079	細川潤次郎書簡	細川潤次郎	石黒先生	〔明治28〕年7月27日	数量 1通 記述法 墨書 備考 明治28年7月の山陽鉄道軍用列車海中転落事故カ	
1080	細川潤次郎書簡	細川潤次郎	石黒忠憲殿	〔大正9〕年2月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。枢密顧問官の就任につき。	
1081	細川潤次郎書簡	細川潤次郎	石黒軍医総監殿	7月16日	数量 1通 記述法 墨書	
1082	細川潤次郎書簡	細川潤次郎	石黒忠憲殿	4月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1083	細川潤次郎書簡	細川潤次郎	石黒老生	7月27日	数量 1通 記述法 墨書	
1084	堀内利国書簡	堀内利国	石黒一等軍医正・副島陸軍軍医副	明治7年3月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 前欠。大阪鎮台病院の用箋を使用。	
1085	堀内利国書簡	利国	石黒殿	明治25年2月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1086	堀内利国書簡	利国	石黒大人	明治27年9月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1087	堀内利国書簡	堀内利国	石黒総監閣下	2月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1087、1088は同封。	
1088	堀内利国書簡	利国	石黒閣下	2月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1087、1088は同封。	
1089	堀内利国書簡	堀内医正	石黒軍医監殿	12月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1090	堀内利国書簡	堀内利国	石黒大人		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1091	堀内文次郎書簡	出征第十八師団 堀内少将	石黒仁兄	〔大正3〕年10月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。封筒に付箋「青島征討」あり。	
1092	堀内文次郎書簡	於青島崑山堡 堀内少将	男爵石黒忠憲閣下	大正3年11月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 軍事郵便。	
1093	本郷房太郎書簡	本郷房太郎	石黒老台	3月26日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に付箋「本郷房太郎」あり。漢詩1枚同封。	
1094	本多静六書簡	本多静六	石黒忠憲先生	明治30年10月9日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1095	前島密書簡	前嶋密	石黒先生	丑年4月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1096	前島密書簡	前島密	石黒老先生	1月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1097	前島密書簡	前島密	石黒忠恵様	2月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1098	前島密書簡	前島密	石黒閣下	3月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1099	前島密書簡	前島密	石黒先生	5月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1100	前島密書簡	前嶋密	石黒老先生	11月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1101	前田献吉書簡	前田献吉	石黒軍医監殿	明治18年5月12日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1102	前田政四郎書簡	前田軍医正	石黒総監閣下	4月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1103	牧野忠篤書簡	牧の	石黒先生	6月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1103、1104は同封。	
1104	牧野忠篤書簡	牧の	石黒先生	6月24日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1103、1104は同封。	
1105	牧野忠篤書簡	牧野忠篤	石黒忠恵殿	8月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1106	牧野忠篤書簡	牧の	石黒先生	11月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1107	馬越恭平書簡	馬越恭平	石黒男爵閣下	大正4年3月9日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号4、137-A、573、1107、1122、1190、1201、1257は同綴。和敬会関係。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1108	馬越恭平書簡	恭平	石黒子閣下	〔大正12〕年9月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1108、1109は同封。	
1109	馬越恭平書簡	恭平	石黒子閣下	12月8日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1108、1109は同封。	
1110	間島与喜書簡	間島与喜	石黒老大人	4月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1111	益田克徳書簡	益田克徳	石黒忠恵様	11月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「益田克徳」と上書き。	
1112	益田孝書簡	鈍	石黒况翁男閣下	〔大正3〕年7月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1112、1123、1124は同封。年代は消印より推定。	
1113	益田孝書簡	鈍	石黒况翁閣下	〔大正4〕年8月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1114	益田孝書簡	益田孝	石黒男爵閣下	〔大正9〕年2月18日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1114～1117、1125は同封。枢密顧問官の就任につき。	
1115	益田孝書簡	鈍	石黒子爵閣下	〔大正10〕年5月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1114～1117、1125は同封。	
1116	益田孝書簡	鈍	况翁子閣下	〔大正10〕年1月14日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1114～1117、1125は同封。	
1117	益田孝書簡	孝	石黒子爵閣下	〔大正10〕年1月17日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1114～1117、1125は同封。	
1118	益田孝書簡	孝	男石黒閣下	1月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「益田孝君」と上書き。	
1119	益田孝書簡	鈍	石黒况翁男閣下	3・5月24・7日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1120	益田孝書簡	鈍	石黒况翁男閣下	4月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1120、1121は同封。	
1121	益田孝書簡	孝	况斎翁閣下	5月19日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1120、1121は同封。	
1122	益田孝書簡	孝	石黒忠恵様	6月27日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号4、137-A、573、1107、1122、1190、1201、1257は同綴。和敬会関係。	
1123	益田孝書簡	鈍	石黒男閣下	11月9日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1112、1123、1124は同封。	
1124	益田孝書簡	鈍	淘雪亭	12月2日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1112、1123、1124は同封。	
1125	益田孝書簡	鈍	石黒子爵閣下	12月22日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1114～1117、1125は同封。	
1126	増村度次書簡	増村度次	石黒子爵閣下	12月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1127	股野琢書簡	琢	况斎翁	4月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「股野琢氏手紙」と上書き。	
1128	股野琢書簡	琢	况斎老兄	3月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「股野琢」と上書き。	
1129	股野琢書簡	琢	况斎兄	8月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1130	松井茂書簡	茂	石黒男爵閣下	23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「松井茂」と上書き。	
1131	松浦詮書簡	詮	石黒様	〔明治23〕年10月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。軍医総監の就任につき。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1132	松浦詮書簡	詮	况翁老兄	2・3・5・6月1 4・31・26・2日	数量 4通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
1133	松浦詮書簡	松浦詮	石黒忠徳殿	5月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1134	松浦詮書簡	松浦詮	石黒忠恵殿	12月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1135	松浦詮書簡	松浦	石黒君		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1136	松浦厚書簡	松浦	石黒子爵殿	5月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1137	松浦厚書簡	松浦厚	石黒男爵殿	5月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1138	松浦厚書簡	厚	石黒先生	11月29日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号114、155、359、497、581、654、706、943、1138、1211、1217、1459は同綴。	
1139	松浦詮書簡	松浦	石黒男爵殿	12月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1140	松浦安仁書簡	安仁生	石先生	2月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 前欠	
1141	松浦安仁書簡	安仁	石黒御奥様	5月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1142	松尾耕書簡	松尾耕	石黒軍医監閣下	4月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1143	松方正義書簡	松方正義	石黒老台	大正11年12月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1144	松方正義書簡	正義	石黒男爵殿	1月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1145	松方正義書簡	正義	石黒賢台	9月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1146	松川武徳書簡	第一師団弾薬大隊第二野砲兵縦列 砲兵大尉松川武徳	石黒忠恵殿	〔明治38〕年1月10日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。番号995と1146は台紙に貼り付け。現物は番号995（早川恭太郎書簡）に同封。	
1147	松平直亮書簡	松平直亮	石黒忠恵様	大正5年3・4月15・24日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
1148	松平乗承書簡	松平乗承	石黒軍医総監殿	10月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1149	松平正直書簡	松平正直	忠恵賢台	8月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1150	松田周平書簡	松田周平	石黒忠恵閣下	11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1151	松田秀雄書簡	東京市参事会 東京市長 松田秀雄	男爵石黒忠恵殿	明治34年11月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1152	松永正好書簡	遼陽之北方四里英城子ニ於テ 松永正好	石黒閣下	9月10日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端裏に「松永正好」の付箋あり。	
1153	松村務本書簡	出征第一師団司令部 松村務本	男爵石黒忠恵閣下	〔明治37〕年9月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1154	松村務本書簡	出征第一師団司令部陸軍中将 松村務本	男爵石黒忠恵殿	明治38年1月18日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号443、1154、1838は「戦死者手紙」として一括。	
1155	松本順書簡	松本順	石黒忠恵殿	明治27年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1156	松本順書簡	蘭晴	况翁雅兄	〔明治29〕年10月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1157	松本順書簡	松本順	石黒先生	1月31日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1158	松本順書簡	松本順	石黒忠恵様	1月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1159	松本順書簡	軍医総監松本順	石黒医正	4月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 陸軍本病院罫紙を使用。	
1160	松本順電報	松本惣管	石黒医正	4月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 鉛筆	
1161	松本順書簡	蘭疇	石黒学兄	8月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1162	松本順書簡	蘭疇	况翁雅兄	10月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1163	松本順書簡	蘭疇	况翁詞兄		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1164	松本順書簡	蘭疇			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 宛先は未記入。	
1165	松山棟庵書簡	松山棟庵	石黒先生	明治18年8月28日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1166	松山棟庵書簡	松山棟庵	石黒先生	明治39年1月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1167	萬里小路通房書簡	通房	石黒忠恵殿	〔大正5〕年1月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1168	萬里小路通房書簡	萬里小路通房	石黒忠恵閣下	3月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1169	萬里小路道房書簡	萬里小路道房	貴族院予算委員第三分科各位	3月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1170	萬里小路通房書簡	萬里小路道房	石黒忠恵殿	5月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 前欠	
1171	萬里小路通房書簡	萬里生	况翁老台	5月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1172	萬里小路通房書簡	萬里小路道房	石黒忠恵閣下	5月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1173	真鍋斌書簡	真鍋斌	石黒閣下	〔明治30〕年10月15日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「円満辞職」につき。	
1174	三浦謹之助書簡	三浦謹之助	石黒男爵	12月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1175	三浦梧楼書簡	梧楼	石黒子爵閣下	〔大正13〕年2月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1176	三浦梧楼書簡	梧楼	石黒先生	8月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1177	三浦義純書簡	三浦義純	石黒先生	5月19日	数量 1通 付属資料 封筒、差出を大正3年と推定 記述法 墨書	
1178	〔欠番〕→金井之恭(360-A)					
1179	三島億二郎書簡	三島億二郎	石黒忠恵様	8月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1180	三島毅書簡	三島毅	石黒男	〔明治39〕年8月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1181	三島毅書簡	三島毅	石黒忠恵殿	明治39年8月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1182	水谷萬甫書簡	水谷萬甫	茶伯况翁様	5月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1182、1183は同封。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1183	水谷萬甫書簡	水谷萬甫	石黒况翁様	6月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1182、1183は同封。	
1184	水野勝毅書簡	水野勝毅	石黒総監閣下	1月31日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1185	水野勝毅力書簡	水野中佐	石黒軍医総監	2月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1186	水野勝毅書簡	勝毅	石黒大人	4月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 漢詩1枚が同封。	
1187	水野勝毅書簡	水野勝毅	石黒軍医監殿	9月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1188	水野勝毅書簡	於仁川 勝毅	石黒総監閣下	12月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 前欠	
1189	水野勝毅書簡	水野勝毅	〔石黒忠慮力〕		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 前欠、後欠。端裏に「水野勝毅」と上書き。宛先は石黒力	
1190	三井高保書簡	高保	况翁尊台	明治26年1月12日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号4、137-A、573、1107、1122、1190、1201、1257は同綴。和敬会関係。	
1191	三井高保書簡	高保	况翁老台	明治38年5月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1192	三井高保書簡	高保	况翁老台	明治39年7月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1193	三井高保書簡	華精	况翁閣下	大正元年12月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1193～1196は同封。	
1194	三井高保書簡	華精	况翁閣下	大正2年4月14日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1193～1196は同封。	

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1195	三井高保書簡	華精	况翁閣下	大正3年1月16日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1193~1196は同封。	
1196	三井高保書簡	華精	况翁老閣下	大正3年12月9日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1193~1196は同封。	
1197	三井高保書簡	華精	况翁閣下	大正4年6月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1198	三井八郎次郎書簡	三井八郎次郎	石黒軍医総監殿	2月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1199	三井八郎次郎書簡	松籟	石黒老台	2月10日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1199、1205、1206、1209は同封。	
1200	三井八郎次郎書簡	松籟	石黒老台	2月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1201	三井八郎次郎書簡	三井八郎次郎	石黒賢台	6月16日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号4、137-A、573、1107、1122、1190、1201、1257は同綴。和敬会関係	
1202	三井八郎次郎書簡	松籟	况翁雅台	7月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1203	三井八郎次郎書簡	三井八郎次郎	石黒老台	7月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1204	三井八郎次郎書簡	三井松籟	石黒老台	10月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1204、1208は同封。	
1205	三井八郎次郎書簡	三井松籟	石黒老台	11月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1199、1205、1206、1209は同封。	
1206	三井八郎次郎書簡	松籟	石黒老台	11月29日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1199、1205、1206、1209は同封。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1207	三井八郎次郎書簡	八郎次郎	石黒老閣	12月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1208	三井八郎次郎書簡	八郎次郎	石黒老台	12月30日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1204、1208は同封。	
1209	三井八郎次郎書簡	松籟	石黒老台	12月31日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1199、1205、1206、1209は同封。	
1210	三井守之助書簡	守之助	石黒况翁閣下	9月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端、端裏に「三井守之助」と上書き。	
1211	三井守之助書簡	三井守之助	男爵石黒忠恵殿	11月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号114、155、359、497、581、654、706、943、1138、1211、1217、1459は同綴。	
1212	箕作秋坪書簡	箕作秋坪	石黒先生	8月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1213	箕作麟祥書簡	箕作麟祥	石黒男爵閣下	11月22日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1214	峰源次郎書簡	峰源次郎	男爵石黒様	8月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「八十二峰源次郎君」と上書き。	
1215	峰源次郎書簡	峰源次郎	石黒様	11月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1216	峰源次郎書簡	峰源次郎	男爵石黒様	12月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1217	三原重業書簡	三原重業	石黒况翁様	大正3年11月10日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号114、155、359、497、581、654、706、943、1138、1211、1217、1459は同綴。	
1218	宮入慶之助書簡	宮入慶之助	石黒男爵殿	〔大正3〕年11月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1219	宮入慶之助書簡	宮入慶之助	石黒男爵殿	9月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン	
1220	宮入慶之助書簡	慶之助	石黒男爵殿	10月29日	数量 1通 記述法 墨書	
1221	宮入慶之助書簡	宮入慶之助	男爵石黒忠恵殿	12月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1222	宮北宗春書簡	宮北宗春	子爵石黒忠恵殿	4月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1222、1223は同封。	
1223	宮北宗春書簡	宮北宗春	子爵石黒忠恵殿	5月7日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1222、1223は同封。	
1224	三宅秀書簡	秀	石黒先生	7月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1225	三宅秀書簡	三宅秀	石黒先生	7月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1226	三宅秀書簡	三宅秀	石黒先生	7月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1227	宮崎謙吉書簡	宮崎謙吉	陸軍軍医総監 石黒忠恵殿	明治28年6月15日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1228	三好重臣カ書簡	三好重臣	石黒軍医監	1月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1229	三好退蔵書簡	退蔵	石黒老台	12月20日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端に「三好退蔵」と上書き。	
1230	三好成行書簡	三好成行	男爵石黒総監閣下	〔明治30〕年10月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「円満辞職」につき。	
1231	無方居士書簡	無方居士	石黒老大人	12月12日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1232	村田保書簡	村田保	石黒男爵閣下	3月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1232、1234は同封。端に「村田保」と上書き。	
1233	村田保書簡	水産翁	石黒賢台	5月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1234	村田保書簡	保	石黒賢台		数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1232、1234は同封。	
1235	村田豊作書簡	日本帝国派遣員陸軍一等軍医 村田豊作	大日本帝国陸軍省医務局長 男爵石黒忠憲殿	明治29年7月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン	
1236	村野正人書簡	村野正人	石黒老台	3月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1237	村野正人書簡	村野正人	石黒老台	3月16日	数量 1通 記述法 墨書	
1238	村野正人書簡	村野正人	石黒老台	3月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1239	村野譲書簡	村野譲	况翁大雅賢	10月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1240	木骨庵芳斉書簡	木骨庵芳斉	况斎石黒大先生	2月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1241	元田肇書簡	肇	石黒男	〔大正5〕年10月8日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。「寺内伯も大命ヲ拝シ」(大正5年)との文言あり。	
1242	本野順次郎書簡	鳳凰城二テ陸軍二等軍医 本野順次郎	野戦衛生長官 石黒忠憲閣下	明治28年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1243	森下岩楠書簡	森下岩楠	石黒老閣	12月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1244	守田宝丹葉書	北豊嶋郡本駒込村旭ヶ丘六百四十五番地 守田宝丹	石黒忠憲殿	〔明治24〕年1月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1245	守矢玄医書簡	守矢玄医	正四位 石黒先生	明治28年7月22日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1246	八杉利雄書簡	八杉医正	石黒軍医監殿	2月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1247	八杉利雄書簡	八杉医正	石黒軍医監	8月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「八杉利雄」と上書き。	
1248	八杉利雄書簡	八杉利雄	石黒先生	8月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1249	八杉利雄書簡	八杉利雄	石黒先生	11月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1250	八杉利雄書簡	八杉利雄	石黒先生	11月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1251	安謹三書簡	安謹三	石黒先生	7月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1252	安田善次郎書簡	松翁	况斎大兄	大正4年年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1252、1255、1261、1267、1641は同封。	
1253	安田善次郎書簡	松翁	多門庵主	〔大正4〕年3月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1253、1254、1262～1264、1268は同封。年代は消印より推定。	
1254	安田善次郎書簡	松翁	多門庵主	〔大正4〕年10月9日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1253、1254、1262～1264、1268は同封。年代は消印より推定。	
1255	安田善次郎書簡	松翁	况翁尊台	1月20日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1252、1255、1261、1267、1641は同封。	
1256	安田善次郎書簡	松翁	况斎賢台	1月31日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1257	安田善次郎書簡	松翁	多門庵主	3月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号4、137-A、573、1107、112 2、1190、1201、1257は同綴。和敬会関 係	
1258	安田善次郎書簡	松翁	况斎尊台	5・6月5・8日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
1259	安田善次郎書簡	松翁	况翁老台	5・8月12・10 日	数量 3通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
1260	安田善次郎書簡	松翁	况翁尊台	6月3日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1260、1265は同封。	
1261	安田善次郎書簡	松翁	况翁老台	10月3日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1252、1255、1261、1267、1 641は同封。	
1262	安田善次郎書簡	松翁	况翁尊台	10月21日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1253、1254、1262～1264、1 268は同封。	
1263	安田善次郎書簡	松翁	多門庵主	11月6日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1253、1254、1262～1264、1 268は同封。	
1264	安田善次郎書簡	松翁	况翁老台	11月29日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1253、1254、1262～1264、1 268は同封。	
1265	安田善次郎書簡	善次郎	石黒男爵様	12月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1260、1265は同封。端裏に「善 次郎手紙」と上書き。	
1266	安田善次郎書簡	松翁	况翁尊台	11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1267	安田善次郎書簡	松翁	况斎尊師	17日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1252、1255、1261、1267、1 641は同封。	

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1268	安田善次郎書簡	松翁	多門庵主		数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1253、1254、1262～1264、1268は同封。	
1269	安広伴一郎書簡	安広伴一郎	石黒男爵閣下	〔大正9〕年2月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。枢密顧問官の就任につき。	
1270	柳元永書簡	柳元永	石黒様	〔明治26〕年1月18日	数量 3通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。番号1270～1272は同封。	
1271	柳元永書簡	柳元永	石黒様	〔明治27〕年1月22日	数量 1通 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。番号1270～1272は同封。	
1272	柳元永書簡	柳元永	石黒様	〔明治27〕年7月15日	数量 1通 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。番号1270～1272は同封。	
1273	柳沢徳忠書簡	柳沢徳忠	石黒従三位殿	1月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1274	矢野次郎書簡	矢野次郎	石黒老兄	明治36年12月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 鉛筆	
1275	矢野次郎書簡	矢野次郎	石黒兄	明治39年3月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 鉛筆	
1276	矢野次郎書簡	矢野次郎	石黒先老台	4月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1277	矢野俊彦書簡	俊	師父閣下	6月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「矢野俊彦」と上書きあり。	
1278	矢野文雄書簡	矢野文雄	石黒老台	10月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「矢野文雄」と上書き。	
1279	矢野文雄書簡	矢野文雄	石黒忠恵様		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1280	山尾庸三書簡	山尾庸三	石黒軍医総監	2月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1281	山県有朋書簡	山県朋	石黒軍医総監	〔明治24〕年1月23日	数量 3通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒一括。封筒に「某生、為人通帳、政草書添」、「43止(朱筆)」と上書き。/石黒宛山県書簡については、『子爵石黒忠憲所有 元帥陸軍大将公爵 山県有朋君書牘』(資料番号1799)を参照。	
1282	山県有朋書簡	大磯 芽城山人	石黒老台	〔明治25〕年1月7・10日	数量 2通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」22。年代は消印より推定。封筒一括。封筒に「前橋ノ玉宝論演台 内田正ノ事」、「1(朱筆)」と上書き。	
1283	山県有朋書簡	大磯小淘庵主 朋	石黒老兄	〔明治27〕年2月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」21。年代は消印より推定。封筒に「行蔵独倚楼云々飛説」、「21(朱筆)」と上書き。	
1284	山県有朋書簡	無隣庵主 朋	石黒軍医総監	〔明治29〕年8月10日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」20。年代は消印より推定。封筒に「滞欧中ノ挨拶、俗客酒量の注意、西班牙衛生隊報告」、朱筆「20」と上書き。	
1285	山県有朋書簡	無隣庵主 朋	况斎石黒翁閣下	〔明治33〕年10月2日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。田村怡与造参謀本部次長の死去(明治33年10月1日)につき。	
1286	山県有朋書簡	小淘庵主 朋	石黒老台	〔明治34〕年1月2日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は消印により推定。封筒に「奉天將軍送致、虎ノ大皮献上、渋沢園遊会」、「42(朱筆)」と上書き。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1287	山県有朋書簡	小淘庵主 朋	石黒老男閣下	〔明治35〕年2月15日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」12。年代は消印より推定。封筒に「(切取り箇所アリ)、日英同盟締約発表後ノ大勢、予算復活問題」、「12(朱筆)」と上書き。	
1288	山県有朋書簡	無隣庵主 朋	石黒老男閣下	〔明治35〕年4月17日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」9。年代は消印より推定。封筒に「九州巡遊後東山帰着、切取りアリ」、「9(朱筆)」と上書き。	
1289	山県有朋書簡	無隣庵主 朋	石黒老男閣下	〔明治35〕年12月9日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」7。年代は消印より推定。封筒に「昨秋来高配云々、佐野伯薨去云々、松本議院へ同伴云々」、「7(朱筆)」と上書き。	
1290	山県有朋書簡	小淘庵主 朋	総管石黒老男閣下	〔明治36〕年1月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「山県手紙」と上書き。書簡は破損。	
1291	山県有朋書簡	有朋	石黒老台	〔明治37〕年5月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」52戊。年代は消印より推定。	
1292	山県有朋書簡	京都無隣庵主 朋	石黒老男閣下	〔明治39〕年6月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」へ。年代は消印より推定。封筒に「電車騒動二付社会党跳梁憂慮、乃木將軍發明義手」「へ(朱筆)」と上書き。	
1293	山県有朋書簡	古稀庵 朋	石黒老台	〔明治42〕年1月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」木。年代は消印より推定。封筒に「大谷靖病氣ノ謝状、同氏手簡同封」、「木(朱筆)」と上書き。端裏に「うた入り」と上書き。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1294	山県有朋書簡	古稀庵 朋	石黒老台	〔明治42〕年3月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」□。年代は消印より推定。封筒に「平井国手、予算本会議、野村橋本両子遠逝ヲ悼ミ」、「□(朱筆)」と上書き。	
1295	山県有朋書簡	古稀庵 朋	石黒老男閣下	〔明治42〕年9・8月12・13日	数量 2通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」11。年代は消印より推定。封筒一括。封筒に「法華寺勝地入手工夫」、「11(朱筆)」と上書き。	
1296	山県有朋書簡	相州小田原板橋 山県朋	男爵石黒忠恵殿	〔明治43〕年8月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」イ、後欠、年月日は消印より推定。封筒に「四十三年八月十日 乃木大将耳痛、井上子龍動客死 切りて井上勝英氏二贈」、「イ(朱筆)」とあり。	
1297	山県有朋書簡	古稀庵 朋	石黒老台	〔明治43〕年8月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」又。年代は消印より推定。封筒に「乃木將軍手術」、「又(朱筆)」と上書き。	
1298	山県有朋書簡	古稀庵 朋	石黒老台	〔大正元〕年10月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」48壬。年代は消印より推定。	
1299	山県有朋書簡	山県有朋	男爵石黒忠恵殿	大正3年6月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「山県自書封筒」と上書き。	
1300	山県有朋書簡	相州小田原板橋 古稀庵有朋	男爵石黒忠恵	〔大正3〕年6月20日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」17。年代は消印より推定。封筒一括。封筒に「喜字祝、荔枝ノ謝状」、「17(朱筆)」と上書き。	
1301	山県有朋書簡	湘南 有朋	子爵石黒忠恵	〔大正11〕年3月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「大正十一年三月十三日之書」と上書き。破損。	

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1302	山県有朋書簡	芽城山人 朋	石黒賢台	1月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」33。封筒に「面接時刻約束」「33(朱筆)」と上書き。	
1303	山県有朋書簡	古稀庵老主 有朋	石黒老男閣下	1月7日	数量 3通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」44甲。封筒に「明治四十五年感状、うた二首」と上書き。	
1304	山県有朋書簡	有朋	石黒老男閣下	1月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」11。封筒に「郡制問題政府圧迫激烈」「リ(朱筆)」と上書き。	
1305	山県有朋書簡	有朋	石黒老兄	1月12日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」26。封筒に「印籠返却」「23(朱筆)」と上書き。	
1306	山県有朋書簡	芽城山人	石黒老台	1月19日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」5。封筒に「一家事二付配慮」「5(朱筆)」と上書き。	
1307	山県有朋書簡	芽城山人 朋	石黒老兄	1月29日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」28。封筒に「台湾一先鎮定、蘭約送付ノ挨拶、丹冊転送依頼」「28(朱筆)」と上書き。	
1308	山県有朋書簡	含雪	石黒賢兄	1月	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」18。封筒に「林総監重忠、梨堂公藤松歸去、長瀬李家来遊湯酒事、、」「18(朱筆)」と上書き。	
1309	山県有朋書簡	小淘庵主 朋	石黒老男閣下	2月2日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1310	山県有朋書簡	湘南 小淘庵 朋	况翁石黒閣下	2月6日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1311	山県有朋書簡	芽城山人	石黒老台	2月6日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」31。封筒に「明朝八字登門之事」「31(朱筆)」と上書き。	
1312	山県有朋書簡	芽城山人	石黒賢台	2月8日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」29。封筒に「内田回答一読、松年齢八日本流ニテ十五歳之事」「29(朱筆)」と上書き。	
1313	山県有朋書簡	広嶋ニテ芽城山人	石黒大國手	2月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒に「山県公(少し特別)手紙」と上書き。破損。	
1314	山県有朋書簡	芽城山人	石黒賢台	2月15日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」30。封筒に「先日來内話模様聞合」「30(朱筆)」と上書き。	
1315	山県有朋書簡	芽城山人 朋	石黒老台	2月16日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」3。封筒に「強て請求八不本意之事」「3(朱筆)」と上書き。	
1316	山県有朋書簡	芽城山人 朋	石黒賢台	2月23日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」4。封筒に「煙散霧消さしめ度之事」「4(朱筆)」と上書き。	
1317	山県有朋書簡	有朋	石黒賢台	3月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1318	山県有朋書簡	芽城山人	石黒老台	3月29日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」32。封筒に「色狂人來往之事」「32(朱筆)」と上書き。	
1318-A	山県有朋書簡	含雪	石黒老兄	4月8日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」37。封筒に「序文送致之事」「37(朱筆)」と上書き。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1319	山県有朋書簡	芽城山人 朋	石黒賢台	4月16日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」2。封筒に「某兩人二付注意」(朱筆)と上書き。	
1320	山県有朋書簡	無隣庵主 朋	石黒老兄	4月20日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」6。封筒に「電文回答到来之事(京城よりか)」(朱筆)と上書き。	
1321	山県有朋書簡	有朋	石黒老兄	5月21日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」39。封筒に「発程切迫之事」(朱筆)と上書き。	
1322	山県有朋書簡	有朋	石黒老兄	5月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒に「過日来ノ件猶内話ヲ尽し度之事」(朱筆)と上書き。	
1323	山県有朋書簡	有朋	石黒男総監閣下	5月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒に付箋「辛49」あり。	
1324	山県有朋書簡	椿山荘主 朋	石黒老兄	6月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」ト。封筒に「誕生日招状」(朱筆)と上書き。	
1325	山県有朋書簡	古稀庵老主 朋	石黒老兄	6月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」47庚。付箋「庚47」あり。	
1326	山県有朋書簡	椿山荘主 朋	石黒况翁	6月25日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1327	山県有朋書簡	小淘庵主 朋	石黒賢台	6月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」14。消印が捺されているが判読できず。明治20年代カ。封筒に「招魂社へ供シタル石獅子二付テ山県公爵手紙并奥大将手紙」と上書き。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1328	山県有朋書簡	有朋	石黒老兄	7月2日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」24。封筒に「過日来之事二付拜唔」「24(朱筆)」と上書き。	
1329	山県有朋書簡	有朋	石黒賢兄	7月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」34。封筒に「退食掛来庵之事」「34(朱筆)」と上書き。	
1330	山県有朋書簡	有朋	石黒老兄	7月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1331	山県有朋書簡	芽城山人 朋	石黒老台	7月19日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」19。封筒に「烏尾婿養子媒酌取消」「19(朱筆)」と上書き。	
1332	山県有朋書簡	芽城山人 朋	石黒老台	7月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」35。封筒に「箱根同伴医師」「35(朱筆)」と上書き。	
1333	山県有朋書簡	無隣庵主 朋	况斎石黒翁	8月27日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1334	山県有朋書簡	京都 無隣庵主 朋	石黒老兄	8月30日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1335	山県有朋書簡	舎雪	石黒老兄	9月3日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」27。封筒に「日光略記拝借之事」「27(朱筆)」と上書き。	
1336	山県有朋書簡	京都 無隣庵主 朋	石黒老兄	9月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」13。封筒に「松本翁借財二付」「13(朱筆)」と上書き。	
1337	山県有朋書簡	椿山荘主 朋	石黒老男閣下	10月9日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」8。封筒に「一簡接手供覧之事 明午後参台談合之事」「8(朱筆)」と上書き。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1338	山県有朋書簡	椿山荘主 朋	石黒老男閣下	10月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」46己。封筒に付箋「46己己」あり。	
1339	山県有朋書簡	有朋	石黒老兄	10月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1340	山県有朋書簡	椿山荘主 有朋	石黒賢兄	10月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1341	山県有朋書簡	芽城山人 朋	石黒老台	11月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」50丁。封筒に付箋「丁50」あり。	
1342	山県有朋書簡	芽城山人	石黒老閣	11月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」51丙。封筒に付箋「丙51」あり。	
1343	山県有朋書簡	小淘庵生 朋	况翁石黒老兄	11月8日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」36。封筒に「画幅松本翁へ返致、平井ノ命ニテ療養、福島少将病氣」「36(朱筆)」と上書き。	
1344	山県有朋書簡	椿山荘主 朋	石黒老兄	11月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」45乙。封筒に付箋「乙〇45」あり。	
1345	山県有朋書簡	有朋	石黒老兄	11月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」子。封筒に「熊本医生建言二付、浅田宗伯等会合」「子(朱筆)」と上書き。	
1346	山県有朋書簡	古稀庵老主 朋	帰雲亭宗近	12月1日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」23。封筒に「東山草庵より古稀祝茶会二鴨到来、大演習参観」「23(朱筆)」と上書き。山県自筆の封筒のあて先は「石黒男閣下」とある。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1347	山県有朋書簡	芽城山人 朋	石黒老閣	12月1日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」22。封筒に「平井欧州行、芳我軍勇渡欧」「22(朱筆)」と上書き。	
1348	山県有朋書簡	芽城山人 朋	石黒老兄	12月5日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」25。封筒に「某へ忠言、某の謝辞添」「25(朱筆)」と上書き。謝辞(後欠)が同封。	
1349	山県有朋書簡	有朋	石黒賢兄	12月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1350	山県有朋書簡	有朋	石黒男老台	12月21日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」10。封筒に「大山大将古伊万里香炉謝状」「10(朱筆)」と上書き。	
1351	山県有朋書簡	椿山荘主 朋	石黒老閣	12月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」八	
1352	山県有朋書簡	有朋	石黒総監殿	12月23日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 封筒に「和蘭仕官書牘翻訳ノ願」「40(朱筆)」と上書き。	
1353	山県有朋書簡	無隣庵主 朋	况斎石黒老兄	12月25日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」38。封筒に「陸相進退、第四師団演習、社会醜聞」「38(朱筆)」と上書き。	
1354	山県伊三郎書簡	伊三郎	石黒男爵閣下	〔明治41〕年1月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。忠篤の結婚につき。	
1355	山県伊三郎書簡	伊三郎	石黒男爵閣下	7月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1356	山県伊三郎書簡	伊三郎	石黒男爵閣下	12月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1357	山県初男書簡	参謀本部付陸軍歩兵中佐 山県初男		大正8年4月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 宛先は未記入。	
1358	山賀五平書簡	山賀五平	石黒男爵閣下	5月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1359	山賀代三書簡	山賀代三	石黒男爵閣下	〔明治37〕年3月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1360	山川健次郎書簡	健次郎	石黒男爵	大正3年4月4,12日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。端に「山川健次郎」と上書き。	
1361	山川浩書簡	浩	石黒先生	3月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「陸軍少将山川浩君」と上書き。	
1362	山川浩書簡	浩	石黒先生	12月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1363	山川浩書簡	浩	石黒賢兄	12月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1364	山岸常尚書簡	陸軍一等軍医 山岸常尚	男爵石黒軍医総監閣下	11月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1365	山極勝三郎書簡	山極勝三郎	男爵石黒忠恵殿	大正6年2月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1366	山極勝三郎書簡	山極勝三郎	男爵石黒忠恵殿	大正8年5月2日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1367	山極勝三郎書簡	於滋賀 勝三郎	石黒軍医総監殿	9月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1368	山極正香書簡	山極正香	石黒大老殿	明治41年9月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1369	山極正香書簡	山極正香	石黒先生	大正2年11月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 新嘗祭 = 11月23日	
1370	山口鉄平書簡	山口鉄平	石黒先生	7月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1371	山口素臣書簡	素臣	石黒大兄	3月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1372	山口素臣書簡	素臣	石黒大兄	4月20日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1373	山沢静吾書簡	静吾	石黒様	2月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1374	山沢静吾書簡	山沢静吾	石黒忠恵殿	10月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1375	山田顕義書簡	大日本私立衛生会頭伯爵 山田顕義	石黒忠恵殿	明治22年6月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「大日本私立衛生会」の用箋を使用。	
1376	山田顕義書簡	顕義	石黒賢台	〔明治25〕年1月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より特定。	
1377	山田俊卿書簡	山田俊卿・満寿	男爵石黒忠恵・令夫人・石黒忠篤	明治40年4月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1378	山田俊卿書簡	山田俊卿	男爵石黒忠恵様	明治45年3月21日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1378、1382は同封。	
1379	山田俊卿書簡	山田俊卿	男爵石黒忠恵閣下	大正7年1月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1380	山田俊卿書簡	山田俊卿	男爵石黒忠恵様	1月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「八十二山田俊卿」と上書き。	
1381	山田俊卿書簡	山田俊卿	男爵石黒忠恵閣下	5月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1382	山田俊卿書簡	山田俊卿	石黒忠恵様	5月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1378、1382は同封。	
1383	山田俊卿書簡	山田俊卿	男爵石黒忠恵閣下	6月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1384	山田俊卿書簡	山田俊卿	男爵石黒忠恵様	11月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1385	山田春三書簡	春三	石黒軍医惣監殿	8月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1386	〔欠番〕→岡崎生三(257-A)					
1387	山田春三書簡	山田春三	石黒賢台	9月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1388	山田春三書簡	春三	石黒男爵閣下	10月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1389	山田卓介書簡	山田卓介	石黒公閣下	6月9日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1390	山田弘書簡	山田弘	石黒先生	2月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1391	山田弘書簡	山田弘	石黒先生	11月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1392	山田隆一書簡	陸軍少将 山田隆一	石黒閣下	〔大正5〕年4月3日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。大正5年3月に陸軍次官に就任。	
1393	山根武亮書簡	山根武亮	男爵石黒軍医総監閣下	明治38年7月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1394	山根武亮書簡	韓国京城龍山殿於 山根武亮	男爵石黒軍医総監閣下	5月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1395	山根武亮書簡	山根武亮	男爵石黒総監閣下	7月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1396	山根武亮書簡	山根武亮	石黒男爵閣下	14日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1397	山本英輔書簡	山本英輔	石黒閣下	大正3年9月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン 備考 軍事郵便。封筒には「軍艦周防 山本中佐」と上書き。	
1398	山本英輔書簡	軍艦周防 山本中佐	石黒男爵	大正3年11月10・15日日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 軍事郵便。封筒には「軍艦周防 山本中佐」と上書き。	
1399	山本麻溪書簡	八九翁麻溪	石黒况翁様	大正4年1月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1400	山本麻溪書簡	麻谿	石黒况翁様	大正9年11月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1401	右筆筆代書簡	右筆ノ代	石黒様	10月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1402	瑜伽教如書簡	教如	石黒男老閣下	己年8月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1403	瑜伽教如書簡	教如	石黒男老閣下	3月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1404	瑜伽教如書簡	瑜伽教如	石黒様	8月15・17日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合せ。	
1405	瑜伽教如書簡	教如	石黒様	11月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1406	瑜伽教如書簡	瑜伽教如	石黒男閣下	11月23日	数量 1通 記述法 墨書	
1407	横井俊蔵書簡	鴨緑江軍司令部 横井軍医監	陸軍軍医総監 男爵石黒忠恵殿	〔明治38〕年1月31日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1408	横井生書簡	横井生	石黒忠憲	9月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1409	横井信之書簡	横井信之	石黒賢兄	明治17年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 破損注意。	
1410	横井信之書簡	横井信之	石黒閣下	2月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1411	横井信之書簡	横井信之	石黒閣下	9月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「東京鎮台」の用箋を使用。	
1412	横川源蔵書簡	源蔵	石黒賢台	4月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1413	横田千之助書簡	横田千之助	石黒閣下	2月17日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1414	芳川顕正書簡	顕正	石黒大国手	〔明治39〕年1月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1415	芳川顕正書簡	顕正	石黒老斎	3月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1416	芳川顕正書簡	顕正	石黒老大人	8月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1417	吉田市次郎葉書	韓国密陽吉田商店ニテ吉田市次郎	男爵石黒忠憲	明治42年1月24日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1418	吉田市次郎カ書簡	吉田市次郎カ	石黒様	9月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1419	吉田悦次郎葉書	吉田悦次郎	男爵石黒忠憲閣下	明治42年7月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 点字の手紙。	
1420	吉田悦次郎書簡	ヨシダエツジロー	イシグロチュートクカツカ	大正3年8月12日	数量 1通 記述法 ペン 備考 点字の手紙。番号717、1420は同封。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1421	吉武少佐書簡	吉武少佐	石黒男爵閣下	明治32年1月1日	数量 1通 記述法 墨書	
1422	吉武大尉書簡	吉武大尉	石黒総監	3月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1423	陸軍本病院電報	陸軍本病院電報	石黒医正	4月15日	数量 1通 記述法 鉛筆	
1424	和田英作書簡	和田英作	石黒老台	〔明治45〕年5月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1425	和田英作書簡	英作	石黒男爵閣下	〔明治45〕年10月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。銅像鑄造のモデルなど。	
1426	渡辺央書簡	渡辺央	石黒賢台	12月24日	数量 1通 記述法 墨書	
1427	渡辺清書簡	清	石黒先生	5月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 差出人は不円文庫情報による。	
1428	渡辺国武書簡	国武	石黒国手	4月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1429	渡辺国武書簡	国武	石黒国手	9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1430	渡辺兼二書簡	臨時軍用鉄道監部 渡辺兼二	石黒男爵閣下	〔明治38〕年1月1日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。已は1905年。	
1431	渡辺兼二書簡	韓国駐劄司令部工兵中佐 渡辺兼二	男爵石黒閣下	〔明治38〕年9月2日	数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。年代は消印より推定。	
1432	渡辺兼二書簡	兼二	石黒男爵閣下	11月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1433	渡辺重綱書簡	渡辺重綱	況斎先生	明治37年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 番号1433、1645は同封。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1434	渡辺千秋書簡	千秋	石黒男爵閣下	〔大正2〕年7月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 差出年は消印より推定。『大正公論』第3巻第6号同封。	
1435	渡辺千秋書簡	千秋	石黒老閣	大正6年3月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1436	渡辺昇書簡	昇	石黒先生	4月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1437	渡辺昇書簡	昇	石黒兄・井上兄	10月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1438	渡辺昇書簡	在満州第一軍沙呼力屯兵站病院長陸軍三等軍医正渡辺昇	陸軍軍医総監男爵石黒忠恵殿		数量 1通 記述法 墨書 備考 軍事郵便。	
1439	渡辺洪基書簡	洪基	石黒老台	明治20年7月21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1439、1442、1444は同封。	
1440	渡辺洪基書簡	渡辺洪基	男爵石黒忠恵殿	明治28年8月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1441	渡辺洪基書簡	渡辺洪基	石黒老台	2月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1442	渡辺洪基書簡	渡辺洪基	石黒忠恵様	2月12日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1439、1442、1444は同封。	
1443	渡辺洪基書簡	洪基	石黒老台	5月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1444	渡辺洪基書簡	洪基	石黒賢台	5月13日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号1439、1442、1444は同封。	
1445	渡辺洪基書簡	洪基	石黒先生	6月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1446	迂静力書簡	迂静力	况斎老先生	4月13日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1447	乙生カ書簡	乙生カ	忠恵老台	〔明治19〕年3月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。大学令の公布につき。	
1448	恭蔵書簡	恭蔵	况斎先生	3月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 落合恭蔵カ	
1449	恒平書簡	恒平	况翁雅叟	1月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1450	恒平書簡	恒平	石黒况翁様	6月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1451	寿書簡	寿	石黒男閣下	5月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1452	修作カ書簡	修作カ	長与様・石黒様	10月18日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1453	正吉書簡	正吉	况翁尊下	7月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1454	二郎書簡	二郎	石黒男	6月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン 備考 端に「矢■二郎」と上書き。	
1455	翠園書簡	翠園	况斎先生	5月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1456	翠松書簡	翠松	石黒茶伯	〔大正3〕年11月26日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「石田カ信二郎」と上書き。	
1457	青君カ書簡	青君カ	石黒大兄	9月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1458	〔欠番〕→関屋貞三郎(656-A)					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1459	鉄彌書簡	鉄彌	况翁様	7月12日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号114、155、359、497、581、654、706、943、1138、1211、1217、1459は同綴。	
1460	浅額書簡	浅額	石黒忠徳	〔明治37〕年3月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。『桃堇遺芳』(明治37年出版)の揮毫を依頼	
1461	善兵衛書簡	善兵衛	石黒男爵閣下	9月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 堀切善兵衛カ	
1462	〔欠番〕→石井忠亮(61-A)					
1463	亮書簡	亮	况斎先生	2月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 今村亮カ	
1464	亮書簡	亮	石黒先生	12月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 今村亮カ	
1465	知安書簡	知安	石黒様	1月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1466	直義書簡	直義	石黒様		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1467	英夫書簡	英夫	石黒先生	大正7年10月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1468	百山書簡	百山	况斎先碓	11月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1469	百山書簡	百山	况斎閣下	7月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1470	不悉書簡	不悉		3月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1471	保右衛門書簡	保右衛門	石黒先生	7月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1472	穆書簡	穆	石黒老台	7月31日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1473	正光書簡	正光	石黒賢台	9月16日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1474	松兼書簡	松兼	况翁老台	12月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1475	松兼書簡	松兼	石黒老爺		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1476	実書簡	実	石黒様		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1477	稔書簡	稔	石黒衛生局次 長殿	10月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1478	素一郎書簡	素一郎	石黒先生	11月11日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1479	素清書簡	素清	石黒大兄	10月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1480	盛貞書簡	盛貞	忠恵先生	8月25日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1481	〔欠番〕→川崎祐 名(376-A)					
1482	〔欠番〕→川崎祐 名(376-B)					
1483	よさ書簡	よさ	石黒閣下	4月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1484	義利書簡	義利	况翁先生	1月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1485	善秀書簡	善秀		8月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 宛先は未記入。	
1486	由己書簡	由己	石黒先生	30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1487	笠翁書簡	笠翁	陸軍本病院 石黒軍医正	10月14日	数量 1通 記述法 墨書	
1488	礼三書簡	礼三	石黒医監公	3月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1489	安蔵書簡	安蔵	あけ場町様	2月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 梅澤安蔵カ。矢野文雄『安田善次郎伝』安田保善社、1925年、450頁を参照。	
1490	〔欠番〕→伊東巳代治(98-A)					
1491	〔欠番〕→伊東巳代治(98-B)					
1492	差出人未記名書簡			〔明治38〕年9月19日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 ペン 備考 後欠。	
1493	差出人未記名書簡		石黒閣下	10月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1494	差出人未記名書簡			3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1495	差出人未記名書簡				数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1496	差出人未記名書簡				数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1497	差出人未記名書簡				数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1498	差出人未記名書簡				数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1499	差出人未記名書簡				数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
外国人書館 (1500~1549番)						
1500	Aeo書簡	E.Aeo	Tadanori Ishiguro		数量 1通 記述法 ペン	
1501	Baelz書簡	E.Baelz	Kollege und Baron	大正元年年10月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン	
1502	Baelz書簡	E.Baelz		12月11日	数量 1通 記述法 ペン	
1503	ベルツはな書簡	ベルツはな	男爵石黒書簡	大正9年4月22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1504	Cole書簡	E.W.Cole	男爵石黒忠恵殿	明治36年8月31日	数量 1通 記述法 印刷 備考 訳文あり。	
1505	Esmarck書簡	Esmarck	Herr Tadanori Ishiguro	明治18年12月5日	数量 1通 記述法 ペン	
1506	Ferías書簡	J. Ferías		明治20年5月11日	数量 1通 記述法 ペン	
1507	Fouque書簡	アメデー・フーク		明治39年7月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 印刷	
1508	Gerhard書簡	Gerhard	Tadanori Ishiguro	明治23年2月16日	数量 1通 記述法 ペン	
1509	Gerhard書簡	Gerhard	Dr.Ishiguro	明治25年1月27日	数量 1通 記述法 ペン	
1510	ゲルハルト書簡	伯林 ゲルハルト	石黒総監閣下	明治26年8月3日	数量 1通 記述法 墨書	
1511	Gerhard書簡	Gerhard	Tadanori Ishiguro	明治26年8月3日	数量 1通 記述法 ペン	
1512	Grop書簡	D.S.Grop	Dr.Ishiguro	明治13年10月28日	数量 1通 記述法 ペン	
1513	Gurfe書簡	E.Gurfe	Baron Ishiguro	明治41年12月29日	数量 1通 記述法 ペン	
1514	Ilgner書簡	Edwin Ilgner		明治20年5月16日	数量 1通 記述法 ペン	
1515	Ilgner書簡	Edwin.Ilgner		明治26年2月23日	数量 1通 記述法 ペン	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1516	Ilgner書簡	Edwin.Ilgner		明治27年4月20日	数量 1通 記述法 ペン	
1517	Jourdan書簡	Dr.Jourdan		明治28年7月7日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 ペン	
1518	Rotzbeck書簡	Anna von Rotzbeck		明治26年5月24日	数量 1通 記述法 ペン	
1519	Rotzbeck書簡	Anna von Rotzbeck		明治26年10月27日	数量 1通 記述法 ペン	
1520	Rotzbeck書簡	Anna von Rotzbeck	Dr.Ishiguro	明治27年1月26日	数量 1通 記述法 ペン	
1521	ローツベック書簡	アンナ・フォン・ローツベック	敬愛ナル令夫人貴下	明治28年11月5日	数量 1通 記述法 墨書 備考 訳文カ	
1522	Rotzbeck書簡	Anna von Rotzbeck		明治28年11月5日	数量 1通 記述法 ペン	
1523	Rotzbeck書簡	Anna von Rotzbeck	Baron Ishiguro	明治40年7月13日	数量 1通 記述法 ペン	
1524	Rotzbeck書簡	Anna von Rotzbeck	T.Ishiguro	明治41年2月23日	数量 1通 記述法 ペン	
1525	Rotzbeck書簡	Anna von Rotzbeck	Baron Ishiguro	明治41年12月3日	数量 1通 記述法 ペン	
1526	Rotzbeck書簡	Anna von Rotzbeck	Baron Ishiguro	明治42年8月7日	数量 1通 記述法 ペン	
1527	Rotzbeck書簡	Anna von Rotzbeck	Baron Ishiguro	明治42年9月30日	数量 1通 記述法 ペン	
1528	Rotzbeck書簡	Anna von Rotzbeck	Baron Ishiguro	明治43年3月19日	数量 1通 記述法 ペン	
1529	Rotzbeck書簡	Anna von Rotzbeck	Baron Ishiguro	明治43年4月23日	数量 1通 記述法 ペン	
1530	Rotzbeck書簡	Anna von Rotzbeck	Baron Ishiguro	明治43年7月4日	数量 1通 記述法 ペン	
1531	Rotzbeck書簡	アンナ・フォン・ローツベック	親愛ナル石黒令夫人様	1月7日	数量 1通 記述法 ペン 備考 訳文カ	
1532	Rotzbeck書簡	アンナ・フォン・ローツベッキ	石黒忠憲様		数量 1通 記述法 墨書 備考 訳文カ	
1533	Rotzbeck書簡	アンナ・フ・ローツベッキ			数量 1通 記述法 墨書 備考 訳文カ	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1534	Satow書簡	英国公使 エルネスト・サトウ	軍医総監石黒忠憲貴下	11月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1535	Scheibe書簡	Dr.Scheibe	Dr.Ishiguro	明治25年12月13日	数量 1通 記述法 ペン	
1536	Sibeelks書簡	Dr.A. W. Sibeeelks	Ishiguro	明治20年1月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 ペン	
1537	〔ドイツ語書簡〕			明治21年6月8日	数量 1通 記述法 ペン 備考 差出人不明	
1538	〔ドイツ語書簡〕		Tadanori Ishiguro	明治21年6月13日	数量 1通 記述法 ペン 備考 差出人不明	
1539	〔ドイツ語書簡〕			明治30年5月27日	数量 1通 記述法 ペン 備考 差出人不明	
1540	〔ドイツ語書簡〕			明治30年7月19日	数量 1通 記述法 ペン 備考 差出人不明	
1541	毓朗書簡	毓朗	石黒男爵	〔明治35〕年7月19日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1542	王府毓書簡	大清国北京西牌楼定王府毓より	石黒男爵閣下	12月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1543	金恭権書簡	大韓国大韓医院第一回卒業生金恭権	陸軍軍医総監石黒忠憲	〔明治41〕年1月30日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1544	金用梯書簡	太学進士仙坡金用梯			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1545	宋文江書簡	宋文江	石黒忠憲	〔大正3〕年9月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1546	張寅根書簡	張寅根	石黒大人閣下	明治38年3月15日	数量 1通 記述法 墨書 備考 「陸軍少将 依田広田郎」名刺が2枚同封。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1547	長梅外書簡	長梅外	石黒先生	1月14日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1548	潘飛声書簡	飛声	石黒先生	明治23年7月23日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 庚寅 = 明治23年。封筒の消印は明治24年カ	
1549	裕庚書簡	裕庚	大日本陸軍軍医総監 男爵 石黒忠憲閣下	申年1月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
第三者間書簡 (1550~1570番)						
1550	島宛秋山省三書簡	秋山省三	島御兄上	1月15日	数量 1通 記述法 墨書	
1551	長与専斎宛井上馨書簡	馨	長与先生	1月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1552	福原宛大久保忠寛書書簡	一翁	福原君	12月3日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1553	岡井仁 [] 宛蒲生伊三郎書簡	蒲生伊三郎	岡井仁 []	11月20日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 印刷 備考 後欠のため宛先不詳。	
1554	検疫委員宛大輔書簡	大輔	検疫委員	10月17日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 虫損あり。	
1555	大沼涉宛佐久間左馬太書簡	左馬太	大沼老台	1月18日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号213・1555は同封。	
1556	長与専斎宛佐野常民書簡	佐野常民	長与賢台	2月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1557	松本順宛白戸中佐書簡	白戸中佐	松本軍医頭	22日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1558	岡沢精宛徳大寺実則書簡	徳大寺実則	岡沢陸軍中将	8月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1559	熊谷宛富岡鉄斎書簡	富岡	熊谷	明治45年7月7日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1560	平野庸太郎宛中沢日元書簡	中沢日元	平野庸太郎	9月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1561	橋本綱常宛乃木希典書簡	希典	橋本仁兄	7月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒は乃木が石黒に宛てたもの。	
1562	穂積重遠宛花井卓蔵	卓蔵	穂積重遠	9月12日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1563	宿駅役人宛原芳男書簡	石黒大学少助教内 原芳男	李宿ヨリ越後国三嶋郡片貝村迄宿駅役人中	〔明治3〕年7月21日	数量 1通 記述法 墨書 備考 庚午=明治3年。	
1564	靖斎宛藤森弘庵書簡	大雅	靖斎様	2月29日	数量 1通 記述法 墨書	
1565	横井軍医正宛松本順書簡	松本軍医總監	横井医正	4月4日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 陸軍本病院野紙を使用。	
1566	藤田軍医監宛三宅書簡	三宅	藤田軍医監閣下	明治43年7月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「韓国三宅氏手紙」と上書き。封筒に「朝鮮近藤三宅氏書状」と上書き。	
1567	三保吉宛森影伝右衛門書簡	森影伝右衛門	三保吉	4月10日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1568	村瀬君宛良軒書簡	良軒	村瀬君		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1569	松本順宛Grop書簡	D.S.Grop	Dr.Matsumoto	明治8年7月17日	数量 1通 記述法 ペン 備考 英語。裏面に「東京軍医寮 松本氏より」と上書き。	
1570	Maka宛Moesveld書簡	A.L.Moesveld	Prof. D Y. M aka	1927年5月	数量 1通 記述法 印刷	

書類の部（1571～1916）

漢詩類（1571～1649番）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1571	〔愛古平崇漢詩〕	愛古平崇			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1572	〔赤星漢詩〕	赤星	軍医総監石黒先生	大正6年	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1573	〔荒木重雄漢詩〕	荒木重雄			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1574	〔山県有朋宛石川良信漢詩〕	石川良信	〔山県有朋〕	明治21年11月29日	数量 4通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」15。石黒忠憲による添書あり。	
1575	〔石川良信ほか詩箋〕	桜所石信			数量 8通 付属資料 封筒、封筒に差出人列举。 記述法 墨書	
1576	〔石川良信漢詩〕	桜所石信			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1577	〔井上馨漢詩〕	世外			数量 5通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1578	〔今村亮漢詩〕	亮			数量 6通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1579	〔今村カ亮漢詩〕	亮			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1580	〔内田正ほか漢詩〕	正		大正8年5月22日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 己未 = 大正8年。虫損あり。	
1581	〔英生川柳〕	英生	况斎仁大人	8月19日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 金杉英五郎カ	
1582	〔大久保北隠和歌〕	大久保北隠			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端に「大久保北隠」と上書き。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1583	〔大倉喜八郎狂歌〕	鶴彦			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒に「京都雪中争到来 鶴彦翁狂歌添」と上書き。	
1584	〔大道長安漢詩〕	大道長安			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1585	〔奥義則漢詩〕	奥義則		明治41年11月28日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1586	〔奥義則漢詩〕	義則		明治42年1月1日	数量 1通 記述法 墨書	
1587	〔奥義則漢詩〕	義則		〔明治45〕年1月1日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 壬子=明治45年	
1588	〔小野敦善漢詩〕	小野敦善		9月8日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 冒頭に「充員完成待命中述懐」とあり。宛先は未記入。	
1589	〔小野敦善漢詩〕	小野敦善			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 冒頭に「况翁閣下瑤韻」とあり。宛先は未記入。	
1590	〔笠原光雄和歌〕	光雄			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1591	〔肝付兼行和歌〕	肝付兼行	况斎老台		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1592	〔清浦奎吾漢詩〕	奎堂	况斎仁兄大人	〔大正12〕年12月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は内容より推定。関東大震災について。	
1593	〔耕念漢詩〕	耕念			数量 9通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1594	〔佐藤医学博士狂歌〕	佐藤医学博士	石黒老碓		数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端に「佐藤医学博士」と上書き。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1595	〔白根専一漢詩〕	白根専一			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1596	〔鈴木謙漢詩〕	暢軒鈴木謙		明治5年9月9日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 壬申 = 明治5年。	
1597	〔星崖閑人漢詩〕	星崖閑人			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1598	〔関矢孫左衛門漢詩〕	関矢忠靖	石黒仁先生	明治5年年8月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 壬申 = 明治5年。	
1599	〔関矢孫左衛門漢詩〕	関矢忠靖	石黒仁先生	明治5年12月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 壬申 = 明治5年。	
1600	〔関矢孫左衛門漢詩〕	関矢忠靖	石黒先生	明治25年2月	数量 1通 記述法 墨書	
1601	〔関矢孫左衛門漢詩〕	関矢忠靖	石黒軍医総監先生	明治27・28年	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合わせ。	
1602	〔関矢孫左衛門漢詩〕	関矢忠靖			数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1603	〔素堂国井詩箋〕	素堂国井			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1604	〔鷹洲漁史漢詩〕	鷹洲漁史		大正3年11月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 甲寅 = 大正3年。	
1605	〔仲謙和歌〕	仲謙			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1606	〔辻沢玄漢詩〕	菖水辻沢玄			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1607	詠巖上審願並短歌	利教			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1608	〔天保洞主人漢詩〕	天保洞主人 義制竹		明治33年	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 庚子=明治33年	
1609	〔徳岡緝熙漢詩〕	徳岡緝熙	軍医総監石黒閣下	明治28年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1610	〔徳富淇水漢詩〕		石黒賢台	〔明治30〕年	数量 1枚 記述法 墨書 備考 1287に同封されていたものを分割して採録。年代は内容より推定。円満辞職につき。	
1611	〔徳富淇水漢詩〕			〔大正3〕年	数量 1枚 記述法 墨書 備考 1287に同封されていたものを分割して採録。年代は内容より推定。古稀祝い。	
1612	〔徳富淇水漢詩〕	淇水老父			数量 1枚 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1613	〔徳富淇水漢詩〕				数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1614	〔徳富淇水漢詩〕				数量 1枚 記述法 墨書 備考 1287に同封されていたものを分割して採録。	
1615	新秋雑詠	淇水			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1616	〔徳富蘇峰漢詩〕	蘇峰		〔大正13〕年1月5日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 甲子=大正13年	
1617	〔利教和歌〕	利教	石黒男爵		数量 3枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1618	〔土岐頼徳漢詩〕	於金州 土岐頼徳		明治28年1月1日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1619	〔富永冬樹漢詩〕	富永冬樹	石黒男爵閣下	〔明治31〕年1月15日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1620	〔中目斉詩箋〕	中目斉			数量 2枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1621	閑居雑吟十首	梅震生学			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1622	〔梅仙漢詩〕	梅仙			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1623	〔長谷川生漢詩〕	長谷川生			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1624	〔長谷川泰漢詩〕	長谷川泰	石黒况斎先生		数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1625	〔八田泰輔和歌〕	八田泰輔			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1626	〔林擘礼漢詩〕	陸軍三等軍医 林擘礼		明治23年9月4日	数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 庚寅 = 明治23年	
1627	〔晚成堂成器肅敬漢詩〕	晚成堂成器肅敬			数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1628	〔潘飛声漢詩〕	潘飛声	石黒先生	明治21年4月29日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 戊子 = 明治21年	
1629	〔潘飛声ほか詩箋〕	潘飛声、大野			数量 4枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 新聞切り抜きが同封。	
1630	〔東久世通禧漢詩〕	東久世通禧	石黒忠憲殿	〔明治44〕年4月25日	数量 4通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1631	〔福島安正漢詩〕			明治29年11月8日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書 備考 端に「福島安正君」と上書き。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1632	〔仏村文ほか詩箋〕	仏村文、湊宛居士、佐藤碧海生、太一、天尊馨ほか			数量 8通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1633	〔仏村文漢詩〕	仏村			数量 2通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1634	〔仏村文漢詩〕	仏村文			数量 3通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1635	〔天放桂学漢詩〕	天放桂学			数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1636	〔松浦詮ほか漢詩〕	松浦詮ほか			数量 7通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1637	〔松原鉄城漢詩〕	松原鉄城	石黒男爵閣下	〔大正2〕年	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 癸丑 = 大正2年。端に「広島県佐伯郡宮内村松原鉄城」と上書きあり。	
1638	〔峰源次郎ほか漢詩〕	関靖、峰源次郎	石黒様	2月17日	数量 2通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 貼り合わせ。2通目は前欠。	
1639	〔峰源次郎ほか漢詩〕	峰源次郎、増村度次ほか			数量 4通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1640	〔目かねなし和歌〕	目かねなし			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1641	〔安田善次郎カ短歌〕			大正4年	数量 1枚 記述法 墨書 備考 番号1252・1255・1261・1267・1641は同封。	
1642	〔山上善漢詩〕	山上善			数量 3通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 包紙に「巴調 山上善拝具」の上書きあり。	
1643	〔横井生漢詩〕	横井生			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1644	〔龍若小子詩箋〕	龍若小子			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1645	〔渡辺重綱漢詩および和歌〕	渡辺重綱			数量 2通 記述法 墨書 備考 番号1433・1645は同封。	
1646	〔渡辺昇漢詩〕	渡辺昇			数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 端裏に「渡辺昇」と上書き。	
1647	鈴城翁歌	霜谷	況齋先生		数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 霜谷は和知霜谷のこと。	
1648	閑居漫吟十六首				数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1649	丁辰歳晩				数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
著述・図書（1650～1774）						
1650	増訂 化学訓蒙 卷之一	石黒忠恵		明治3年年	数量 1冊 記述法 印刷 備考 頭注書き込みあり。佐伯好郎の印あり。佐伯好郎先生寿康会幹事志保澤博の名刺あり。	
1651	増訂 化学訓蒙 卷之二	石黒忠恵			数量 1冊 記述法 印刷 備考 頭注書き込みあり。	
1652	増訂 化学訓蒙 卷之三	石黒忠恵			数量 1冊 記述法 印刷 備考 頭注書き込みあり。	
1653	増訂 化学訓蒙 卷之四	石黒忠恵			数量 1冊 記述法 印刷 備考 頭注書き込みあり。	
1654	増訂 化学訓蒙 卷之五	石黒忠恵			数量 1冊 記述法 印刷 備考 頭注書き込みあり。	
1655	増訂 化学訓蒙 卷之六	石黒忠恵			数量 1冊 記述法 印刷 備考 頭注書き込みあり。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1656	増訂 化学訓蒙 卷之七	石黒忠憲			数量 1冊 記述法 印刷 備考 頭注書き込みあり。	
1657	増訂 化学訓蒙 卷之八	石黒忠憲		明治6年年	数量 1冊 記述法 印刷 備考 頭注書き込みあり。	
1658	况斎雜纂 一				数量 1冊 記述法 墨書	
1659	况斎雜纂 二			明治27～33年	数量 1冊 記述法 墨書	
1660	况斎雜纂 三				数量 1冊 記述法 墨書	
1661	况斎雜纂 四				数量 1冊 記述法 墨書	
1662	况斎雜纂 五			明治33～34年	数量 1冊 記述法 墨書	
1663	况斎雜纂 六			明治34年	数量 1冊 記述法 墨書 備考 書状1通挟み込み。	
1664	况斎雜纂 七				数量 1冊 記述法 墨書	
1665	况斎雜纂 八			明治36～37年	数量 1冊 記述法 墨書	
1666	况斎雜纂 九			明治37～38年	数量 1冊 記述法 墨書	
1667	况斎雜纂 十 明治三十八年 台湾再遊			明治38年	数量 1冊 記述法 墨書	
1668	况斎雜纂 十一 自明治卅八六月至卅九六月			明治38～39年	数量 1冊 記述法 墨書	
1669	况斎雜纂 十二 自明治卅九年七月至明治四十年六月			明治39～40年	数量 1冊 記述法 墨書	
1670	况斎雜纂 十三 自明治四十年六月至四十一年八月			明治40～41年	数量 1冊 記述法 墨書	
1671	况斎雜纂 十四 自明治四十一年八月至四十二年六月			明治41～42年	数量 1冊 記述法 墨書	
1672	况斎雜纂 十五 明治四十二年			明治42年	数量 1冊 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1673	况斎雑纂 十六 自明治四十三年一月至明治四十四年六月			明治43～44年	数量 1冊 記述法 墨書	
1674	况斎雑纂 十七 自明治四十四年七月至大正元年十一月 明治天皇崩御 東久世伯乃木伯薨去 石黒銅像			明治44～大正元年	数量 1冊 記述法 墨書	
1675	况斎雑纂 十八 自大正元年十一月至同二年			大正元～2年	数量 1冊 記述法 墨書	
1676	况斎雑纂 卷十九 大正三年			大正3年	数量 1冊 記述法 墨書	
1677	况斎雑纂 二十 大正四年同五年			大正4～5年	数量 1冊 記述法 墨書	
1678	况斎雑纂 二十一 自大正五年五月至同大正六年十二月 明治天皇御聖徳之一 佐藤少将ノ事			大正5～6年	数量 1冊 記述法 墨書 備考 付箋挟み込み。	
1679	况斎雑纂 二十二 大正七年			大正7年	数量 1冊 記述法 墨書	
1680	况斎雑纂 二十三 大正八年			大正8年	数量 1冊 記述法 墨書	
1681	况斎雑纂 二十四 大正九年 日本赤十字社長中央衛生会長貴族院議員辞任 枢密顧問新任 陸爵			大正9年	数量 1冊 記述法 墨書	
1682	况斎雑纂 二十五 自大正十年至大正十一年			大正10～11年	数量 1冊 記述法 墨書	
1683	况斎雑纂 二十六 自大正十二年至大正十四年八月			大正12～14年	数量 1冊 記述法 墨書	
1684	况翁閑話 付况翁談片	况翁石黒忠憲		明治34年11月12日	数量 1冊 記述法 印刷 備考 博文館より出版。	
1685	况翁閑話続稿 一				数量 1冊 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1686	况翁閑話続稿 後篇 二				数量 1冊 記述法 墨書	
1687	况翁閑話続稿 五				数量 1冊 記述法 墨書	
1688	况翁閑話続 六				数量 1冊 記述法 墨書	
1689	况斎随筆草稿				数量 9冊 記述法 墨書	
1690	在欧中見聞録一 簞録一 自第一章 至第十三章			明治20～21年	数量 1冊 記述法 ペン	
1691	在欧中見聞録二 簞録二 伯林及ミ ュンヘンドレスデ ン 自第十四章至 第四十六章			明治20～21年	数量 1冊 記述法 ペン	
1692	在独手記 在独語 学手記1			明治20～21年	数量 1冊 記述法 ペン	
1693	在独手記 語学			明治20～21年	数量 1冊 記述法 ペン	
1694	在独手記 在独時 語学手記3			明治20～21年	数量 1冊 記述法 ペン	
1695	在独手記 会計			明治20～21年	数量 1冊 記述法 ペン	
1696	在独手記 正■			明治20～21年	数量 1冊 記述法 ペン	
1697	在独手記 用語、 書礼、小札 在欧 州中 古 手帳ノ内			明治20～21年	数量 1冊 記述法 ペン 備考 挟み込みの1888年6月3日付の手紙あり。	
1698	在独手記 コレラ			明治20～21年	数量 1冊 記述法 鉛筆 備考 題箋「在独中手記」が表紙に貼付。	
1699	在独中歴史聞書ノ 一 三十四年会計 小録			〔明治34〕年	数量 1冊 記述法 鉛筆、ペン 備考 聞書きは鉛筆書き、会計はペン書き。	
1700	〔ノート〕			明治20年1月13日	数量 1冊 記述法 鉛筆 備考 明治20年1月13日の日付あり。郡・郡会に関する記述。「遮断地一ヶ所取調書」(京都府の郵便紙を使用)を挟み込み。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1701	〔ノート〕			明治21年10月21日	数量 1冊 記述法 ペン 備考 ドイツ語練習。Tokio 1888 Oct. 21付けのドイツ語手紙の下書きあり。	
1702	〔ノート〕			明治21年9月10日	数量 1冊 記述法 ペン 備考 ドイツ語練習。Tokio 1888 Nov. 10付けのドイツ語手紙の下書きあり。	
1703	〔ノート〕 明治二十三年服役二十年祭写真交換人名、同二十四年長野赤十字会紀行略〕			明治23～24年	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆 備考 封印ページあり。	
1704	〔ノート〕			11月11日	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆 備考 鉛筆書きは11月11日から。滞欧中のものか。	
1705	〔ノート〕				数量 1冊 記述法 ペン 備考 ドイツ語練習。Wort と Synonym の対照。	
1706	〔ノート〕				数量 1冊 記述法 ペン 備考 ドイツ語の学習練習	
1707	〔ノート〕				数量 1冊 記述法 ペン 備考 ドイツ語学習発音。ハードカバー。	
1708	〔ノート〕				数量 1冊 記述法 鉛筆 備考 眼科治療について。	
1709	〔ノート〕				数量 1冊 記述法 鉛筆 備考 外科手術に関するメモ。	
1710	〔手帳〕			明治37年	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆 備考 三井銀行の手帳を使用。明治37年1月の予定など記載。	
1711	陸軍統計手記			明治30年	数量 1冊 記述法 ペン 備考 「衛生部士官以上人員 三十年五月十日調」と「独仏英日本戦時軍隊糧食対比表」が添付（ともに陸軍省の罫紙を使用）。名刺貼り付け。	
1712	独逸法学士モッセ氏国家学問書				数量 1冊 記述法 鉛筆	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1713	石黒先生輯病名羅二(四+旬) 辞書	石黒忠恵			数量 1冊 記述法 ペン 備考 「羅旬(ラテン)」の誤記カ。	
1714	Lesebuch fuer die Anfaenger der deutschen Sprache			明治18年	数量 1冊 記述法 印刷、鉛筆 備考 ドイツ語学習図書。赤色の付箋紙。鉛筆の書き込み多数あり。	
1715	Fragebuch			明治20～21年	数量 1冊 記述法 ペン 備考 ドイツ語の学習練習。	
1716	Gebrauchs-Anweisung fur Thermophor-Gummi-Compressen				数量 1枚 記述法 印刷	
1717	Statistische Angaben uber die hygieinischen Verhaltnisse in den Ansiedelungen der Colonisationstruppen im Hokkaido	T.ISHIGURO, Generalstabsarzt			数量 1冊 記述法 印刷	
1718	和蘭内景 医範提綱	榛齋宇田川		文化2年2月	数量 1冊 記述法 印刷	
1719	新化学式 卷之一	太田雄寧		明治9年5月27日	数量 1冊 記述法 印刷	
1720	新化学式 卷之二	太田雄寧		明治9年5月27日	数量 1冊 記述法 印刷	
1721	新化学式 卷之三	太田雄寧		明治9年5月27日	数量 1冊 記述法 印刷	
1722	新化学式 卷之四	太田雄寧		明治9年5月27日	数量 1冊 記述法 印刷	
1723	〔筆写原稿 舍密的命名法(ほか)〕				数量 16綴	
1724	〔筆写原稿 分泌之論(ほか)〕				数量 11綴	
1725	閣省院庁 改正官員録	彦根正三		明治19年12月2日	数量 1冊 記述法 印刷	
1726	石黒忠恵先生一夕話 第一段漢洋医弁	成瀬元三郎記		明治16年1月	数量 1冊 記述法 印刷	
1727	日本赤十字社台湾支部長 後藤新平閣下演説筆記	日本赤十字社台湾支部		明治38年4月25日	数量 1冊 付属資料 封筒 記述法 印刷	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1728	De Leerstellinge n der moderne Chemie 1870			明治3年	数量 1冊 記述法 印刷 備考 オランダ語で書かれた化学図書。	
1729	博愛社創立由来 博愛社規則	博愛社総長 一品 陸軍中 将東伏見嘉彰 親王		明治13年8月	数量 27枚 記述法 墨書 備考 「博愛社」野紙	
1730	推薦書〔外務省御 用掛に小池正直二 等軍医を推薦〕			〔明治15〕年	数量 1綴 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「陸軍医本部」用箋。	
1731	第4回万国赤十字 会議関係書類			明治20年	数量 27枚	
1732	〔京師大学堂総教 習関係書類〕			明治36年1月1 2日	数量 3枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 光緒29年＝明治36年。	
1733	〔松本順叙爵関係 書類〕			明治38年2月2 7日	数量 2綴 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1734	明治三十八年自二 月下旬至同三月上 旬 奉天付近之戦 闘ニ於ケル第三軍 特設衛生機関作業 一覧図	第三軍軍医部		明治38年3月2 6日	数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 印刷	
1735	台湾島鷄籠港砲撃 報告 福州戦争報 告				数量 5枚 記述法 墨書 備考 「監軍本部」野紙。福州戦争報告は清 仏戦争(1883～85)の戦況を報告したもの。	
1736	〔楊守敬筆談記 録〕				数量 21枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1737	〔慈善事業に関す る意見書〕				数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1738	〔慈善病院寄付金 の覚書〕				数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 番号1737を参照のこと。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1739	〔草案断片〕			〔明治23〕年	数量 2枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒に「明治廿三年医事大会之案(忠恵案) 好求録原稿ノ一部(忠恵草) 茶会案(円願カ)」と上書き。とじはずれ。	
1740	〔台湾ヲ巡視シ戍兵ノ衛生ニ付キ意見草稿〕	石黒忠恵		〔明治28〕年	数量 3枚 記述法 墨書 備考 「大本営」用箋	
1741	〔大倉高等商業学校卒業式の祝辞原稿〕			昭和5年3月16日	数量 1枚 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 印刷	
1742	〔日清戦争における伝染病発生状況について〕				数量 8枚 記述法 墨書 備考 「陸軍省」用箋	
1743	第二回北越親睦会大紀事略				数量 6枚 記述法 墨書 備考 草稿	
1744	福島大将を思ふて	男爵 石黒忠恵			数量 2枚 付属資料 封筒 記述法 ペン 備考 草稿	
1745	〔演説原稿 石川県の医学校について〕				数量 3枚 記述法 墨書 備考 「監軍本部」罫紙	
1746	〔好求会録事草稿〕				数量 2枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「好求会録事」など。「石黒氏蔵版」用箋。	
1747	〔赤十字関係草稿〕				数量 12枚 記述法 墨書 備考 「陸軍省」罫紙	
1748	〔医学校設立関係草稿〕				数量 2枚 記述法 墨書 備考 「内務省」罫紙	
1749	〔石黒忠恵ドイツ語書簡草稿〕	T. Ishiguro		明治20年2月16日	数量 7枚 記述法 ペン 備考 ドイツ語。差出日は消印より推定。	
1750	〔石黒忠恵書簡草稿〕	石黒忠恵		明治26年4月28日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 「石黒氏私用」用箋	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1751	〔大槻玄沢書簡写し〕				数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1752	〔エドウィンエルグネル宛書簡草稿〕			明治26年	数量 1枚 記述法 ペン 備考 肩書きは「希臘国派出クルップ会社ノ代理人 ■■(国名カ) 陸軍砲兵中佐」とある。	
1753	〔ローツベック夫人宛書簡下書き〕		軍医総監エキセルレンツローツベック夫人	明治26年12月12日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 ローツベック夫人あて。封筒と書状の情報は一致していない。「石黒氏私用」用箋。	
1754	〔ローツベック夫人の手紙訳文〕	アンナ・フォン・ローツベック		明治28年7月28日	数量 1枚 記述法 墨書	
1755	〔書簡草稿〕				数量 1枚 記述法 墨書	
1756	〔書簡草稿〕				数量 1枚 記述法 墨書 備考 ローツベック書翰の訳文カ	
1757	〔書簡草稿〕				数量 1枚 記述法 墨書 備考 前欠ならびに後欠	
1758	〔断簡 書簡草稿(ほか)〕				数量 5枚 記述法 墨書 備考 書簡の草稿。包紙1枚あり。	
1759	断簡				数量 6枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1760	〔断簡 赤十字関係〕				数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1761	〔断簡 ドイツ語〕				数量 1枚 記述法 ペン 備考 訳文あり。	
1762	診断書	陸軍々医監石黒忠憲	陸軍中将谷干城	明治15年12月19日	数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1763	墨水十八景序	栗園外史 浅田常		明治17年	数量 4枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 甲申=明治17年。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1764	明治十八年季上日 東京大学植物園宴集			明治18年	数量 2枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1765	時事偶感	作者不知		明治34年11月 21日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	
1766	時事偶感(二)	作者不知		明治34年12月 1日	数量 1通 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。封筒に「近藤常 二郎」と上書きあり。新聞切抜き(「北米通信」 (九)河上清)が同封。	
1767	〔乃木希典所蔵刀 剣一覧〕	况斎石黒忠憲		大正2年1月7日	数量 1枚 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1768	『社会医策』編輯 余録ほか	早稲田 精堅 堂主人		昭和2年5月	数量 2枚 付属資料 封筒 記述法 印刷	
1769	舌代			11月22日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 番号29と1769は同封。	
1770	御請〔茶会記録〕	大久保北隠			数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1771	寄付太郎庵	和敬会			数量 2枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1772	古鐘庵八景				数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1773	春日砥古石之由来				数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1774	佐賀邦諺云				数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
個人・履歴(177 5~1799番)						
1775	大学 文部省 辞令 明治二年ヨリ四年 迄ノ辞令			明治2~4年	数量 1綴 記述法 墨書	
1776	内閣 陸軍 内務 文部 辞令 自明治 十年至廿四年		(石黒忠憲)	明治10~24年	数量 1綴 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1777	〔賞勲局褒状〕			明治27年10月3日	数量 3枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 牛込区役所移転への寄付につき。	
1778	祝辞〔軍医総監の就任につき〕	畑成国	陸軍軍医総監 男爵石黒忠憲	明治23年10月21日	数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1779	祝辞〔軍医総監の就任につき〕	陸軍二等軍医 正用吉佐久馬 ほか7名		明治23年11月	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1780	〔退職祝状人名書上げ〕				数量 1枚 記述法 墨書	
1781	故石黒子爵追悼会 二於ケル追悼ノ辞	陸軍軍医団 長 三木良英		昭和17年4月27日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1782	軍医団雑誌 石黒子爵閣下追悼号			昭和17年4月	数量 1通 記述法 墨書 備考 コピーを製本したもの。官歴一覧あり。	
1783	〔石黒子爵追悼会関係史料〕	陸軍省医務局 衛生課 長尾少佐	石黒忠憲閣下 追悼会	〔昭和17〕年7日	数量 3綴 記述法 墨書 備考 「故石黒子爵追悼会二於ケル追悼ノ辞」、著作目録、メモ、名刺など	
1784	明治十三年三月三十一日夜会招請諸君尊名	石黒忠憲		明治13年3月31日	数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 印刷	
1785	〔夜会招待状〕	会主 石黒忠憲		明治13年3月31日	数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 印刷	
1786	北越親睦会広告			明治13年2月	数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1787	〔観艦式招待書類〕	海軍大臣男爵 山本権兵衛	陸軍軍医総監男爵 石黒忠憲	明治38年10月20日	数量 4枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1788	〔ロックフェラー研究所からの招待状〕	The Rockefeller Institute for Medical Research	Surgeon General Ishiguro's		数量 1枚 記述法 印刷	
1789	〔誕生日祝状〕	曾根高拝ほか30名	いしぐろだいでんせい	2月23日	数量 1通 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1790	〔誕生会の招待状〕	British Legation	Surgeon General Baron Ishiguro's	5月24日	数量 1通 記述法 印刷	
1791	〔石黒宛のお礼状〕			4月25日	数量 1通 記述法 ペン	
1792	感状	岡崎生三カ		明治37年10月13日	数量 1通 記述法 墨書 備考 番号252と1792は同封。	
1793	〔Gustav Ritter von Kreitnerの葬儀案内〕			明治26年11月20日	数量 1枚 記述法 印刷	
1794	Todes-Anzeige		Anna von Rotzbeck	明治40年1月19日	数量 1通 記述法 印刷 備考 Dr.Carl Ritter von Lotzbeckの会葬案内。	
1795	悼詞(瀬川昌耆)	和敬会代表 正意三位勲一等 石黒忠憲		大正9年12月23日	数量 1綴 記述法 墨書	
1796	〔竹内正策葬儀通知ほか〕	竹内正虎・竹内正照	子爵石黒忠憲	大正11年5月6日	数量 1通 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1797	〔亡友氏名書き上げ 田代基徳ほか16名〕				数量 1枚 記述法 墨書	
1798	衛生局員氏名 並宿所 十九年五月調			明治19年	数量 3枚 記述法 墨書 備考 野紙 内務省。後欠。	
1799	山県公書牘控目録	石黒忠憲		大正14年9月4日	数量 1冊 記述法 墨書 備考 石黒宛山県書翰の目録。石黒本人が作成力。山県より石黒宛封筒を含む。/原題は「山県公書子爵石黒忠憲所有 元帥陸軍大将公爵 山県有朋君書牘」。	
家政 (1800~1815番)						
1800	明治二十四五年月計簿 保護預り函入明細			明治24年	数量 1冊 記述法 墨書 備考 明治26年の記載もあり。	
1801	旧月計簿 明治四十一年 至四十三年六月			明治41~43年	数量 1冊 記述法 墨書 備考 表紙のみ。	
1802	月計簿			大正4~9年	数量 1冊 記述法 ペン 備考 大正4~9年の記述。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1803	月計簿				数量 1冊 記述法 墨書 備考 明治19～22年頃の記述。	
1804	月計簿				数量 1冊 記述法 墨書 備考 表紙のみ。	
1805	借家証書	竹内正義・多田健助	石黒忠恵	明治13年12月1日	数量 1枚 記述法 墨書	
1806	蔵有物取調帳	石黒		明治18年7月30日	数量 3枚 記述法 墨書	
1807	請取証	石黒謙造	石黒忠恵	明治21年10月14日	数量 1枚 記述法 墨書	
1808	旧本 所得税届出原簿			明治24～37年	数量 1冊 記述法 墨書 備考 明治24～36年が本文の記述。明治37・38・39年が挟み込み。	
1809	旧本 家産原簿				数量 1冊 記述法 墨書 備考 挟み込み多数あり。	
1810	〔大正10年～昭和4年 所得額申告書控〕			大正10～昭和4年	数量 1冊 記述法 墨書 備考 「昭和八年第三種所得税申告書」の頁に「会計録」が挟み込み。	
1811	〔領収証〕	津川屋治助、富士見軒	石黒	明治19年1・7月15・5日	数量 2枚 記述法 墨書	
1812	〔通運会社領収証〕	岩野沢駅内国通運社代取扱所ほか		明治14年7月28日	数量 7枚 記述法 墨書 備考 包紙1枚あり。領収書の日付は7月28日～8月5日。	
1813	牛乳通	陸軍御用 牛乳所	石黒	明治19年2月	数量 1枚 記述法 墨書	
1814	牛込区衛生会永世会員章			明治28年	数量 1個 備考 専用の箱に在中。箱蓋の内側に「麹町区飯田町三丁目拾番地 鈴木梅吉老舗」と上書き。	
1815	〔施術予約書〕	小幡英之助	石黒様	5月18日	数量 1通 記述法 印刷	
雑資料（1816～1847番）						
1816	〔宝暦絵図〕			宝暦2年	数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1817	捺印(下條桂谷)				数量 1枚 記述法 印判 備考 後欠。桂谷は下条正雄のこと。	
1818	吉田松陰先生遺墨・石印	田口乾三	石黒忠憲	明治40年9月	数量 4枚 付属資料 封筒 記述法 印刷	
1819	〔梅花図〕				数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	
1820	回神丹	石黒忠憲方劑・妻久氏賀子施薬			数量 2袋 付属資料 封筒 備考 現物の薬が封入。	
1821	般若心経				数量 2枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 他に短冊あり。	
1822	〔営業案内 和洋染物類〕	鈴川鳴平			数量 1枚 記述法 印刷	
1823	萩原守一離婚届	萩原守一	石黒男爵	明治35年2月10日	数量 2綴 付属資料 封筒、翻刻原稿 記述法 墨書	
1824	カード(竹内式部ノ書)				数量 1枚 記述法 印刷 備考 名刺として使用カ。「大日本新潟港南浜通一番町 鈴井弥一」と印刷。	
1825	絵葉書(Berchtesgaden)				数量 1枚 記述法 印刷 備考 未使用。	
1826	絵葉書(ヴィルヘルム2世)				数量 1枚 記述法 印刷 備考 未使用。	
1827	絵葉書				数量 1枚 記述法 ペン	
1828	封筒(立見尚文)			〔明治37〕年6月15日	数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒のみ。立見の名刺が同封。年代は消印より推定。	
1829	封筒(Hotel Pennsylvania)		子爵石黒忠憲殿	大正10年7月3日	数量 1枚 記述法 墨書 備考 年代は消印より推定。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1830	封筒(寺内伯手紙)				数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ。	
1831	封筒(寺内正毅ほか)	寺内正毅、裕庚、渡辺洪基、伊東祐亨、小野利教			数量 10枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒のみ。	
1832	封筒(東郷)	東郷拝	石黒男爵閣下		数量 1枚 記述法 ペン 備考 封筒のみ。"Societe Japonaise De La Croix-Rouge"の封筒を使用。	
1833	封筒(二宮忠八)	二宮忠八	子爵石黒忠恵殿		数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒のみ。	
1834	封筒(長谷場純孝)	長谷場純孝	石黒男爵閣下		数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 封筒のみ。	
1835	封筒(松平乗承ほか)	菊池左文、佐藤眼科病院、松平乗承、牛込新潟県人社、富田儀作、佐藤国治、西脇銀行	石黒忠恵閣下		数量 7枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ。	
1836	封筒(ローツベック手紙)				数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ。	
1837	封筒(夢陥旅順城七言一首)				数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書 備考 「山県公書牘控目録」二、封筒のみ。	
1838	封筒(故友人詩箋)				数量 1枚 記述法 墨書 備考 封筒のみ。番号443・1154・1838は「戦死者手紙」として一括。	
1839	封筒(独乙大字手紙)				数量 1枚 記述法 墨書	
1840	封筒(ドイツ人カ)		Dr.Ishiguro		数量 1枚 記述法 ペン	
1841	包紙(茶友手紙)				数量 1枚 付属資料 封筒 記述法 墨書	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1842	包紙(三十七八年役出征軍人手紙ノ一)				数量 1枚 記述法 墨書	
1843	〔石黒忠憲関係切抜〕				数量 14冊 記述法 印刷	
1844	〔石黒忠憲関係雑誌記事コピー〕				数量 11冊 記述法 印刷	
1845	〔徳川慶久伯爵にかんする抜粋〕				数量 1通 記述法 墨書 備考 新聞のコピー	
1846	〔葬儀場建設にかんする抜粋〕				数量 2枚 付属資料 封筒 記述法 印刷 備考 新聞のコピー	
1847	〔沼倉延幸氏論文抜刷、書簡翻刻ほか〕			昭和59年	数量 5袋 記述法 印刷	
日記 (1848~1916番)						
1848	営務日記 巻一 自明治二十七年六月三日 至七月二十七日	〔石黒忠憲〕		明治27年6月3日~7月27日	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆 備考 裏表紙(貼紙)「営務日誌 六冊ノ内一」	あり
1849	営務日記 巻二 自明治二十七年七月廿七日 至十月廿四日	〔石黒忠憲〕		明治27年7月27日~10月24日	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆 備考 裏表紙(貼紙)「営務日誌 六冊ノ内二」	あり
1850	営務日記 巻三 自明治廿七年十月廿六日 至同十一月二十六日 第一軍巡視日誌	〔石黒忠憲〕		明治27年10月26日~11月26日	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆 備考 裏表紙(貼紙)「営務日誌 六冊ノ内三」「石黒野戦衛生長官」	あり
1851	営務日誌 巻四 自明治二十七年十一月廿七日 至明治廿八年二月十五日	石黒忠憲		明治27年11月27日~明治28年2月15日	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆 備考 裏表紙(貼紙)「営務日誌 六冊ノ内四」	あり
1852	営務日誌 第五 自明治二十八年二月十六日 至四月十二日	石黒忠憲 (野戦衛生長官)		明治28年2月16日~4月12日	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆 備考 裏表紙(貼紙)「営務日誌 六冊ノ内五」	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1853	野戦衛生長官石黒忠憲 営務日誌 六 自明治二十八年四月十三日 至同年十二月卅一日	石黒忠憲 (野戦衛生長官)		明治28年4月13日～12月31日	数量 1冊 記述法 ペン 備考 赤の付箋紙2枚、白の付箋紙(「李伯相大人」、「北白川宮、御容体、御葬儀」と墨書き)2枚あり。野戦衛生長官部「初発以降四月廿三日マデ澎湖島馬公避病院虎列拉患者表」青焼き1枚が貼付け。	あり
1854	営務日誌 七冊ノ内七	〔石黒忠憲〕		明治29年1月2日～3月30日	数量 1冊 付属資料 (1) 廿七八年戦役従軍出征人員及補充人員、大本営用箋、墨書、1枚/ (2) 自廿七年七月八日至廿九年二月廿日帰朝患者、大本営用箋、墨書、1枚 記述法 ペン、鉛筆 備考 付属資料(1)、(2) はもと表紙裏に挟み込み	あり
1855	石黒忠憲韓清旅の日記 全	石黒忠憲		〔明治27年〕10月25日～11月24日	数量 1冊 記述法 墨書	あり
1856	〔日記〕高野紀行 明治二十九年六月十二日 十九日、新潟紀行 明治二十九年七月六日	〔石黒忠憲〕		明治29年6月、7月	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆	あり
1857	明治二十九年十月台湾巡回日誌、同三十年二月英照皇太后陛下大葬参列日誌	石黒忠憲		明治29年10月～11月、30年1月～2月	数量 1冊 付属資料 (1) 明治二十九年自四月十六日至十月三十一日 患者転帰百分比例比例表、嘉義衛戍病院、衛戍病院野紙、墨書、1枚/ (2) メモ (IMPERIAL GOVERNMENT TELEGRAGHSの裏)、ペン、1枚/ (3) 台湾の地図、墨書、1枚 記述法 ペン、鉛筆	あり
1858	〔日記〕観楓紀行 下 明治卅年十一月	〔石黒忠憲〕		明治30年11月22日～30日	数量 1冊 記述法 ペン	あり
1859	明治三十七年七八月巡回日記、卅七年七月巡回日記 下	〔石黒忠憲〕		明治37年7月	数量 1綴 記述法 ペン、鉛筆 備考 手帳を2冊綴ったもの。貼紙「小倉 熊本 佐世保 福岡 広島 松山 善通寺 高松 姫路 大阪 名古屋 仙台 函館 青森 弘前」	あり
1860	明治三十八年巡回日誌 二 台湾	〔石黒忠憲〕		明治38年7月9日～8月16日	数量 1冊 付属資料 付属資料: 台湾総督府陸軍幕僚副官部、台湾諸官衙各団体職員概見表 明治三十八年七月一日調、印刷、1枚 記述法 ペン 備考 付属資料は、もと表紙裏貼付封筒内にあり	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1861	〔日記〕四国巡廻手帳 明治三十〇年十月十五日より十月廿七日迄	〔石黒忠憲〕		明治30年代年10月	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆	あり
1862	〔日記〕明治四十三年四、五、月満韓巡回手記	〔石黒忠憲〕		明治43年4月21日～5月29日	数量 1冊 記述法 ペン	あり
1863	美島日録	石黒忠憲		〔明治29年〕10月12日～27日	数量 1冊 記述法 ペン	あり
1864	日録(鎮台病院概況ほか)	石黒忠憲			数量 23丁 記述法 墨書 用紙 陸軍省罫紙	あり
1865	御留守中日記帳	執事			数量 7枚 記述法 墨書	あり
1866	懐中日記 明治二十年上半分	〔石黒忠憲〕		明治20年	数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 懐中日記(印刷局)	あり
1867	〔日記〕日乗 卷二 自明治廿年九月一日 至廿一年一月廿六日	〔石黒忠憲〕		明治20年9月1日～明治21年1月26日	数量 1冊 記述法 ペン	あり
1868	〔日記〕日乗 卷三 自明治廿一年一月廿七日 至 年 月 日	〔石黒忠憲〕		明治21年1月27日～7月23日	数量 1冊 付属資料 (1) Madame Amelie、ペン、1枚 / (2) 独逸老帝一代記日録、ペン、2枚 / (3) 演目一覧(ドイツ語)、印刷、1枚 記述法 ペン 備考 付属資料(1) はもとと表紙裏のポケット内にあり、(2) はもとと裏表紙裏の封筒内にあり、(3) はもと4月18日の封筒内にあり	あり
1869	〔日記〕日乗 卷四 自明治廿一年七月廿四日(巴里) 至同年十二月卅一日	〔石黒忠憲〕		明治21年7月24日～12月31日	数量 1冊 記述法 ペン	あり
1870	〔日記 明治22年〕	〔石黒忠憲〕		明治22年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記(印刷局)	あり
1871	〔日記 明治23年〕	〔石黒忠憲〕		明治23年	数量 1冊 付属資料 総経費147円66銭8厘の支出内訳、明治23年1月3日～25日の旅費、墨書、1綴 記述法 ペン 備考 付属資料はもとと表紙裏に挟み込み	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1872	〔日記 明治24年〕	〔石黒忠憲〕		明治24年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（金原喜一）	あり
1873	〔日記 明治25年〕	〔石黒忠憲〕		明治25年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（金原喜一）	あり
1874	〔日記 明治26年〕	〔石黒忠憲〕		明治26年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（金原喜一） 備考 当用日記 金原喜一	あり
1875	〔日記 明治27年〕	〔石黒忠憲〕		明治27年	数量 1冊 付属資料 (1) 伝染病人費、陸軍省罫紙、鉛筆、1枚／(2) ドクトルベルツ氏療瘡ノ処方、墨書、1枚 記述法 ペン 用紙 当用日記（金原喜一） 備考 付属資料(1) はもと10月18日に、(2) はもと12月31日にあり	あり
1876	〔日記 明治28年〕	石黒忠憲		明治28年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（金原喜一）	あり
1877	〔日記 明治29年〕	〔石黒忠憲〕		明治29年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（金原喜一） 備考 当用日記 金原喜一	あり
1878	〔日記 明治30年〕	〔石黒忠憲〕		明治30年	数量 1冊 付属資料 明治三十年略歴、印刷、1枚 記述法 ペン 用紙 当用日記（金原喜一） 備考 付属資料はもと表紙裏に挟み込み	あり
1879	〔日記 明治31年〕	〔石黒忠憲〕		明治31年	数量 1冊 付属資料 (1) 不動産評価書類、墨書、1枚／(2) 不動産関係書類、墨書、1枚／(3) 明治三十一年略歴、印刷、1枚 記述法 ペン 用紙 当用日記（金原喜一） 備考 付属資料(1)、(2) はもと8月23日にあり、(3) はもと表紙裏に挟み込み	あり
1880	〔日記 明治32年〕	〔石黒忠憲〕		明治32年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（博文館）	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1881	〔日記 明治33年〕	〔石黒忠憲〕		明治33年	<p>数量 1冊</p> <p>付属資料 (1) The Oriental Young Men's Association、印刷、1枚／(2) 官報切り抜き(明治三十三年新年式)、印刷、1枚／(3) 官報切抜(明治三十三年新年式の続き)、印刷、1枚</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記(博文館)</p> <p>備考 当付属資料(1)はもとと表紙裏に挟み込み、(2)、(3)はもとと裏表紙裏貼付封筒内にあり</p>	あり
1882	〔日記 明治34年〕	〔石黒忠憲〕		明治34年	<p>数量 1冊</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記(博文館)</p>	あり
1883	〔日記 明治35年〕	〔石黒忠憲〕		明治35年	<p>数量 1冊</p> <p>付属資料 (1) 領収証書明治35年度地租、印刷・ペン、1枚／(2) 領収証書明治34年度配水公費、印刷・墨書、1枚／(3) 半月庵宛書簡7月24日、墨書、1枚／(4) 園了書簡石黒宛41年1月5日(前欠)、墨書、1枚／(5) 古宇田君墓碣、ペン、1枚／(6) メモ(包み紙入り)12枚／(7) メモ、ペン、1枚</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記(博文館)</p> <p>備考 付属資料:(1)～(7)はもとと表紙裏貼付封筒内にあり</p>	あり
1884	〔日記 明治36年〕	〔石黒忠憲〕		明治36年	<p>数量 1冊</p> <p>付属資料 (1) 貯金登記済通知書9月30日印、印刷、1枚／(2) 貯金登記済通知書11月10日印、印刷、1枚</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記(博文館)</p> <p>備考 付属資料(1)、(2)はもとと表紙裏封筒内にあり</p>	あり
1885	〔日記 明治37年〕	〔石黒忠憲〕		明治37年	<p>数量 1冊</p> <p>付属資料 (1) 書留郵便物受領証4月13日、印刷・墨書、1枚／(2) 通常為替金受領証書1月24日、印刷・墨書、1枚／(3) 通常為替金受領証書4月13日、印刷・墨書、1枚／(4) 応召軍人家族慰勞金受取証、3月14日、1枚／(5) 受取書2月6日、墨書、1枚／(6) 名刺(法学博士オールト)、印刷、1枚</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記(博文館)</p> <p>備考 付属資料(1)～(6)はもとと表紙裏封筒内にあり</p>	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1886	〔日記 明治38年〕	〔石黒忠憲〕		明治38年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（博文館）	あり
1887	〔日記 明治39年〕	〔石黒忠憲〕		明治39年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（博文館）	あり
1888	〔日記 明治40年〕	〔石黒忠憲〕		明治40年	数量 1冊 付属資料 (1) 印鑑（信州更級郡網掛村泉口神社ノ印）、朱墨、1枚／(2) 封筒（特命全権大使西男爵閣下）、1枚、12月18日領収証、墨書、1枚、2月24日領収証、墨書、1枚（裏表紙裏に挟み込み分）／(3) 三菱合資会社銀行部当座勘定通知（明治40年12月15日付）、印刷、1枚 記述法 ペン 用紙 当用日記（博文館） 備考 付属資料(1)～(3)はもと裏表紙裏に挟み込み	あり
1889	〔日記 明治41年〕	〔石黒忠憲〕		明治41年	数量 1冊 付属資料 (1) 明治四十年三月改正新橋国府津間列車時刻表、印刷、1枚／(2) Allen & Habnuryrs Limited 1908.10カレンダー（吸取紙）、1枚／(3) 〔石黒宛書類〕、墨書、3枚 記述法 ペン 用紙 当用日記（博文館） 備考 付属資料(1)～(3)はもと裏表紙裏に挟み込み	あり
1890	〔日記 明治42年〕	〔石黒忠憲〕		明治42年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（博文館）	あり
1891	〔日記 明治43年〕	〔石黒忠憲〕		明治43年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（博文館）	あり
1892	〔日記 明治44年〕	〔石黒忠憲〕		明治44年	数量 1冊 付属資料 (1) Clinical Research Limited. 1908.4カレンダー（吸取紙）、印刷、1枚／(2) Allen & Hanburyrs Ltd. 8月カレンダー（吸取紙）、印刷、1枚／(3) 大久保工場領収書明治45年2月14日、墨書、1枚、(4) 亀谷商店領収書明治45年2月5日、印刷・ペン、1枚／(5) 漢詩、墨書、1枚／(6) 絹布、1枚 記述法 ペン 用紙 当用日記（博文館） 備考 付属資料(1)～(6)絹布はもと裏表紙裏に挟み込み	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1893	〔日記 明治45年〕	〔石黒忠憲〕		明治45年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記 (博文館)	あり
1894	〔日記 大正2年〕	〔石黒忠憲〕		大正2年	数量 1冊 付属資料 (1) 小為替金受領証書大正2年12月17日、印刷、1枚 / (2) 貨物受取証、大正2年12月30日、印刷・墨書、1枚 / (3) 貨物受取証大正2年12月31日、印刷・ペン、1枚 / (4) 青色の下敷き 1枚 記述法 ペン 用紙 当用日記 (博文館) 備考 付属資料 (1) ~ (4) はもと裏表紙裏の特製大正二年当用日記の封筒内にあり	あり
1895	〔日記 大正3年〕	〔石黒忠憲〕		大正3年	数量 1冊 付属資料 (1) 貨物受取証大正3年12月18日、印刷・ペン、1枚 / (2) Allen & Hanburys Ltd. 1905.3、1907.1カレンダー (吸取紙)、印刷、2枚 記述法 ペン 用紙 当用日記 (博文館) 備考 付属資料 (1)、(2) はもと裏表紙裏貼付封筒内にあり	あり
1896	〔日記 大正4年〕	〔石黒忠憲〕		大正4年	数量 1冊 付属資料 (1) メモ (八十八年)、ペン、1枚 / (2) 北越医学会事務所振替貯金用紙、印刷、1枚 (表表紙裏) / (3) Telegraphs、1914.8.29、1枚 (4) メモ、墨書、2枚 記述法 ペン 用紙 当用日記 (博文館) 備考 付属資料 (1)、(2) はもと表表紙裏に挟み込み、(3)、(4) はもと裏表紙裏貼付封筒内にあり	あり
1897	〔日記 大正5年〕	〔石黒忠憲〕		大正5年	数量 1冊 付属資料 (1) 生垣見積書大正5年2月5日、墨書、1通 / (2) 福島商会御渡証大正5年10月11日、印刷・ペン、1枚 / (3) 小池合資会社計算書大正5年11月1日、印刷・ペン、1枚 / (4) 郵便物配達証明書、印刷・ペン、1枚 記述法 ペン 用紙 当用日記 (博文館) 備考 付属資料 (1) ~ (4) はもと裏表紙裏貼付表封筒内にあり	あり
1898	〔日記 大正6年〕	〔石黒忠憲〕		大正6年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記 (博文館)	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1899	〔日記 大正7年〕	〔石黒忠憲〕		大正7年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記 (博文館)	あり
1900	〔日記 大正8年〕	〔石黒忠憲〕		大正8年	数量 1冊 付属資料 (1) 川崎帛太郎書簡、ペン、2枚 / (2) 勘定書 (川崎農場)、ペン、1枚 / (3) 信託預金配当利益計算通知書、ペン、1枚 / (4) 帝国在郷軍人会牛込区分第三班基本金仮受領証、墨書、1枚 / (5) 支那国専攻学生名簿 陸軍軍医学校、ペン、1枚 / (6) 印鑑証明願、墨書、1枚 / (7) 土地図、墨書、1枚 / (8) 履歴書 阪田悌次郎、墨書、1枚 / (9) 絵、墨書、1枚 / (10) 佐藤医院書簡、3枚 / (11) 書簡、大正8年4月9日、墨書、1枚 記述法 ペン 用紙 当用日記 (博文館) 備考 付属資料 (1) ~ (11) はもと裏表紙裏貼付封筒内にあり	あり
1901	〔日記 大正9年〕	〔石黒忠憲〕		大正9年	数量 1冊 付属資料 (1) 青山表長屋ノ件、ペン、1枚 / (2) 日本郵船株式会社株主配当金通知、大正9年11月29日、印刷・ペン、2枚 記述法 ペン 用紙 当用日記 (博文館) 備考 付属資料 (1)、(2) はもと裏表紙裏貼付封筒内にあり	あり
1902	〔日記 大正10年〕	〔石黒忠憲〕		大正10年	数量 1冊 付属資料 (1) 山梨新潟旅行認許書 (指令内閣閣第272号)、大正9年4月6日、墨書、1枚 / (2) 〔株式関係通知、メモ〕、3枚 / (3) 封筒 (付属資料 (4) から (8) を入っていた)、1点 / (4) 枢密院人名メモ、ペン、1枚 / (5) 戸塚村早稲田別荘貸家賃貸書、墨書、1枚 / (6) 〔株式配当利回り案内〕、小松屋商店、大正9年7月、印刷、1枚 / (7) 〔公債社債利回り調べ等〕、ペン・墨書、5枚 / (8) 大橋図書館通知 (株券購入)、大正9年7月27日、墨書、2枚 記述法 ペン 用紙 当用日記 (博文館) 備考 付属資料 (1) ~ (8) はもと裏表紙裏貼付封筒内にあり	あり
1903	〔日記 大正11年〕	〔石黒忠憲〕		大正11年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記 (博文館)	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1904	〔日記 大正12年〕	〔石黒忠憲〕		大正12年	<p>数量 1冊</p> <p>付属資料 (1) 名刺 (従四位勲三等曾我祐邦)、印刷、1枚 / (2) 西脇銀行小口預金勘定書、大正12年、ペン、1枚 / (3) 石崎進原籍、墨書、1枚 / (4) 漢詩稿 (賀校舎新築・石黒子爵閣下) ペン、1枚 / (5) 年賀はがき、八木逸郎、大正13年1月1日、印刷、1枚 / (6) 内藤守三住所、ハンコ、1枚 (ほか)</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記 (博文館)</p> <p>備考 付属資料はもと裏表紙裏貼付封筒内にあり</p>	あり
1905	〔日記 大正13年〕	〔石黒忠憲〕		大正13年	<p>数量 1冊</p> <p>付属資料 賢所皇霊殿神殿奉遷ノ儀二付参集ノ件通牒、陸軍次官、大正13年10月15日、謄写、1枚</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記 (博文館)</p> <p>備考 付属資料はもと386頁にあり</p>	あり
1906	〔日記 大正14年〕	〔石黒忠憲〕		大正14年	<p>数量 1冊</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記 (博文館)</p>	あり
1907	〔日記 大正15年〕	〔石黒忠憲〕		大正15年	<p>数量 1冊</p> <p>付属資料 三笠保存記念式次第、11月12日、印刷、1枚</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記 (博文館)</p> <p>備考 付属資料はもと裏表紙裏に挟み込み</p>	あり
1908	〔日記 昭和2年〕	〔石黒忠憲〕		昭和2年	<p>数量 1冊</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記 (博文館)</p>	あり
1909	〔日記 昭和3年〕	〔石黒忠憲〕		昭和3年	<p>数量 1冊</p> <p>付属資料 「治安維持法改正」 (読売新聞、昭和3年6月29日) を元にした図書からコピー、1枚</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記 (博文館)</p> <p>備考 当用日記 博文館</p>	あり
1910	〔日記 昭和4年〕	〔石黒忠憲〕		昭和4年	<p>数量 1冊</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記 (博文館)</p> <p>備考 当用日記 博文館</p>	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1911	〔日記 昭和5年〕	〔石黒忠憲〕		昭和5年	<p>数量 1冊</p> <p>付属資料 (1) 〔西脇銀行通知〕、昭和5年、ペン、6枚／(2) 北越親睦会広告、明治13年2月、印刷、1枚／(3) 〔漢詩草稿〕、石黒忠憲、墨書、4枚／(4) 名刺(ズシスラフ・オーケンツキー)、印刷、1枚／(5) 拝借品目録、ペン、1枚／(6) 石黒忠憲書簡稿(見舞御礼)、昭和5年、ペン、1枚／(7) 青山第一号家価格計算表、土地図、ペン・墨書、2枚／(8) 〔漢詩、ほかメモ〕、墨書・ペン、3枚</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 用紙: 当用日記(博文館)</p> <p>備考 付属資料(1)～(8)はもと裏表紙裏に挟み込み</p>	あり
1912	〔日記 昭和6年〕	〔石黒忠憲〕		昭和6年	<p>数量 1冊</p> <p>付属資料 (1) 写真(西川陸軍二等軍医)、昭和6年10月29日、1枚(2) 東京火災保険領収書、昭和6年、印刷・ペン、2枚／(3) 日本銀行払込通知書、昭和6年6月27日、印刷、1枚</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記(博文館)</p> <p>備考 付属資料(1)～(3)はもと裏表紙裏貼付封筒内にあり</p>	あり
1913	〔日記 昭和7年〕	〔石黒忠憲〕		昭和7年	<p>数量 1冊</p> <p>付属資料 「銀行ギャング事件」に際して激す(赤旗号外)、1932年10月11日、印刷、1枚</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記(博文館)</p> <p>備考 付属資料はもと裏表紙裏貼付封筒内にあり</p>	あり
1914	〔日記 昭和10年〕	〔石黒忠憲〕		昭和10年	<p>数量 1冊</p> <p>付属資料 (1) 〔石黒伝記編纂費用簿田貞敬覚〕、墨書、昭和6年、封筒1点、7枚／(2) 西脇銀行通知、昭和10年、印刷・ペン、2枚／(3) メモ(漢詩、数字)、ペン、2枚／(4) 領収証書式、謄写版、同文2枚、(5) 郵便(未記入)、印刷、2枚</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記(博文館)</p> <p>備考 付属資料(1)～(5)はもと裏表紙裏貼付封筒内にあり</p>	あり
1915	〔日記 昭和11年〕	〔石黒忠憲〕		昭和11年	<p>数量 1冊</p> <p>記述法 ペン</p> <p>用紙 当用日記(博文館)</p>	あり

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1916	〔明治21年1月～ 7月23日日記挿入 書類〕				数量 31枚 記述法 印刷 備考 封筒に「第二冊目（明治廿一年一月～ 七月23(ママ)日」と上書きあり。番号1868 の関連資料カ	